

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号 ( JL 006 - 14 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
インドネシア	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年	26 / 3	年 月 から
				<input type="radio"/> ヶ月	26 / 4	
				27 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会省					
	2) 配属先名 (日本語) パレンバン身体障害者社会リハビリテーションセンター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 南スマトラ州パレンバン市 JICA事務所の所在地( ジャカルタ首都特別州 )から 北西 方向 500 Km 主要都市( パレンバン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 社会省の管轄下にある国立の組織で、身体障害者を対象に電気・電子機器、裁縫、PC、混合農業、工芸品、美容、金属加工、オートバイのモーター修理等の職業訓練を行っている。全寮制で、訓練期間は2年間。職業訓練プログラムの他に、音楽や理学療法プログラムが実施されている。10年以上前に電気・電子機器分野及び美容分野でJVを受け入れた経験がある。最大入所者数は120人(現在の入所者数は110人)。年間予算は約8,000万円(社会省予算)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同施設に配属されている理学療法士はまだ若く、また1人で活動を行っているため、日頃自分の技術や支援方法について十分な評価・助言を得る機会を有していない。このため、施設では、日本の理学療法士から新しい知識を吸収し、施設の理学療法士が治療の技術的側面のみではなく、診断法や理学療法評価、個別支援計画策定等を含めて包括的に支援の質を改善することを望み、今回JVの派遣を要請することとなった。また、同施設では、利用者の施設での状況を家族に報告するため、及び利用者の家庭の状況を把握するために利用者の家庭を訪問している。JVには、このような家庭訪問に同行して、家族支援や、家族環境を考慮した理学療法評価について助言を行うことも求められる。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚が障害者の身体的・社会的状況を把握した上で適切な個別支援計画を立てることができるよう支援する。 ・同僚とともに利用者に対して理学療法を行うことで、同僚の技術の向上を目指す。 ・評価や支援計画を策定する際に、同僚と日本の理学療法の経験を共有する。 ・家庭訪問に同行し、家族支援を含めた包括的な支援のあり方について同僚に助言する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 TENS(経皮的末梢神経電気刺激治療器)、赤外線(IR)治療器、リハビリ用自転車(Relent社製)、トレッドミル(Relent社製)、平行棒等。					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:男性(20代、3年制職業専門学校(高校を出た後、3年間の専門教育を受ける)卒。 活動対象者:身体障害者(男性90名、女性30名、18歳~30歳)		5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )			
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:実践に基づいた指導が必要 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外			
地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 4 日

要請番号( JL 027 - 14 - A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ベトナム	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4 27 / 1 /
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) カントー中央総合病院 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カントー市(中央直轄市) JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 南 方向 1900 Km 主要都市( カントー市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 同病院は、ベトナム南部のメコンデルタ地帯最大の都市であるカントー市に位置する保健省直轄の総合病院である。古くからある病院を元に1975年に設立、2007年に改築された。内科系診療科、外科系診療科のほか、救急科、耳鼻咽喉科、口腔歯科、眼科等の18診療科を持ち、医師約300名、看護師約550名、技師約75名、病床800床、年間の外来患者総数は約38万名。JVが配属されるリハビリテーション科は、医師2名(1名は研修休職中)、理学療法士11名で、1日あたりの外来患者数は40～50名、また入院病棟を訪問して治療する患者数は1日あたり約40名である。年間約60名の理学療法士学生の実習受入も実施中。				
要請	1) 要請理由・背景 南部地域医療機関のリハビリテーション技術の向上を目標としたJICA技術協力プロジェクト「南部地域医療リハビリテーションプロジェクト」が2010年から3年間実施された。同プロジェクトの研修に同病院の理学療法士も参加し、研修内容は科内勉強会で全員に共有されてきている。それらの成果もあり、最近数年でリハビリテーションの知識・技術は急速に向上した。現在も毎月1回程度の勉強会は継続して実施中であるが、新しい知識の獲得と、技術の向上のために実務経験豊富なボランティアからの協力が要請された。外来患者のうち約9割は整形外科疾患、約1割が脳血管障害であり、一方入院患者に対する病棟での治療対象者は、多くが頭部外傷と脳血管障害の患者である。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚との良好な関係構築、現状把握に重点を置く。その後以下の活動を配属先の一員として同僚とともに可能なものから実施し、理学療法のうち特に運動療法に重点を置きながらリハビリテーション全般の質の向上に協力する。 ①外来患者に対し、同僚と共に理学療法、特に運動療法を実施する。 ②入院患者に対し、同僚と共に早期リハビリテーションのより安全で効果的な理学療法を実施する。 ③日常の治療場面や勉強会を利用し、同僚理学療法士の知識、技術の向上をめざす。 ④理論、根拠に基づいた正しい評価の導入と定着を推進する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理学療法室等基本的な設備機材は揃っている				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 科長(女性/50代/医師) 看護師長(女性/30代) 技師長(女性/40代/理学療法士) その他の理学療法士10名(男性2名、女性8名/20～40代/理学療法士) 治療対象者: 頭部外傷、脳血管障害、整形外科疾患等		5) 活動使用言語 ( ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 ( ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 )理由:応用力が必要なため 総合病院での実務経験 理由:多様な疾患に対応するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候( サバナ気候 ) 気温( 20～35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号( JL 027 - 14 - A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ベトナム	理学療法士		<input checked="" type="radio"/> 26 / 4 <input type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> /	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・傷病兵・社会省				
	2) 配属先名 (日本語) カントー整形リハビリテーションセンター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カントー市(中央直轄市) JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 南 方向 1900 Km 主要都市( カントー市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同センターは、ベトナム南部のメコンデルタ地帯最大の都市であるカントー市に位置し、労働・傷病兵・社会省直轄の傷病兵のリハビリテーション施設として1969年に設立、その後1996年に現名称に変更された。現在は先天性障害、労働災害、事故等による障害者のためのリハビリテーション施設として機能している。診断科、整形外科、リハビリテーション科の3科があり、医師5名(常勤3名、非常勤2名)、準医師2名、看護師1名、看護助手1名、理学療法士7名、病床30床、1日当たりの外来患者数は約30名である。また義肢や装具の工作室もある。国際赤十字委員会や米国NGOからの支援を受けたことがある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 センター設立後40年以上が経過し現施設の老朽化がみられるが、2014年度には敷地内に5階建、200床の新病棟建設開始が決定しており2018年に完成予定である。ソフト面においても、院長は患者に対しより良い医療サービスを提供するため、JVとの協働による知識、技術の交流を通して、同センター理学療法士の能力向上を期待している。外来患者の約6割は脳性麻痺が原因の運動障害児、入院患者の約4割は小児患者であるが、小児リハビリテーションを系統的に学んだ理学療法士が少ないため、同分野に関する経験豊富なボランティアの協力が求められた。小児リハビリテーションの対象患者は1~15歳、脳性麻痺のほか、奇形や事故による運動障害児も対象となる。表面的な技術のみではなく、子供の興味を引き出し、喜びや意欲を高められるような子供への働きかけ方も含めた支援が出来ることが重要である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚との良好な関係構築、現状把握に重点を置く。その後以下の活動を配属先の一員として同僚とともに実施しながら、小児リハビリテーションの質の向上をめざす。 ①小児リハビリテーションの必要な患者に対し、運動療法を同僚とともに実施し、同僚の知識、技術の向上を支援する。 ②評価、記録に関し、問題点とその原因を把握した後、同僚が実践可能な改善策を提案、実施する。 ③家庭でのリハビリテーションを推進するため、患者及びその家族への指導方法の改善策を提案、実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理学療法室等基本的な設備機材は揃っている				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長兼リハビリテーション科長(男性/50代/医師) 技師長(男性/50代/理学療法士) その他理学療法士(男性3名、女性3名/20代4名、30代2名)		5) 活動使用言語 (ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 (ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 応用力が必要なため ・ 小児リハビリテーションの経験 理由: 小児が主な対象者であるため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号( JL 027 - 14 - A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 ベトナム	職種 (コード H114 ) 理学療法士	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 4 27 / 1 /	日系/短期 年 月 日 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2) 配属先名 (日本語) バックマイ病院				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ハノイ市(中央直轄市) JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハノイ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同病院は保健省直轄の3大病院の一つであり、1911年に設立された北部地域を代表するトップリファーマル病院である。総職員数は2,000名を超え、病床数約2,000床、21の診療科、2研究所、10センターおよび看護学校を併設し、年間の外来患者は約100万人、入院患者は約10万人に達する。JICAは無償資金協力による新病棟の建設、医療機器の供与のほか、複数の技術協力プロジェクトにより同病院を支援してきている。2010年からは5年間の計画で3大病院を中心とした技術協力「ベトナム保健医療従事者の質の改善プロジェクト」を実施中である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 活動場所のリハビリテーションセンターは、医師12名、理学療法士14名、看護師10名を含む48名のスタッフで運営されており、病床数70床、理学療法室、作業療法室のほか、義肢や装具の工房も完備している。また、患者の治療施設であると同時に他の医療機関への指導や医学生等の教育施設という2つの目的を持っている。経験豊富なボランティアからの理学療法、特に運動療法に関するより高度な知識、技術の共有が期待されている。また、評価に関する規則はあるが、評価が訓練計画に十分生かされていない部分があり、評価の定着とそれを利用した効果的な訓練計画の導入も求められている。なお、同センターは北部地域のリハビリテーションに関して指導的立場にあるため、同センターのリハビリテーション能力向上は北部地域全体への波及効果が期待できる。H25年春募集で作業療法士JVを要請中であり、作業療法士と連携した活動も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚との良好な関係構築、現状把握に重点を置く。その後以下の活動を配属先の一員として同僚とともに可能なものから実施し、理学療法に重点を置きながらリハビリテーション全般の質の向上に協力する。 ①主に脳血管障害や脳損傷の患者に対し、同僚と共に理学療法を実施する。 ②日常の訓練や毎週開催されているケースカンファレンスを利用し、同僚理学療法士の知識、技術の向上をめざす。 ③評価の定着と効果的な訓練計画の作成を支援する。 ④語学力が向上した活動後半には、同僚と協力して他病院の理学療法士に対する講習会の開催が期待されている。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理学療法室ほか基本的な設備、機材は揃っている。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 医師12名(リハビリ専門医/うち3名は医科大学教員と兼務) 理学療法士14名(男性6名、女性8名/20代12名、50代2名) 看護師10名(男性1名、女性9名/20代5名、40代5名)			5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 保健医療 )理由: 理論的説明も必要のため ・経歴 ( 実務経験 ) ( 5年以上 )理由: 応用力が必要なため ・ 脳血管障害、脳損傷患者のリハビリ経験 理由: 同分野の技術が必要なため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地 域 概 況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 10~35 ℃位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特 記 事 項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 2 日

要請番号( JL 066 - 14- A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 日 から
スリランカ	理学療法士					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省					
	2) 配属先名 (日本語) 北中部州社会福祉局					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アヌラダプラ県アヌラダプラ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北東 方向 280 Km 主要都市( アヌラダプラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 社会福祉省は障害者、高齢者、路上生活者、寡婦などの社会的弱者を対象に各種支援プログラムを推進している。同省にあるCommunity Based Rehabilitation (CBR)の国家戦略推進を担当する部局(CBRユニット)では、特に障害者の社会参加を目指し、各地域にCBR運営委員会の設置を推進し啓発活動やトレーニングなどを進めている。JICAは2006年より選定した地域に複数名の協力隊員を派遣し、同プログラムの推進に協力している。CBRユニットの年間予算は1千200万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国ではリハビリテーション人材がまだまだ不足しており、特に農村部や社会福祉分野においてはリハサービスが行き届いていない現状がある。社会福祉省では国家CBR(Community Based Rehabilitation)プログラムを実施しており、県内の近隣地域に協力隊員が複数名派遣されて障害者の社会参加推進に向けた支援を行っており、理学療法士も活動中であるが、未だにリハビリに係る知識・経験は乏しく、他地域においても専門(医療)的観点から障害者の自立支援や社会参加に向けた助言、指導が求められており、本要請に至った。CBRプログラムは全国規模で展開されており、協力隊員が派遣されている地域以外にも巡回指導を行うことが求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) CBRが実施されている地域を巡回し、理学療法士の立場から以下の指導を行うことが期待されている。 ・身体障害者(脳性麻痺、中枢神経疾患、整形疾患など)の家庭を巡回し、日常生活動作(ADL)の自立、生活の質(QOL)の向上、社会参加を目指した理学療法指導を(当事者及びその家族に対して)行う。 ・障害者とその家族、CBRボランティアに対し障害理解をすすめるセミナーなどを実施する。 ・ニーズに応じて、CBR以外の協力隊員が派遣されている機関(高齢者、早期療育)に助言を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機、椅子等					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 社会福祉局ディレクター(男性、30代、大卒)、社会福祉担当官(男性、40代、大卒) (同僚としてのスリランカ人理学療法士は不在)  活動対象者: 障害児・者(不特定多数)			5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経歴 ( ) ( )理由: ・ ( )理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯夏季少雨気候 ) 気温( 28~34 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号( JL 112-14-A-02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
マーシャル	理学療法士					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2) 配属先名 (日本語) マジュロ病院 健康管理サービス局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 マジュロ環礁テラップ地区 JICA事務所の所在地( マジュロ )から 北 方向 0 Km 主要都市( マジュロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同国に2つある国立病院の1つで国内最大の総合病院。マーシャルの医療において中心的役割を担っている。院内には、パブリックヘルスクリニック、プライマリヘルスクリニック、ヘルスプロモーションオフィスなど保健省管轄の他部門も設置されている。病床数101床、医師15名、看護師113名(准看護師、看護助手含)の体制で、内科・外科・小児科・産婦人科・整形外科・耳鼻咽喉科・眼科等から成る。病棟は産科・小児科・外科・内科・外来の5棟である。過去に日本政府の無償資金協力によってマジュロ病院の建物や機材が供与されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では加工品を中心とする食料品の海外からの急激な流入によって伝統的な食文化の多くが崩壊している。首都マジュロに限らず炭水化物中心の食事、運動不足、肥満等の要因から、糖尿病を始めとする生活習慣病の蔓延が深刻な社会問題となっている。健康増進・病気予防ユニットでは、食生活の改善を含めた健康指導をマジュロの住民に実施しているが、外科病棟の患者の多くが糖尿病による処置目的の入院であり、治療や手当てが遅れたことで下肢切断に至る患者も多い。リハビリテーション部門ではそれらの患者や脳梗塞による片麻痺患者のリハビリテーションを中心に対応を行っている。当部門ではマーシャル人スタッフの技術力向上が求められているが、人材が不足していることからそれらに寄与できる人材が求められ本要請に至った。現在初代として短期ボランティアが配属され、状況調査、マーシャル人スタッフへの訓練等の活動を行っている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) リハビリテーション部門に配属され、以下の業務を行う。 ・同僚と共に業務に従事し、隊員の持つ技術で導入を図れる技術の導入を行う。 ・勉強会の開催等によりローカルスタッフの知識・技術の向上を図る。 ・可能であれば地域住民に対し、リハビリテーション教育を実施する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電気刺激器、頸椎牽引器、超音波器、平行棒、昇降台、パラフィンワックスバス、腕用滑車(重し付)、足踏器他					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ数5名(フィリピン理学療法士2名、マーシャル人テクニシャン3名(内義足師1名)、30~40歳)で、部門長は理学療法士として10年程度の経験を持つ。マーシャル人テクニシャンは理学療法士アシスタントとして勤務。			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( )理由: 配属先からの要望 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由: 配属先からの要望 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(海洋性熱帯気候) 気温( 28 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 26 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号 ( JL 124 - 14 - A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
[国名]	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2 年	JOCV/SV
パプア ニューギ ニア	理学療法士		<input checked="" type="radio"/> 交替	<input type="radio"/> 1 年	26 / 3
			3 代目	<input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
27 / 1					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) ポボンデッタ総合病院 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 ポボンデッタ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北東 方向 140 Km 主要都市( ポボンデッタ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 内科、外科、産婦人科、小児科、総合診療科、薬剤局、理学療法科、眼科を備え、病床数120床を持つオロ州最大の総合病院である。10名の医師が勤務する。2013年予算は約4億円。理学療法士JVが2011年2月から派遣され、2014年1月現在は2代目の理学療法士JVが活動している。2014年3月末には薬剤師JVが赴任予定である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 病院設立以来、理学療法部門がなかったが、2011年に理学療法士JVの派遣に伴い開設された。現在は理学療法助手がカウンターパートとして勤務し、2代目JVと共に理学療法室を運営している。同時に、理学療法士の資格を持った人材の求人を行っている。同国の理学療法の歴史は浅く、有資格者でも知識や技術は不十分であるため、JICAボランティアによる継続した支援の要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動を理学療法助手に指導しながら実施する。 ① 日常の院内での治療支援と病棟間の連携強化。 ② 理学療法室の治療用機材の設置計画の提案。 ③ 地方・集落部での巡回型診療の強化。 ④ 院内の医師や看護師、及び地域ヘルスセンタースタッフのリハビリテーションに関する知識の向上。 主な疾患:結核性髄膜炎、結核性脊髄炎、マラリア性髄膜炎、脳性麻痺、脳血管障害、脊髄損傷、骨折、腰痛など(全ての疾患に対する治療経験を有する必要はない) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ベッド、バランスボール、車椅子、歩行補助具、執務机等。 4) 配属先同僚及び活動対象者 理学療法助手(男性/40歳代)				
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 治安上の理由 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 活動内容を考慮 理由:		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは同年対象外		
特 記 事 項	特記事項				



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 1 月 13 日

要請番号( JL 227 - 14 - A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期	
エルサルバドル	理学療法士			● 2 年	26 / 3	年 月 から
				○ 1 年	26 / 4	
		○ 7 月	27 / 1			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2) 配属先名 (日本語) “ヌエストラ・セニョーラ・デ・ファティマ” 国立コフテペケ病院				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 クスカトラン県コフテペケ市 JICA事務所の所在地( サンサルバドル市 )から 東 方向 35 Km 主要都市( サンサルバドル市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はクスカトラン県の県都に位置し、救急・入院設備が完備している他、内科・小児科・新生児科・外科等13の科を有する総合医療施設であり、職員約300名、年間患者数83,000人、2013年度年間予算460万米ドルを誇る同県の医療中枢機関である。ボランティアが活動する予定となっている理学療法科には4名配置されており、同県唯一のリハビリテーション施設として、1日あたり100名、年間約27,500名の患者へ医療サービスを提供している。 なお、在エルサルバドル日本国大使館主管の「草の根人間の安全保障無償資金協力」の支援を受け、理学療法棟の新築が承認されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では4名の理学療法士が顔面麻痺・脳血管疾患(脳卒中などの後遺症)・神経病・腰痛・骨折・外傷・小児脳性麻痺・関節炎・膝関節痛等の様々な患者に対し、温熱・光線療法、水圧療法、運動機能訓練、電気療法等を通じ実施されている。 4名の療法士はそれぞれ7年から15年の実務経験を有するが、うち2名は技師レベルの資格しか所有していない。また、日々の治療により学んでいるものの特に神経障害、脳卒中、脊髄損傷、脳性麻痺等の分野に関し、リハビリ手法の技術力向上が療法士自身から訴えられているが、予算が限られている配属先では外部から人材を招聘することができないという。このため、理学療法科の療法士に対し、上記の要望やそのほか、療法士からのニーズに合わせて助言・指導できる人物が求められていることから本要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先の理学療法士に対し、患者の評価、治療計画の作成、適切な理学療法リハビリの実現に向けた指導・アドバイス 2. 神経障害、脳卒中、脊髄損傷、脳性麻痺等、同僚が苦手にする分野に関し、リハビリ手法の技術力向上に繋がる支援					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理学療法棟(新棟2014年年末完成予定)、テンス、超音波、パラフィンタンク、バイク、ベンチプレス、赤外線ランプ等					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート: 女性、30代、経験年数10年以上 そのほか、同僚理学療法士3名: 女性			5) 活動使用言語 ( スペイン語 )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 指導に必要であるため 理由:			6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
地域概況	気候(熱帯性気候) 気温( 15~35 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信( [ ] インターネット可 [ ] 電話可 [ ] 無線 ) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
特記事項	住居は原則ホームステイとする					
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号( JL 233 - 14- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 27 / 1	26 / 3

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府企画庁
	2) 配属先名 (日本語) フンダル財団 ウエウエテナンゴ校 <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウエウエテナンゴ県ウエウエテナンゴ市 JICA事務所の所在地( グアテマラ市 )から 北西 方向 267 Km 主要都市( ウエウエテナンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 フンダル財団はグアテマラ市に本部を置くNGO組織であり、1998年に組織された。現在、国内に3か所の特別支援学校を設置し、障害児に対する教育を行っている。そのうち、2008年に開校したウエウエテナンゴ校には様々な障害のある0歳から18歳の児童たち31名が通学している。ウエウエテナンゴ校の年間予算は6万米ドルであり、主にスペインの財団からの資金援助を受けている。同財団に対するボランティア派遣は初めてとなる。

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 グアテマラ国内では障害児たちに対する教育は十分に行き届いていない現状があり、同財団はウエウエテナンゴ県に特別教育学校を設置し、地域の子供たちに対する授業を行っている。同校では6名の教師が31名の児童に対する指導を行っており、3名の教師は理学療法の資格を有するものの実務経験がなく、各障害に応じた理学療法が提供されていない現状がある。そのため、児童に対する的確な理学療法を提供し、配属先に勤務する教師(理学療法士の資格を有する者を含む)や父兄が理学療法の基礎を学ぶ必要があると考え、これらの知見を有する日本のボランティアが必要とされ本要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①在籍する児童の状況を確認し、必要な理学療法提供に関する計画を立てる。 ②在籍する児童に対し、理学療法を提供する。 ③教師や父兄などに対し、基礎的な理学療法に関する研修会を企画・実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、カーペット、マット、ポバース用ボール3個、ストレッチャー、その他教材等

  

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 女性 30代 教育コーディネータ(C/P) 女性 30代 (理学療法士の資格を有する) その他教師 5名 (そのうち3名は理学療法士の資格を有する) 児童 31名 0歳~18歳 (児童は重複障害を有しており、特にダウン症や身体障害児に対する活動を行う)	5) 活動使用言語 ( スペイン語 )
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師への指導が必要のため 理由:	6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

  

地 域 概 況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師への指導が必要のため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 5~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

  

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号( JL 239 - 14 - A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ホンジュラス	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 7 月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家計画・国際協力省				
	2) 配属先名 (日本語) ガブリエラ・アルバラドリハビリセンター				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 エル・パライン県ダンリ市 JICA 事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">テグシガルバ</span> )から 東 方向 102 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">テグシガルバ</span> )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、低所得者層の人々に無料でリハビリ治療を提供することを目的に1993年に設立された外来施設で、理学療法、言語療法、及び乳幼児の早期機能訓練を行っている。患者数は1日平均40名。現在の建物は2006年に日本の草の根無償資金協力により建設されている。運営資金は政府、市役所からの援助の他、地元タバコ製造会社等からの寄付により賄われている。過去にJICAボランティアの他、米国及び英国からの短期ボランティアを受け入れた実績がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では、県内外の医師からの紹介で送られてくる患者を受け入れている。患者層は新生児から老人まで幅広く、疾患も小児麻痺、脳神経疾患、整形外科疾患など多岐にわたり、成人では特に顔面神経麻痺の患者が多い。配属先の理学療法士は臨床経験は長いものの、新しい技術を習得する機会が少ないため施術法に偏りがあり、患者の多様な疾患に十分に対応できていない。2013年1月まで理学療法士隊員が派遣され新しい理学療法の導入を図ったが、導入された技術を定着させ、個々の患者の状態に応じた治療法を確立するには更なる支援が必要であるため、再度ボランティアが要請された。ボランティアには小児患者の対応、及び訪問リハビリへの支援も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 日々の患者対応を通じて、患者のニーズと状態を把握する。 2. 配属先スタッフと協力し、患者への施術内容の改善、見直しを行う。 3. 各理学療法士の技術レベルとニーズに合わせて、理学療法の技術を指導する。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電気治療器、超音波治療器、電動マッサージ機、パラフィン治療器、ホットパック、アイスパック、エアロバイク、トレッドミル、平行棒、パランスホール、起立台、階段昇降台 等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 施設長(女性 60代) 理学療法士4名(女性3名、男性1名、臨床経験10~20年) 言語聴覚士1名(女性) 早期機能訓練担当2名(女性)			5) 活動使用言語 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">スペイン語</span> ) 6) 生活使用言語 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">スペイン語</span> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">理学療法士</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2年以上</span> ) 理由: 同僚への指導が必要のため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温( 15~35 °C位)		電気	<input checked="" type="radio"/> 安定	<input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道	<input checked="" type="radio"/> 安定	<input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号( JL 239 - 14- A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
ホンジュラス	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				26 / 3	
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家計画・国際協力省				
	2) 配属先名 (日本語) 脳障害リハビリセンター(プレバセ)				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 フランシスコ・モラサン県タランガ市 JICA事務所の所在地( テグシガルバ )から 北東 方向 60 Km 主要都市( テグシガルバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、障害児の保護者により、1986年にテグシガルバ市内に設立された障害者通院施設で、生後7ヶ月から30歳までの約300名を受け入れている。児童の社会参加を目的として、発達別のクラス編成による早期機能訓練、理学療法、言語療法、音楽療法による治療、職業訓練および教育プログラムを実施している。また、県内の2都市において「地域に根ざしたリハビリテーション(CBR)促進プログラム」を実施中である。年間予算は約US\$179,000(政府等からの援助)。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、CBR推進プログラム実施対象地域の一つであるタランガ市において、2004年より住民ボランティアグループを結成し、障害者支援への住民参加の促進とボランティアの育成を行っている。現在、タランガ市内の3つの地域において、計21名の住民ボランティアが理学療法及び言語療法を用いたリハビリ治療と軽度障害児への基礎教育支援を行っている。しかしながら、住民ボランティアが技術訓練を受けられる機会は非常に限られており、利用者にとって適切なリハビリ治療を行うには更なる知識・技術の向上が必要のため、ボランティアが要請された。ボランティアには、住民ボランティアへの指導のほか、CBR推進のためのイベント等の企画・実施への協力も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) タランガ市内3か所のリハビリ施設において以下の活動を行う。 1.住民ボランティアに対し、各人の知識・レベルに応じて理学療法の技術指導を行う。 2.家庭におけるリハビリを促進するため、施設利用者への家族に対し、家庭でできるリハビリ療法を指導する。 3.施設利用者への治療法の見直しと、新規利用者の評価を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 マットレス、ボール、遊具、階段昇降台				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 CBR推進現地コーディネーター1名 ボランティア21名(高卒～大卒、20～60才) タランガ市3地域の施設利用者約120人			5) 活動使用言語 ( スペイン語 )	
				6) 生活使用言語 ( スペイン語 )	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:指導が必要のため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特記事項	気候(亜熱帯気候) 気温( 15～30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 8 日

要請番号 ( JL 315 - 14- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
コロンビア	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年	26 / 3	年 月 日
				<input type="radio"/> 1 年	26 / 4	
		<input type="radio"/> ヶ月	27 / 1			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・社会保障省
	2) 配属先名 (日本語) エル・カルメン病院 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 サンタンデル県エルカルメンデチュクリ市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">ボゴタ市</span> )から 北東 方向 422 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">バラカベルメハ市</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 100px;">バス</span> で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 エル・カルメン市はサンタンデル県の中央部に位置する人口約2万人の地方都市である。エル・カルメン病院は一般外来、歯科、産科を擁する一次医療レベルの公立病院である。栄養士、心理学士、理学療法士も常在。24時間救急対応、医療チームによる郊外地域への定期往診も行うほか、郊外地域の医療センターに准看護師を常駐させている。エル・カルメン病院は市の医療拠点として機能している。年間予算は約120万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 JICA技術協力プロジェクト「地雷被災者を中心とした障害者総合リハビリテーション体制強化プロジェクト」が成功裏に終了し、その後継プロジェクトとして「障害を持つ紛争被害者のためのソーシャルインクルージョンプロジェクト(仮称)」が2014年度より5年間実施される予定で、エル・カルメン市はそのプロジェクトサイトに選定されている。同市は過去にゲリラによる紛争の被害にさらされ、現在は平和が戻ったものの未だ当時の身体的・精神的な傷に苦しむ人々が存在し、彼らが平穏で幸せに暮らせるようになることが喫緊の課題となっている。JICAボランティアには、市内の障害者および紛争被害者の社会参加を促し、彼らの健全な生活を実現するためのサポートを行うことが望まれている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 患者への施術を通じ、病院のリハビリ部門の技術向上に寄与する。 2. 地域住民のリハビリ技術の向上を目指し、簡易リハビリ技術を普及するための講習会を開催する。 3. 地域巡回医療チームの一員としてリハビリ部門を担当し、郊外地域のリハビリ技術の向上に寄与する。 4. 郊外医療センター駐在の准看護師、郊外地区リーダーへの簡易リハビリ技術の移転を行う。 5. 技術協力プロジェクトと必要に応じて情報交換し、活動に反映させる。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 リハビリテーション室、リハビリ器具一式

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <span style="margin-left: 50px;">理学療法士</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <span style="margin-left: 20px;">実務経験</span> ) ( <span style="margin-left: 20px;">2年以上</span> ) 理由: 施術方法の指導を行うため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域概況	気候(西岸海洋性気候) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 紛争被害者の社会参加を目指した活動を展開するため、当国には複数(多職種)のボランティアが派遣される予定。他のボランティアとの連携が期待される。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号 ( JL 315 - 14 - A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 コロンビア	職種 (コード H114 ) 理学療法士	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・社会保障省					
	2) 配属先名 (日本語) サン・ピセンテ・デ・チュクリ病院				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 サンタンデール県サンピセンテデチュクリ市 JICA事務所の所在地( ボゴタ市 )から 北東 方向 431 Km 主要都市( プカマンガ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 サン・ピセンテ市はサンタンデール県の中央部に位置する人口約3万3千人、カカオの生産が盛んな地方都市である。サン・ピセンテ病院は産婦人科、小児科、整形外科、内科、眼科、手術科、歯科を擁する一次医療レベルの公立病院である。24時間救急対応、医療チームによる郊外地域への定期往診も行うほか、郊外地域の医療センターに准看護師を常駐させている。サン・ピセンテ・デ・チュクリ病院は市の医療拠点として機能している。年間予算は約80万米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICA技術協カプロジェクト「地雷被災者を中心とした障害者総合リハビリテーション体制強化プロジェクト」が成功裏に終了し、その後継プロジェクトとして「障害を持つ紛争被害者のためのソーシャルインクルージョンプロジェクト(仮称)」が2014年度より5年間実施される予定で、今後サン・ピセンテ市も同プロジェクトの支援を受けることとなっている。同市は過去にゲリラによる紛争の被害にさらされ、現在は平和が戻ったものの未だ当時の身体的・精神的な傷に苦しむ人々が存在し、彼らが平穏で幸せに暮らせるようになることが喫緊の課題となっている。JICAボランティアには、市内の障害者および紛争被害者の社会参加を促し、彼らの健全な生活を実現するためのサポートを行うことが望まれている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 患者への施術を通じ、病院のリハビリ部門の技術向上に寄与する。 2. 地域住民のリハビリ技術の向上を目指し、簡易リハビリ技術を普及するための講習会を開催する。 3. 地域巡回医療チームの一員としてリハビリ部門を担当し、郊外地域のリハビリ技術の向上に寄与する。 郊外医療センター駐在の准看護師、郊外地区リーダーへの簡易リハビリ技術の移転を行う。 4. 技術協カプロジェクトと必要に応じて情報交換し、活動に反映させる。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 リハビリテーション室、リハビリ器具一式					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 病院長 男性 理学療法士(カウンターパート) 女性 医師 10名 栄養士、歯科医師 看護師、病院職員 男女 多数名 障害者 男女 多数			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 施術方法の指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(西岸海洋性気候 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	紛争被害者の社会参加を目指した活動を展開するため、当国には複数(多職種)のボランティアが派遣される予定。他のボランティアとの連携が期待される。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号( JL 318 - 14- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) サンタアナ市役所				
	2) 配属先名 (日本語) サンタアナ市慈善財団				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マナビ県サンタアナ市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 南西 方向 410 Km 主要都市( マンタ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 サンタアナ慈善財団は2003年に設立されたサンタアナ市役所直属の公的社会福祉団体であり、社会的弱者、特に子どもや高齢者、低所得者等の社会復帰を、リハビリテーションを通して支援している機関である。配属先は利用者に対して理学療法、及び、作業療法サービスを提供しており、幅広い年齢層の利用者の身体機能の回復・向上・維持に取り組んでいる。一日平均25~30人の利用者がある。年間予算は60万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先の慈善財団はサンタアナ市やその周辺地域の住民を対象として、理学療法、及び、作業療法を行っており、一日平均25~30人が同施設を利用している。現在、理学療法士、作業療法士、アシスタントの計3名で利用者に対応している。リハビリテーションでは主に身体機能障害の回復のためのトレーニングや、運動能力の発達の遅れ、基本的動作能力の回復を目的とした運動療法や物理療法を行っているが、今般、新しい技術や知識を習得するとともに、同財団が実施しているリハビリテーションの質の向上をはかるため、本要請があげられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚の理学療法士1名とともに以下の活動を行う。 ① 外来患者に対して理学療法を行う。 ② 理学療法の実践を通じて、同僚と共に質の改善について話し合い、必要に応じ助言する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 磁気治療器、レーザー治療器、超音波治療器、低周波治療器、赤外線ランプヒーター、温・冷湿布、パラフィンタンク、エアマット、マッサージベッド、平行棒、エルゴメーター、斜面階段、指用梯子、トレッドミル他				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:理学療法士(20代男性、経験2年)、作業療法士(30代女性、経験1年) 活動対象者:主に高齢者			5) 活動使用言語 ( スペイン語 )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由:同僚への指導が求められている為 理由:			6) 生活使用言語 ( スペイン語 )	
地 域 概 況	気候(サバナ気候 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特 記 事 項				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号( JL 318-14-A-11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エクアドル	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	26 / 3	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) ポリバル市役所		26 / 4		27 / 1		
2) 配属先名 (日本語) ポリバル市慈善財団		○ NGO				
3) 任地 マナビ県ポリバル市カルセタ JICA事務所の所在地( キト市 )から 南西 方向 309 Km 主要都市( マンタ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 当国北西部の海岸地区に位置するマナビ県ポリバル市は、人口約13万人の地方都市であり、同市のポリバル慈善財団は、2000年に設立されたポリバル市役所直属の公的福祉団体である。同財団は、社会的弱者、特に子どもや障害者、高齢者の生活支援に取り組んでおり、近年は特に地域保健の分野に注力している。配属先は、幅広い年齢層の利用者の身体機能の回復・向上・維持のためのリハビリテーションサービスを提供しており、一日平均20名が利用している。年間予算は90万米ドル。						
1) 要請理由・背景 配属先の医療部門には2007年から理学療法科が設置され、一日平均20名の利用者に対して理学療法を行っている。また、市内周辺地域への訪問リハビリテーションも実施しており、身体機能障害の回復のためのトレーニングや、運動能力の発達の遅れ、基本的動作能力の回復を目的として運動療法や物理療法を通じて支援している。現在2名の理学療法士が利用者に対応しているが、今般、理学療法士が新しい技術や知識を習得するとともに、同財団が実施しているリハビリテーションの質の向上をめざし、本要請があげられた。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚の理学療法士2名とともに以下の活動を行う。 ①外来患者に対して理学療法を行う。 ②理学療法の実践を通じて、同僚と共に質の改善について話し合い、必要に応じ助言する。 ③巡回リハビリテーションに同行し、患者対応を行う。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 磁気治療器、レーザー治療器、超音波治療器、低周波治療器、赤外線ランプヒーター、温・冷湿布、パラフィンタンク、エアマット、マッサージベッド、平行棒、エルゴメーター、各種運動機器、指梯子、トレッドミル他						
4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:理学療法士(20代女性2名、経験2年)、看護師(50代女性、経験8年) 活動対象者:主に高齢者				5) 活動使用言語 ( スペイン語 )		
				6) 生活使用言語 ( スペイン語 )		
				7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:同僚への指導が求められている為 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況 気候( 熱帯雨林気候 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号( JL 424 - 14- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	期間	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発省					
	2) 配属先名 (日本語) マフラックリハビリ訓練センター					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マフラック JICA事務所の所在地( アンマン )から 北東 方向 64 Km 主要都市( マフラック )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ヨルダン政府による障害者支援は施設型の支援が中心であり、知的障害児の特別支援学校、通所リハビリセンターおよび障害者入所施設が全国各地に点在する。配属先はマフラック地域の知的障害児・者に特別支援教育およびリハビリを提供する通所施設である。特別支援学級の通所児童は約40人、1クラスにつき5~7人の自閉症、脳性麻痺、ダウン症などの障害のある児童に、教育省のカリキュラムに沿った読み書き、算数の指導を行っている。リハビリ部門では、0歳児~30代後半までの障害児・者に理学療法を行っており、通所児童以外の成人にも無料でサービスを提供している。KOICAボランティアがシリア難民のための青少年育成活動を実施中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先はマフラック地域を代表するリハビリ機能を備えた施設であるため、通所児童以外にも多くの障害者がリハビリを受けに通っている。またシリアの国境に近いこと、シリアの内戦から逃れてきた難民が多く滞っており、マフラック市内および郊外には現在多くのシリア人負傷者が共同生活をしているが、術後の適切な処置やリハビリを受けていることは少ない。そういったシリア難民の負傷者や障害児・者など、施設に通って行くことができない人々のために、配属先は家庭訪問を実施する予定であり、ボランティアはセンター内でのリハビリのほか、定期的に家庭訪問を行い、障害児・者にリハビリを提供するとともに、可能な範囲で、理学療法士としての資格を持たないスタッフに対して、基礎的な理学療法の技術指導を行うことが求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) センター内外で、スタッフと協力し、以下の業務を行う。 1. 地域に住む障害児・者かつシリア難民負傷者宅をチームで訪問し、リハビリテーションを施す。 2. 無資格スタッフに対し、適切なリハビリテーションの指導、助言を行う。 3. 保護者に対し、家庭で継続できるリハビリテーションの方法を紹介する。 4. センターが行うCommunity Based Rehabilitation(CBR)プログラム(地域に根ざしたリハビリテーション)の定着、拡大を目指す。 5. 他の障害者支援分野ボランティアと連携し、定期会議の実施、ワークショップ等の開催を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 訓練マット、セラピーボール、立位保持用アダプテーション、歩行器など					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(女性・ソーシャルワーカー・40代) 理学療法士(男性・50代) 特別支援教諭(女性・ほとんどが大卒・20~40代) 通所児童約40名(男女・6歳~17歳) リハビリ対象者約50ケース(3歳~30代後半)				5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:指導者育成も求められるため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温( 0~40 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号( JL 424-14-A-05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ヨルダン	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発省				
	2) 配属先名 (日本語) ザルカ特別支援教育センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ザルカ JICA事務所の所在地( アンマン )から 北東 方向 22 Km 主要都市( ザルカ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ヨルダン政府による障害者支援は施設型の支援が中心であり、知的障害児の特別支援学校、通所リハビリセンターおよび障害者入所施設が全国各地に点在する。配属先はヨルダン第2の都市ザルカ市内にある知的障害児・者に特別支援教育およびリハビリを提供する通所施設である。特別支援学級の通所児童は約70人、11クラス。1クラスにつき5~7人の自閉症、脳性麻痺、ダウン症他重複障害のある児童に、読み書き、算数、手工芸などの指導を行っている。リハビリ部門では、0歳児~成人の障害児・者に理学療法を行っており、通所児童以外の障害児にも無料でサービスを提供している。KOICA ボランティア(特別支援教育)が活動中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先はザルカ地域を代表するリハビリ機能を備えた施設であり、通所児童以外にも多くの障害者がリハビリを受けに通っている。同僚は理学療法士として2年程度の経験を持つが、日本の経験と技術、アイデアを取り入れた効果的かつ効率的なリハビリテーションの普及による同僚の技術レベルの向上が求められている。 ボランティアは主に、小児および女性の障害者を対象として理学療法を通じて、同僚に、運動機能回復と自立支援についての知識と技術に関するアドバイスをを行う。 また、保護者に対して、家庭で実施可能なリハビリを紹介するとともに、家庭と施設の両者が協力してリハビリテーションに取り組む体制づくりの支援を行う。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) センター内外で、理学療法士他スタッフと協力し、以下の業務を行う。 1. 通所してくる障害児(者)へリハビリを提供しながら同僚への指導を行う。 2. それぞれの障害に応じた個別、グループ指導へのリハビリ計画および評価への助言を行う。 3. 障害児・者の家族を対象として、家庭内での自立支援、訓練や社会参画への助言を行う。 4. 家庭での理学療法にかかる手順やマニュアルを作成する。 5. 他の障害者支援分野ボランティアと連携し、定期会議の実施、ワークショップ等の開催を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 訓練マット、セラピーボール、立位保持用アダプテーション、歩行器など				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(女性・ソーシャルワーカー・40代) 理学療法士(男性・30代) 特別支援教諭(女性・ほとんどが大卒・20~40代) 通所児童約70名(男女・6歳~18歳) リハビリ対象者約50ケース(3歳~30代後半)			5) 活動使用言語 ( アラビア語 )	
				6) 生活使用言語 ( アラビア語 )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 女性の利用者へリハビリを行うため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 指導者育成も求められるため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温( 0~40 ℃位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号( JL 424 - 14 - A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発省				
	2) 配属先名 (日本語) 脳性麻痺センター				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地( アンマン )から 東 方向 0 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は脳性麻痺児童の治療・教育のために1977年に設立されたNGO。現在ヨルダン国内6カ所(アンマン・ザルカ・イルビッド・アカバ・サルト・カラク)にセンターを擁し、アンマンおよびアカバでは脳性麻痺児童のための学校も運営している。各センターにおいては、医療・症状評価・リハビリ治療を実施しており、ヨルダン最大の脳性麻痺センターとして機能している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当センターはヨルダン最大の脳性麻痺専門施設であるが、ヨルダンにおける理学療法はまだ実践的に遅れており、日本の優秀な理学療法を学びたいという希望が強い。今までJICAボランティアの派遣実績はないが、他の配属先に派遣されていた理学療法士JVが定期的に活動したり、JICAボランティア主催の障害者関連セミナーに同センターのスタッフが参加したりしており、今回のJICAボランティア派遣に対する期待は大きい。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.脳性麻痺の児童(0歳から12歳の男女)を対象に理学療法を施す。 2.同僚の理学療法士への助言・指導を行う。 3.全国の脳性麻痺センターでの理学療法セミナーを実施する。 4.障害者支援分野ボランティアと連携して、障害者支援関係者および保護者を対象としたセミナーやワークショップを企画、実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電気治療器具、訓練マット、立位保持用アダプテーション、ボールなど				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 理学療法士1名 作業療法士1名 言語聴覚士1名 医師3名 他スタッフ36名 対象児童1日につき10名弱(男女、0~12歳)			5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由:専門性が求められるため 脳性麻痺領域での経験 理由:脳性麻痺児童が対象のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(地中海性 ) 気温( 0~40 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 8 日

要請番号( JL 472 - 14 - A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
スーダン	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉・保障省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立義肢・装具支援機構				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハルツーム州ハルツーム市 JICA事務所の所在地( ハルツーム市 )から 西 方向 5 Km 主要都市( ハルツーム市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1/4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1946年に第二次世界大戦被災者救済を目的として設立された機関である。ハルツーム本部には、義肢装具製作・修理/調整ワークショップ、理学療法科、矯正靴製作ワークショップ、心理・社会支援科を設けており、他6州にサテライトセンターと呼ばれる支部を持つ。現在、ハルツーム本部では、主に糖尿病による切断患者に対して、義肢・装具の製作からその使用にかかる理学療法を行っている。JICAは平成25年4月から理学療法士を2名(短期JV、長期JV)派遣中で、本募集は長期JV派遣の後任にあたる。また赤十字国際委員会(ICRC)が約20年に渡り、義肢装具や理学療法に関する支援をおこなっている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 スーダン国では、2010年に初めて大卒の理学療法士が誕生したばかりで、義肢装具を必要とする四肢切断患者を含め、生活や社会動作を取り戻すための理学療法は社会的に認知度が低い状態となっている。配属先で実施されている理学療法は、直接、義肢装具支援にかかるものだけが中心で、関節拘縮などの二次的合併症を防ぐ早期治療や適切な評価・治療といった視点的導入が必要とされている。そこで配属先を中心とし、理学療法普及のために、幅広い活動支援を行っていく。また本案件と同時にソーシャルワーカーの要請をしており、JV同士の連携が期待される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 支部を含む配属先において、以下の業務をおこなう。 1.本部で通常業務をおこないながら、関係スタッフに対する支援をおこなう。 2.若手理学療法士や関連学生と共に、スーダンの理学療法技術向上と普及に取り組む。 3.患者を取り巻く生活・社会環境を調査し、配属先業務に還元する。 4.障害者福祉に関する活動をおこなう。 その他、同配属先で活動するICRCスタッフとの連携を考慮し活動していく。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理学療法室(3室)内設備:平行棒、階段、ベッド、壁鏡、ウエイト、エルゴメーター等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理学療法科長 40代 理学療法(研修受講者) 40代、2名 アシスタント 30代、2名 理学療法士 20代、8名		5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:経験からの指導・助言が必需 ・ 社会調査等への興味 理由:医療的な支援のみではないため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(砂漠気候) 気温( 30~45 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 9 日

要請番号( JL 512 - 14 - A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
回 名	職 種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 7 月	27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・社会福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) 義肢装具訓練センター				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 イースタン州ンサワン JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 40 Km 主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 身体障害者の義肢装具製作および訓練の施設として1961年に創設された。ガーナ国ローマン・カンソリック協会コフォリデュア管区に属する。年間予算は約3000万円で、以下の4部門からなる。1.義肢装具製作部:年間6000人以上の患者に対し義肢装具を製作。2.移動整形外科部:全国の医療施設等を巡回。3.子供用訓練所兼宿泊施設。4.リハビリ従事者養成所。乳幼児から成人へのリハビリテーション、障害のある乳幼児とその保護者への義肢装具使用の指導、等のプログラムを実施している。2013年7月より理学療法士JVが活動中。2010年9月から2年間は青少年活動JVが障害児に図工などを指導していた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナにおいて、理学療法士の資格保有者はとても少なく、理学療法の実態は質・量ともに改善の余地が大いにある。当センターでも資格保有者は1名しかいない。当センターでの理学療法の質の向上、そしてリハビリテーション・スタッフの技術向上のためにボランティアが要請された。 リハビリテーションの対象は乳幼児から成人まで幅広い。現在活動中の初代理学療法士JVは、患者に対する理学療法、親子でのリハビリへの取り組みの指導、義肢装具の装着具合の確認などにおいて、同僚スタッフと共に活動中である。患者がリハビリテーションを自宅でも継続して行えるように、当センターでの理学療法でも特別な器具を用いることはほとんどない。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚スタッフおよび義肢装具製作部と協力しながら、以下の業務を行う。 1.外来および入寮中の患者に対して理学療法の実施。対象者は乳幼児から成人まで。 2.自宅等センター外で行う自主的なリハビリ方法の指導 3.義肢装具の装着具合のチェック これらの業務を行いながら、現行プログラムの見直しと新たな手法の導入提案も行っていく。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 センター退所後も患者自身で継続できるよう、リハビリテーションでは専用の器具をあまり使用していない。リハビリテーション用プール(約6m×4m)があり、初代隊員が使用している。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ総数は約60名。センター長はアメリカ人女性(50代) リハビリテーション・スタッフは4名で、女性3名(20代2名、50代1名)、男性1名(40代) 20代女性のうち1名が大卒で理学療法士資格を保有			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:実務経験による応用力が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号( JL 515 - 14- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ケニア	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ポートリーズ特別支援学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モンバサカウンティ、モンバサ JICA事務所の所在地( ナイロビ )から 南東 方向 500 Km 主要都市( モンバサ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1965年設立の肢体不自由児(精神発達障害者を含む)を対象とした公立特別支援学校で、幼児学級2クラスを含む計13クラスが設置されている。生徒数は約295名で内152名が障害をもつ生徒となっている。大多数の障害児と一部の一般生徒の併せて約160名が寄宿生活を送っているが、約130名の生徒は通学している。生徒の年齢は3歳~24歳であり、彼らの障害の程度は様々。ケニアのNGOの支援で理学療法士が1名派遣及されており、また生徒の学費等の援助も受けている。その他オランダのNGOから不定期でボランティアを受け入れている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では、障害を持つ多くの生徒が理学療法によるリハビリテーションを必要としており、現在支援を受けているNGOと公立病院から2名の理学療法士が派遣され、生徒のケアを行っている。しかし、対象生徒数が多いため、各生徒に対して十分なリハビリテーションが行えておらず、本来の効果が発揮されていないことから、日本の技術を用いた効果的かつ効率的な理学療法の導入が要請された。ボランティアは日々の活動から、生徒の生活能力の向上に貢献する事が期待されており、また同僚に対する技術指導から、効果的かつ効率的なリハビリテーションの普及が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアはリハビリルームにて、同僚の理学療法士と共に以下の活動を行う。  1、子供たちに対しリハビリテーションを実施する。 2、子供たちに対する日常生活動作トレーニングを行う。 3、授業外の時間を利用し、子供たちとの遊びを通しての能力向上支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理学療法器具、歩行補助器具				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長 女性 40代 理学療法士 2名 一般教員 14名 サポートスタッフ29名			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 ( 理学療法士 )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	又は ( )				
	・性別 ( ) 理由:			現職教員特別参加制度	
・学歴 ( ) ( ) 理由:			<input type="radio"/> 可		
・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実際の治療を行うため			<input checked="" type="radio"/> 否		
			春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
地域概況	気候(高温多湿 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号( JL 524 - 14- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
マラウイ	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 27 / 1 /
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) ムズズ中央病院 3) 任地 ムジンバ県ムズズ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 北 方向 350 Km 主要都市( ムズズ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.25 時間)				<input type="radio"/> NGO
概要	4) 配属先の規模・事業内容 国内に4か所存在する国立中央病院の一つ。医師11名、看護師175名、臨床検査技師17名、放射線技師10名、薬剤師8名、歯科医6名を配置し、ベッド数300床、周辺6つの県からの重傷患者の受入れ等を担う北部地域最大の病院である。同院内の理学療法科は、1日に通院患者30~50名、入院患者約30名、子ども20~30名に対応しており、脳卒中、脊髄損傷、脳性麻痺、骨折等の患者が一般的である。診察、投薬等、医療サービスが原則として無料で提供されている。年間予算約1億4千万円。				
要請	1) 要請理由・背景 2009年に当国初の理学療法士の養成学校が発足し、国内での理学療法士の育成が始まったものの、理学療法士の資格をもった人材は極めて少なく、支援が必要とされている分野である。配属先である理学療法科では、現在リハビリテーション技師3名(医療大学3年・卒業)、助手4名で対応している。通院患者は曜日で決まっているが数も多く、リハビリテーション技師の対応が行き届いておらず、特に付添い者の患者への対応等については目が行き届いていない状況がある。そのため、同科全体の質の高いサービスの向上が急務となっており、今回JICAボランティアの要請に至った。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 理学療法科のサービス向上にむけて、以下の活動を行う。 ①各患者に対する治療への助言・支援 ②理学療法科の付添い者を含むスタッフの技術支援 ③理学療法科の運営管理の支援				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 平行棒、トレッドミル、滑車、温熱マッサージ器等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 <b>【配属先同僚】</b> 受入責任者:病院長 40代女性 カウンターパート:リハビリテーション技師 3名 男性(経験3~7年) 助手 4名 男性2名30代、女性2名30代		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 保健医療 )理由:学位が必要なため ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:スタッフへの指導を行う上で必要理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 10~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 14 日

要請番号( JL 630 - 14 - A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
モザンビーク	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	年 月 日から
					26 / 4	
			27 / 1			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2) 配属先名 (日本語) ナンプラ医療従事者養成学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ナンプラ州ナンプラ JICA事務所の所在地( マプト )から 北東 方向 1500 Km 主要都市( ナンプラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 中級課程を実施する医療系の公立専門学校であり、全国に4校あるうちの1校である。同校には中等教育課程後期(日本の高等学校に相当)または医療従事者養成センターを修了した者が入学試験の受験資格を有し、約800名の学生が在籍している。理学療法士のほか、一般看護師、産婦人・幼児看護師、臨床検査技師などのコースがある。日本国の無償資金協力により教室棟、医療訓練機材が供与されている。また、現在、技術協力プロジェクトでJICA専門家が保健省に派遣されており、保健人材が持続的に養成される体制の整備を図っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モザンビークでは全般的に医療人材が不足しており、その育成が急務となっている。そのため、JICAでは教員能力強化プロジェクトの実施、ボランティア派遣、医療従事者養成機関の校舎の建設、機材提供を行い、包括的に支援している。その背景の中で、理学療法分野は、一般看護師などの他の医療分野と比べて、特に人材が不足している。更に、実習理論と実務経験の両方を持ち合わせた教員は更に少ない。そのため、本配属先は中級課程の医療系専門学校の中でも、理学療法士学科を持つ数少ない機関であるが、十分な経験・知識を持った教員がいない。その一方で、ナンプラ中央病院とも連携して理学療法分野の人材育成に取り組もうとしており、人材育成の質の向上・発展を目指して、本要請が出された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚と共に、学生に対する理学療法座学・校内実習授業や院内実習の実施支援を行う。 2. 実習機材の効果的な活用方法を提案する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ゴニオメーター、リフレックスハンマー、マネキン人形、コンピューター室(インターネットあり)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性、40代 教頭:男性、40代 理学療法科教員:3人(専門学校卒)、理学療法士クラス:2クラス(約70名) 全教員数:43人 平均年齢:35歳 職歴10年程度 全25クラス、35人/クラス、担当授業数:25コマ/週(上限)			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 病院実習を指導監督するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 5~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	2012年1月から約4年間、モザンビーク保健省において技術協力プロジェクト「保健人材養成機関教員能力強化プロジェクト」が実施されている。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 12 月 20 日

要請番号( JL 763 - 14- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ウズベキスタン	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
26 / 4				から	
1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) 国立小児精神神経病院 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ウズベキスタンで唯一の小児神経専門病院で、外来患者・入院患者約250名に対し、診察、外科手術、リハビリテーション等の治療を提供している。非常勤を含めスタッフは約300名、年間予算は1億6千万円。病院には、地方からの入院患者や孤児、経済的な理由で両親が介護にあたれない児童のための教育施設が併設されており、作業療法や農業・スポーツセラピー、各種イベントのほか、「母と子のためのケア講座」等、総合的な治療プログラムが組まれている。					
1) 要請理由・背景 理学療法士という資格が存在しない同国では、総合的な理学療法の知識を持つ人材に限られており、リハビリテーションも鍼やマッサージほか、物理療法が主流である。運動療法や物理療法の効果的な組み合わせや、患者の生活までを視野に入れた包括的な治療計画策定等を取り入れ、リハビリテーションの概念を普及させていく必要がある。同病院では、実質的な介護者にあたる母親への指導プログラムも提供しており、障害児の日常生活活動の自立に向けた提言が期待される。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①担当医師及びスタッフらと協議し、運動療法とマッサージを中心とした治療・リハビリテーションを患者に提供する。 ②患者の状態に応じた効果的なリハビリテーションが導入されるよう、個別プログラム策定の指導を行う。 ③治療対象が児童である点を考慮し、楽しみながら取り組めるリハビリ療法を提案する。 ④家族への指導機会を利用し、自宅でも可能な運動療法の紹介や介護への助言を行う。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 マッサージ用ベッド、手指運動器、牽引装置、平行棒、リハビリ用遊具等					
4) 配属先同僚及び活動対象者 理学療法科専門医1名 理学療法インストラクター1名 マッサージ師17名(年齢20歳～50歳、業務経験2年から25年)				5) 活動使用言語 ( ウズベク語 ) 6) 生活使用言語 ( ウズベク語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( 保健医療 )理由: 同僚と同等のレベルが求められる ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 )理由: 経験に基づく実践力を要する 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(ステップ気候) 気温( -20~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項					



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 12 月 20 日

要請番号 ( JL 763 - 14 - A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ウズベキスタン	理学療法士			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) フェルガナ州中央総合病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 フェルガナ州フェルガナ市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 東 方向 250 Km 主要都市( フェルガナ市中心部 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 胸部血管外科、神経外科、リウマチ科、胃腸科等、11の診療科とICUを持つフェルガナ州を代表する総合病院で、病床数350床、約70名の医師と200名の看護師が勤務し、理学療法科には11名のスタッフがいる。1942年に設立され、2008年に現在の名称となる。2005年には草の根・人間の安全保障無償資金協力により、超音波機器等の基礎医療器材が供与されている。年間予算は約70万ドル。理学療法士のJVを2代にわたり派遣している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 理学療法科では、3名の医師の指示により、運動療法・マッサージ・物理療法等、疾患ごとに決められた治療又はリハビリテーションが担当看護師により行われている。同国には理学療法士という資格はなく、リハビリテーションの概念が根付いていないため、いまだマッサージや物理療法が主流であり、患者の退院後の生活までを包括的に考える医療従事者がいない状況である。そこでJVには運動療法部門の担当として患者の治療を主に行い、運動や体操を含むリハビリテーションの視点を示しながら、看護師の技術向上並びにリハビリ概念をより浸透させるための取り組みが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 医師及び看護師と治療・リハビリテーションの方針や内容を十分に協議し、主に運動療法とマッサージを担当する。 ② 医療従事者や患者とその家族に、リハビリテーション・運動療法に対する考え方や治療法を紹介する。 ③ 理学療法の基礎的な知識を普及させるため、セミナー等を開催する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 運動療法室(トレッドミル2台、エアロバイク1台、鏡)、マッサージ用ベッド、パラフィン浴、超音波治療器、赤外線治療器、紫外線照射器等				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 医師(3名、30代~50代) 看護師(9名、女性、20~40代)		5) 活動使用言語 ( ウズベク語 ) 6) 生活使用言語 ( ウズベク語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 即戦力として必要 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( -20~40 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号( JL 136 - 14- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H115 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
バヌアツ	医療機器			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ビラ中央病院				<input type="radio"/> NGO
要請概要	3) 任地 シェファ州エファテ島ポートビラ市 JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポートビラ市</span> )から 北 方向 0 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポートビラ市</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ビラ中央病院は国内で専門的治療が可能である唯一の中央病院として、また医師・看護師養成のための教育病院として位置づけられている。年間予算は約3億円、ベッド数 152、看護スタッフ約100名、医師25名。内科、外科、小児科、産婦人科、耳鼻科、歯科等があり、医師の多くはドナー各国(オーストラリア、中国等)から派遣され、医療機器等も大半を外国からの援助に頼っている。2000年以降、看護師隊員が手術室・外科病棟で活動しており、日本で研修を受けた医療関係者も多数勤務している。平成 6 年には約3 億円の医療資機材供与が実施された。現在、JICAの無償資金協力により新外来・検査棟の建設が行われている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 バヌアツでは日本の臨床工学技士のような資格制度はなく、電気や機械の分野で技術を習得してきたスタッフが海外での研修を受け医療機器メンテナンスにあたっている。また、医療機器を使用する医療従事者においても適切な使用方法について知識を持っている人は少ないためメンテナンス不足や、取り扱いの悪さによる医療機材の故障が発生し、診療への影響や修理費用の増加が問題となっている。配属先からはメンテナンススタッフの技術力と知識の向上、実際に医療機器を使用する医師、看護師等への医療機器の取扱いに関する研修実施や、適切な使用方法の普及を目的として本要請となった。現在、建設が進められている外来・検査棟にも医療機材供与が行われる予定であり、その機材も活動の対象となる。あわせて、ビラ中央病院以外の5つの国立病院の機材メンテナンスも行う可能性がある。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・医療機器全般(X線装置、麻酔器、生化学検査機器)の保守管理、修理を病院スタッフとともにに行う。 ・病院スタッフへの適切な機器の使用方法及び保守に関する指導及びアドバイスを行う。 ・医療機器の正しい取扱い方法と予防保守の実施を定着させ、故障を減少させる。 ・修理や部品購入に関する年間予算策定のための調査支援を行う。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手術部門、放射線部門、検査部門、救急部門、一般外来部門で使用する一般の医療機材(メーカーはオーストラリア、EU、日本、中国製などである)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 メンテナンススタッフ 2名 男性 30歳-40歳代 管理部門責任者 1名 女性 40歳代 オーストラリアボランティア 1名 男性 30歳代(2014年9月まで) 保健省関係者 2名 病院関係者 多数			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">臨床工学技士</span> ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2年以上</span> )理由:実践的な内容の指導に必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 20~ 30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号( JL 545 - 14 - A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H115 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ウガンダ	医療機器			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
					27 / 1
					/
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) ムベンデ地域中核病院 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>				
概要	3) 任地 ムベンデ県ムベンデ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 西 方向 120 Km 主要都市( ムベンデ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
要請	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、ウガンダ中部のムベンデ県及び周辺3 県を管轄する地域の拠点病院。病床数約100床。当該地域の中核病院としての医療を提供し、またコミュニティへの保健サービス提供を行う。2011年1月から2012年3月にかけて日本の無償資金協力により病院施設の改修と医療機器の供与が実施されており、2012年7月に新病棟の運用が開始された。現在、看護師隊員が、5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)推進活動を行っている。				
概要	1) 要請理由・背景 ムベンデ病院では県病院から地域中核病院への格上げに伴い、インフラ整備および人材確保が進められ、質量ともに充実した医療サービスの提供に努めている。しかし同病院では基礎的な病院マネジメントの脆弱性から医療サービスの質の向上が不可欠な状況にあり、同病院に無償資金協力で提供された新病棟や医療機器の管理・運営が喫緊の課題となっている。同病院で実施される無償資金協力の成果を定着させ、医療サービス向上を図る為、本要請が提出された。				
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 既存の医療機器の修理・維持管理を行い、必要に応じて操作方法指導を病院スタッフに対して行う。 2. 新病棟の運用管理および、供与された医療機器のメンテナンスパーツの在庫管理を行う。 3. 5S活動(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)に関するサポートを行う。				
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 保育器、オートクレーブ、血圧計等				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 メカニック(大卒) 38歳 男性		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( 臨床工学技士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実践能力が必要なため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(常初夏気候 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居には水道・電気がない場合がある。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 12 月 1 日

要請番号 ( JL 603 - 14 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H115 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ジブチ	医療機器			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立ペルティエ病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ジブチ市 JICA事務所の所在地( ジブチ市 )から 南東 方向 0 Km 主要都市( ジブチ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ジブチのトップリファラル病院のひとつ。1955年に設立され、ジブチにおける医療行為の70%をカバーしている。外来患者平均数200人/日。感染症科、眼科、整形外科、蘇生科(集中治療室)、心臓科、精神科、緊急治療科、口腔科、内臓科、小児科等の専門科が配置されている。ベッド数は258床、医師数は複数の専門科医を含め49名、看護師数は107名、臨床検査技師、レントゲン技師等のパラメディカル要員及び事務要員等の合計は249名。これまで3度、日本による無償資金協力、機材供与等の支援がなされている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ジブチ保健セクターの優先事項のひとつは人材の育成である。専門科医師の育成、パラメディカル要員の育成に加え、インフラ整備・強化も優先事項であり、医療機器・機材のメンテナンスの強化についても、優先的実施が求められている。ジブチには、国立リファラル病院が5、県病院が5、都市部の保健センターが11、村落部の保健センターが37あり、同病院はトップリファラル病院である。同病院には医療器材メンテナンス部があり、現在、7名の職員が業務に従事している。また、他の病院には、メンテナンス部がなく、他の病院の医療機器のメンテナンスを行っている。壊れた医療器材が全国の病院から転送されるとともに、修理のため出張することもある。同病院には、日本製の医療機器も多いため、今般、医療機器隊員の要請が提出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同病院にある医療機器をメンテナンス部とともに点検する。 2. 故障している同病院あるいは他の病院にある医療機器の修理等をメンテナンス部とともに行う。 3. 日本において医療機器の研修に参加し5Sを学んだ職員とともに5S活動を推進する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ベッドサイドモニター、全身麻酔器、呼気ガスモニター、除細動器、人口呼吸器、輸液ポンプ、パルスメータ、保育器、光線治療器、新生児監視装置、高圧蒸気滅菌器、内視鏡機器、放射線機器ほか医療機器、修理用工具				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先: 部長1名(男性50代)、部員5名(男性30~40代)、研修員1名(20代) 対象者: 配属先職員			5) 活動使用言語 ( フランス語 )	
				6) 生活使用言語 ( フランス語 )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 ( ) 又は ( )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 ( )理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( 電気・電子 )理由: 同僚のレベルに合わせるため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由: 実務に基づいた知識が必要である 理由:			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域概況	気候(乾燥気候) 気温( 25~50 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( [-] インターネット可 [-] 電話可 [-] 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	非常に厳しい環境のため、健康面で不安の無い事が望まれる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 14 日

要請番号 ( JL 630 - 14 - A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H115 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	医療機器			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ナンプラ中央病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナンプラ州ナンプラ JICA事務所の所在地( マプト )から 北東 方向 1500 Km 主要都市( ナンプラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1978年に創設された同病院は、全国に3つある国立中央病院のうちの1つである。ナンプラ市街地区中央部に設けられており、約5ヘクタールの敷地の中に診療施設および関連施設が配置されている。診療体制は、内科、小児科、外科、外科・内視鏡科、眼科、耳鼻咽喉科、産・婦人科、放射線科、臨床検査科の9科で構成されている。世銀、UNICEF、NGO等の援助で施設の修理・建設等が実施された。プロジェクトでJICA専門家が保健省に派遣されており、保健人材が持続的に養成される体制の整備を図っている。また、同職種のJICAボランティアが2013年より派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同病院を含む3つの国立中央病院に、日本政府の無償資金協力で医療機器供与(1997年)、フォローアップで部品の交換や機器の修理を実施(2003年12月)した。同配属先の維持管理部には、JICAが実施した本邦研修に参加した職員が1名おり、病院内の医療機器管理・保守業務を担いながら、医療機器担当者の指導を行っている。また、保健省の出先機関である州保健事務所が運営している、州維持管理ユニットと連携して同州内の医療機器の保守・修理を行っている。州維持管理ユニットにも本邦研修に参加した同僚職員が1名いるので、同職員2名と共に、更なる業務レベルと同僚職員の能力向上を目的として、ボランティアが要請されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. ナンプラ中央病院の医療機器の維持・管理・保守業務の実施・支援を行う。 2. 医療機器の使用目的の知識や取り扱いをアドバイスする。 3. スペアーパーツの管理方法を指導する。 4. 州保健局維持管理ユニットに協力してナンプラ州の医療機器の維持管理・保守支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ベッドサイドモニター、全身麻酔器、呼気ガスモニター、除細動器、人工呼吸器、輸液ポンプ、パルスメータ、保育器、光線治療器、新生児監視装置、高圧蒸気滅菌器、内視鏡機器、放射線機器ほか医療機器、修理用工具				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 主任・中級医療機器技術者(男性、40代、大卒) 初級医療機器技術者(男性、1人、30代) 技術者(男性、23人、20~40代)			5) 活動使用言語 ( ポルトガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ポルトガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	4) 配属先同僚及び活動対象者			5) 活動使用言語	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( )理由: 同僚と同等の学歴を必要とするため ・経歴 ( 実務経験 ) ( 5年以上 )理由: 病院内の業務を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否	
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 5~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				
特記事項	2012年1月から約4年間、モザンビーク保健省において技術協力プロジェクト「保健人材養成機関教員能力強化プロジェクト」が実施されている。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 12 月 25 日

要請番号( JL 469 - 14- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H116 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
モロッコ	病院運営管理			○ 1 年	○ 1 年
				○ ヶ月	26 / 4
					27 / 1
					/
年 月 から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ケミセット支局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>				
	3) 任地 ケミセット県ケミセット市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 東 方向 100 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同支局はケミセット県内の1か所の県病院と、40か所の保健センター(5か所の市内保健センター合)、7か所の簡易診療所を管轄している。地域保健はSIAAP(地域保健担当部署)が、母子保健や地域保健、巡回診療などを担当している。JICAは保健省人口局に専門家(母子保健)派遣、第三国研修、本邦研修などの支援を行っており、県病院の産科看護師長は2013年にJICA本邦研修に参加した。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モロッコ保健省の母子保健分野のアクションプラン「母子保健行動計画2012-2016」の中で、産後の新生児監視体制の強化の一環として、新生児マススクリーニングの普及が挙げられており、2013年3月に首都を含むラバト・サレ・ゼムル・ザエル州で試験導入が始まり、JICAは長期専門家及び短期専門家によるセミナーや国別研修等による支援を行っている。ケミセット県は同州に属し、産科病棟にて新生児の採血を行い、ラバト市内の国立衛生研究所に検査検体の送付を行っており、今後さらにスムーズな連携が求められている。今般、先方から5S-KAIZEN-TQMの概念を用いた活動を取り入れ、保健医療施設におけるサービスの質の向上を図りたいという要望が上がった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.支局、病院、保健センタースタッフ対象の5S-KAIZEN-TQMに関する講習会を開催する。 2.県病院の状況把握を行い、パイロットとなる科を選定し、5S委員会を設立する等、5S-KAIZEN-TQMの概念を用いた活動を行う。(支局は産科をパイロット科として候補に挙げている) 3.保健センターにおいても、2の活動を展開する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機器(PC、プロジェクター等)、病院設備各種、保健センター設備各種				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長(医師) 県病院 病院長(医師)、医師、助産師、看護師 SIAAP 医師長、母子保健担当官、啓発教育担当官、他保健行政官 保健センター 医師、看護師、助産師			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 産科の活動が予定されているため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 社会経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚への講習を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~35 ℃位)		電気(●安定 ○不安定 ○なし) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 12 月 25 日

要請番号( JL 469 - 14- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H116 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モロッコ	病院運営管理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4 27 / 1 /	年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2) 配属先名 (日本語) セタット支局					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 セタット県セタット市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南西 方向 170 Km 主要都市( カサブランカ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同支局はセタット県内の1か所の州病院と1か所の地方病院、20か所の保健センター(12か所の分娩施設付保健センター含)を管轄している。地域保健はSIAAP(地域保健担当部署)が、母子保健や地域保健、巡回診療などを担当している。JICAは2007年無償資金協力で州病院の周産期ケア施設の増築を行った。2010年からボランティアを派遣し、2013年7月から3代目の長期助産師JVが母親学級の普及と質の向上及び継続のために保健センター及び病院にて活動を行っている。また、保健省人口局に専門家(母子保健)派遣、第三国研修、本邦研修などの支援を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 保健省は2007年からドイツの支援を受け医療サービスの質コンクールを開始し、2013年には病院、保健センター、産科病棟、予防接種キャンペーン等複数部門において保健医療サービスの質に関するコンクールを行うことで、同サービスの質の向上を目指している。JICAは2009年から本邦研修やJV派遣を通じて5S-KAIZEN-TQMの概念を用いた医療サービスの質の向上に関する支援を行い、シディカセム県においてはJVの支援もあり5S委員会の立ち上げや5S活動の進捗といった成果が表れている。同支局においても、保健医療サービスの質の向上のために、ボランティアによる5S-KAIZEN-TQMの概念を用いた活動が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 支局、病院、保健センタースタッフ対象の5S-KAIZEN-TQMに関する講習会を開催する。 2. 州病院の状況把握を行い、パイロットとなる科を選定し、5S委員会を設立する等、5S-KAIZEN-TQMの概念を用いた活動を行う。(支局は産科をパイロット科として候補に挙げている) 3. 地方病院及び保健センターにおいても、2の活動を展開する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機器(PC、プロジェクター等)、病院設備各種、保健センター設備各種					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長(医師) 州病院 病院長(医師)、医師、看護師、助産師 SIAAP 医師長、母子保健担当官、啓発教育担当官、他保健行政官 保健センター 医師、看護師、助産師			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 産科の活動が予定されているため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 社会経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚への講習を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(地中海性気候) 気温( 0~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号( JL 006 - 14- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 インドネシア	職種 (コード H131 ) 栄養士	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 日 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省					
	2) 配属先名 (日本語) 西ロンボク県保健局				<input type="radio"/> NGO	
概要	3) 任地 西ヌサテンガラ州西ロンボク県 JICA事務所の所在地( ジャカルタ首都特別州 )から 東 方向 1,000 Km 主要都市( マタラム市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 西ロンボク県の保健医療行政の中核を担い、県内にある17カ所のプスケスマス(地域・保健診療所)、約800カ所のポシアンドゥ(地域保健サービスポスト:新生児の予防接種や体重測定、栄養指導等、地域住民への保健医療サービスを行う)、及び県立病院等の保健衛生施設を監督、支援する。過去に栄養士JV、看護師JVを受け入れた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 西ロンボク県保健局では、母子保健の改善(妊産婦及び乳幼児死亡率の低下)、栄養失調の改善、マラリア等の感染症の対策、保健サービスへのアクセス改善を優先課題としてあげている。栄養に関する指標で言えば、西ロンボク県の栄養失調児率は、ロンボク島内の他の県に比べても高い。このため、ポシアンドゥにて地域住民に対し、保健局職員による指導を受けた保健ボランティア(カデール)が中心となってワークショップの開催等を実施しているが、栄養に関する十分な知識はまだ十分に地域住民に浸透していない。西ロンボク県には既に4代の栄養士隊員が派遣されているが、栄養指標の改善のためには引き続き支援が必要との判断から、県保健局は今回JVの派遣を要請することとなった。保健局では特に、地域住民に効果的な啓発活動を実施する方法を保健局の職員とともに考えることのできる人材を求めている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県保健局の地域保健課に配属され、プスケスマスを巡回しながら以下のような活動を行う。 ・地域における課題を分析し、同僚及び地域住民とともに解決策を検討する。 ・地域住民に対して啓発活動を行い、地域住民の栄養に関する意識を向上させる。 ・同僚とともに効果的な啓発マテリアルを考案・作成する。 ・保健カデールへのToT(指導者育成研修)を行う。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、栄養に関する教材等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 職場同僚:地域保健課の職員(17名、20代~50代、大卒、院卒) 活動対象者:地域住民(特に妊産婦、乳幼児)			5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (インドネシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	プスケスマスを数カ月単位で巡回することが想定されているため、プスケスマスの移動に伴い住居やホームステイ先を移動する可能性がある。査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。					



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号 ( JL 006 - 14 - A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	栄養士			26 / 3	26 / 4	年 月 日
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省					
	2) 配属先名 (日本語) 中部ロンボク県保健局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 西ヌサテンガラ州中部ロンボク県 JICA事務所の所在地( ジャカルタ首都特別州 )から 東 方向 1,100 Km 主要都市( マタラム市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 中部ロンボク県の保健医療行政の中核を担い、県内にある25カ所のプスケスマス(地域・保健診療所)、約1,300カ所のポシアンドゥ(地域保健サービスポスト:新生児の予防接種や体重測定、栄養指導等、地域住民への保健医療サービスを行う)、及び県立病院等の保健衛生施設を監督、支援する。					
要請概要	1) 要請理由・背景 これまでに派遣されたJVは、優良母親コンテストや離乳食講習会の実施、母子手帳による母子の健康管理など、母子の栄養改善に向けた取組みを行ってきた。また、現地スタッフとの情報共有を通じて、保健カデール(ボランティア)の人材育成にも取り組んできた。4代目JVは県内のプスケスマスを一定期間ごとに移動し、各プスケスマスを拠点にそのプスケスマスが管轄するポシアンドゥや小学校を巡回、住民への健康教育を実施している。インドネシアの学校には栄養士や保健室の先生といった存在はないため、保健局の栄養士が地域の健康教育のすべてを担っており、全ての住民に栄養教育が行きわたるにはいたっていない。配属先は、同県の栄養状況改善のために、継続した支援が行われることを望んで、長期JVの派遣を要請することとなった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県内住民の栄養改善に向けて、同僚とともに以下の業務を行う。 ・ポシアンドゥや小学校への巡回による対象地域住民への健康教育(集団、個別栄養指導)の実施。 ・保健カデールやプスケスマス職員に対する健康教育手法の指導・助言。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 栄養教材等。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 栄養課長(男性、40代、院卒)、 プスケスマス同僚:栄養士(20代~50代) 活動対象者:地域住民(特に母子、児童)		5) 活動使用言語 ( インドネシア語 )			
		6) 生活使用言語 ( インドネシア語 )				
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性		
	・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			<input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	プスケスマスを数カ月単位で巡回することが想定されているため、プスケスマスの移動に伴い住居やホームステイ先を移動する可能性がある。査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号( JL 006 - 14- A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 7 月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1
インドネシア	栄養士		年 月 日 から		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 2) 配属先名 (日本語) 中部ロンボク県保健局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 西スサテンガラ州中部ロンボク県 JICA事務所の所在地( ジャカルタ首都特別州 )から 東 方向 1100 Km 主要都市( マタラム )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 中部ロンボク県の保健医療行政の中核機関。地域住民に対する保健医療サービスの立案・実施、管轄する県立病院や 22ヶ所のプスケスマス(「地域保健・診療所」、保健所と診療所を併せた機能を有する)、76か所のプストウ(「地域保健・診療所支所」)、約1,300ヶ所のポシアンドウ(「地域保健サービスポスト」、新生児の予防接種や体重測定、栄養指導を行う機能を持つ)などの保健衛生施設を監督・支援する役割を担っている。保健局年間予算は約6億5,000万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 これまでに派遣されたJVは、優良母親コンテストや離乳食講習会の実施、母子手帳による母子の健康管理など、母子の栄養改善に向けた取り組みを行ってきた。また、現地スタッフとの情報共有を通じて医療ボランティアの人材育成にも取り組んできた。4代目JVは、県内のプスケスマスを一定期間ごとに移動し、各プスケスマスを拠点にそのプスケスマスが管轄する地域保健サービスポストや小学校を巡回、住民への健康教育を実施している。 インドネシアの学校には栄養士や保健室の先生といった存在はないため、保健所の栄養士が地域の健康教育のすべてを担っており、全ての住民に健康教育が行き渡るには至っていない。後任JVには、引き続き小学校巡回にも力を入れ、栄養指導だけでなく、衛生、たばこの害なども含めた健康教育の実施が望まれている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県内住民の栄養改善に向けて、以下の業務を行う。 1.ポシアンドウや小学校への巡回による対象地域住民への健康教育(集団、個別栄養指導)の実施 2.現地栄養ボランティアやプスケスマス職員に対する健康教育手法の指導・助言				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 保健省作成の冊子や栄養教材など(種類・冊数は限られている) 4) 配属先同僚及び活動対象者 栄養課長:男性(院卒、40代) 地域保健所:栄養士(20~50代)、栄養ボランティア等(20~50代) (保健所栄養士は各プスケスマスに1~4名、栄養ボランティアは各ポシアンドウに5名)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">栄養士</span> ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経歴 ( ) ( )理由: ・理由:		5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
特記事項	公共交通機関が限られているため、基本的に自転車による巡回となる。インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号( JL 060 - 14- A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
ネパール	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				年 月	から
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・人口省 2) 配属先名 (日本語) ダディン郡保健事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダディン郡ダディンベシ JICA事務所の所在地( ライトプール )から 北西 方向 80 Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)				
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は郡の保健サービスの中心となる機関で、郡内の50の村を管轄する。1つの郡病院、2つのプライマリーヘルスセンター(PHC)、25のヘルスポスト、24のサブヘルスポストを有す。スタッフ数は30名。主な事業内容は、1)栄養、2)感染症対策、3)母子保健、4)家族計画、5)予防接種、6)保健・健康教育などである。年間予算は3500万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ダディン郡は全域が山岳地域で耕地も十分でないため、住民の栄養状況が悪く特に乳幼児に顕著である。同郡では、2006年～2009年、NGO・チャイルドファンドジャパンがJICA草の根技術協力事業(JPP)として郡保健事務所(DHO)と連携し、5歳以下の栄養不良の乳幼児の低減を目指し、DHOスタッフや女性地域保健ボランティア(FCHV)への教育、食生活改善アプローチによる栄養教育(FBA)を実施した。そのフォローアップのため、2010年～2011年栄養士短期隊員、また2011年～栄養士隊員が活動中であるが、FBAの定着を図ると共に、地域住民に対しさらに栄養教育を行ない一層の栄養改善を図ることを目的として後任の栄養士の要請に至った。				
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフやFCHVと協力し、1郡内の村を巡回し、食生活改善アプローチの定着、改善を図る。 2.5歳児以下の健康診断において発見される栄養不良児及びその母親に対し、栄養改善のアドバイスを行う。 また、配属先スタッフやFCHVに対し、3.栄養士の専門知識を利用し栄養面の教育、アドバイスを行う。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長1名(男性、医師、50代)、看護師5名(20～50代)、事務職員4名(30～50代) 各村のヘルスポストにはFCHV各村9～10名(女性、20～50代)、郡全体で合計460名		5) 活動使用言語 (ネパール語) 6) 生活使用言語 (ネパール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 栄養指導上、実務経験が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温( 0～35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	活動において、専門的な知識は必要としないが、さまざまな関係者を巻き込むコミュニケーション能力と行動力が必要である。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号( JL 060 - 14 - A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交代 代日	JOCV/SV	日系/短期
ネパール	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・人口省				
	2) 配属先名 (日本語) シンズリ郡保健事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 シンズリ郡シンズリマディ JICA事務所の所在地( ライトプール )から 南 方向 150 Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 7 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 郡保健事務所は郡の医療保健サービスの中心機関として、郡内の53の村を管轄する。1つの郡病院、3つのプライマリヘルスセンター(PHC)、10のヘルスポスト、42のサブヘルスポストを有す。スタッフ数は約90名。主な事業内容は、25床を有する郡病院の運営・管理の他、1)栄養、2)感染症対策、3)母子保健、4)家族計画、5)マラリア対策、6)結核・ハンセン病対策、7)保健・健康教育などである。年間予算は1500万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同郡は紛争中の被害が大きく、貧困地域のひとつである。同保健事務所は、保健プログラムを実施し地域住民の健康状態の改善に取り組んでいるが、住民に対する保健サービスは不十分である。特に山岳地域では、住民の栄養状態が悪く、栄養失調の乳幼児、児童が多く存在する。地域住民は栄養に関しての知識も乏しいため、特に母親に対する栄養指導や、住民に対する栄養改善のための啓発活動が必要となっている。JVの受け入れは初めてである。 なお、シンズリ地域では1995年より交通アクセスを改善し、沿線地域の社会・経済活動の活性化と地域住民の生活向上を目的に無償資金協力「シンズリ道路建設計画」が実施されており、今後シンズリを中心とした総合地域開発をめざしている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフや女性地域保健ボランティアと協力し、 1. 郡内の村を巡回し、住民に対する疾病予防のための栄養面での啓発活動を行う。 2. 栄養不良の乳幼児や児童の母親に対し、栄養改善のアドバイスを行う。 3. 配属先スタッフや女性地域保健ボランティアを対象に、栄養教育を実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 郡保健事務所 所長1名(男性、50代)、医療オフィサー1名(男性)、事務職員7名(30~50代)、職員補佐7名 郡病院 医師3名(男性)、看護師4名(女性)、助産師2名(女性)、他医療スタッフ4名 ヘルスポスト・サブヘルスポスト 保健スタッフ各1~4名			5) 活動使用言語 (ネパール語 ) 6) 生活使用言語 (ネパール語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由: 栄養指導上、実務経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 5~45 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 14- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	口系/短期	
フィジー	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				2) 配属先名 (日本語) 北部保健局		<input type="radio"/> NGO
3) 任地 バヌアレブ島ランバサ町 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北東 方向 230 Km 主要都市( ランバサ町 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.3 時間)		4) 配属先の規模・事業内容 フィジー保健局は中東部保健局、西部保健局、北部保健局の3つの支部に分かれており、配属先の北部保健局はバヌアレブ島、タベウニ島の4地区(Sub-division)を管轄し、ランバサヘルスセンターを併設している。地域看護、母子保健、学校保健、歯科、栄養など、各部署ごとに職務担当が勤務している。職員の総数は約30名。2012年まで米国ピースコーの栄養士ボランティアが派遣されていた。他にAusAIDなどオーストラリアからの援助も入っている。				
1) 要請理由・背景 近年、大洋州諸国では生活習慣病予防・NCD(Non-Communicable Disease)対策に取り組んでおり、フィジーにおいても肥満による高血圧や糖尿病疾患が深刻な問題となっている。フィジー保健省はNCDの罹患率を2014年までに5%下げることが目標としており、2012年のNCD啓発活動に対する予算を前年より倍増させた。食生活改善やダイエット、運動促進など様々なプロモーション活動を実施しているが、コミュニティや学校においても健康教育を促進していくことが課題である。また、バヌアレブ島近郊地域では0~5歳くらいの低栄養児問題も抱えており、正しい栄養摂取方法や健康法指導に取り組んでいる。そのサポートのために、JVが要請された。他地区(スバ、シンガトカ、ナウソリ、レブカ)には2014年度中に栄養士JVが派遣される予定。		2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚と共に以下の活動を行うことが期待されている。 1. 北部保健局の栄養士責任者と共に栄養改善行動計画を考える。 2. 同保健局が管轄するヘルスセンターにおいて乳幼児の栄養失調問題に対して地域看護師や母親へアドバイスをを行う。 3. 地域住民に対して、高血圧、糖尿病など生活習慣病予防のための食生活改善や運動促進の啓発活動を行う。 4. 必要に応じて上記に関する調査を記録に残し、データ作成やレポート作成を実施する。				
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンターなど		4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:女性、大卒、50代、 同僚栄養士:女性 大卒 30~40代 4名				
5) 活動使用言語 ( 英語 )		6) 生活使用言語 ( その他 )				
7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要				
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:同僚への指導も必要である為 理由:		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外				
地域概況 気候(熱帯海洋性 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		特記事項 配属先から提供される住居に同性JVと同居する可能性が高い。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号( JL 124 - 14 - A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年	JOCV/SV	
パプア ニューギ ニア	栄養士			<input type="radio"/> 1 年	26 / 3	年 月 から
				<input type="radio"/> ヶ月	26 / 4 27 / 1	
1) 受入省庁名 (日本語) 保健省		2) 配属先名 (日本語) アロタウ総合病院		<input type="radio"/> NGO		
3) 任地 アロタウ JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポートモレスビー</span> )から 南東 方向 360 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">アロタウ</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 外科、内科、婦人科、小児科、歯科、理学療法室、臨床検査室、レントゲン室、薬剤局などを備えたミリンベイ州最大の公立病院である。2013年の年間予算は約4億円。過去に薬剤師JV、理学療法士JV、コンピュータ技術JVを受け入れた実績がある。JTA International(オーストラリアに本部を置く、カトリック教会系の医療や社会福祉のコンサルティング会社)を中心としたオーストラリアの支援として、病院運営に関してのアドバイザーや医師が主に短期間で派遣されている。						
1) 要請理由・背景 同州はパプアニューギニア(PNG)国内で最も栄養失調が多い地域の一つであり、中でも割合の多い0~5歳児や妊産婦への栄養改善指導を州の保健局と同病院が中心となって実施している。しかしながら、様々な施策を進める上で人材が不足しているため、知識や経験を有した栄養士JVの要請に至った。配属先となる病院内で、同僚、看護師や医師に指導することに加え、地域住民に対しての巡回型の栄養改善プログラムの企画/実行を期待されている。同州保健局の管理オフィスは同病院の敷地にあり密に連携しながら活動を行うと共に、同州のヘルスセンターに勤務するスタッフと連携しながらの活動となる。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同州における乳幼児、子供、及び妊産婦を主な対象として栄養失調の改善に向けて以下の活動を行う。 ①栄養に関する知識を住民へ広く認知させるための啓発活動を病院や集落で実施。 ②栄養失調の実態調査を進め対策の立案を支援。 ③立案した対策の実施支援、モニタリング/評価、及び改善策を提案。 これらの活動に際しては、地域の食文化や習慣を理解し、住民が実践可能な提案を行う。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コピー機、電話、FAXなどの一般事務用品、巡回用車両、体重計、体側メジャー。						
4) 配属先同僚及び活動対象者 病院では主に以下の専門領域を学んだ同僚と活動する。 健康促進員(女性、カウンターパート兼上司、家族支援コーディネータ) 看護師(女性、栄養管理) 看護師(女性母子保健) 看護師(女性家族計画)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )				
資格 条件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">栄養士</span> ) 又は ( ) ・性別 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">男性</span> )理由: 治安上の理由 ・学歴 ( )理由: ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2年以上</span> )理由: 十分な知識と経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号( JL 127-14-A-09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ソロモン	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
					26 / 4
					27 / 1
年 月 から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・医療サービス省				
	2) 配属先名 (日本語) 食物栄養課 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>				
	3) 任地 ホニアラ JICA事務所の所在地( ホニアラ )から 東 方向 2 Km 主要都市( ホニアラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、保健・医療サービス省にある15の課のうちの一つであり、栄養に関連する政策・規則の策定、各種関連プロジェクトの実施、教育と啓発、情報提供等を通じてソロモン国内の食事・栄養について状況把握や改善に取り組んでいる。主な事業は、乳幼児食の指導や成育調査、地域での栄養教育、学校での健康食指導などである。同課では現在オーストラリアボランティアが活動しており、主に病院食の改善に協力している。同課の年間予算は約80万ソロモンドル(約900万円)である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 国民の30%以上が肥満であるという状況に対し、同課は食事と栄養管理の観点から様々なプログラムを実施している。しかし人員が不足している状態であり、特に学校における食事指導業務が進んでいない。また幼児の栄養失調率が高く小学生のドロップアウトの原因にもなっている。ホニアラ地域では児童の食中毒も時々発生し、学校周辺で販売されている食べ物の栄養価や安全性を同課が確認し、学校に対する指導が求められていることから、それら業務を支援する人材が要請された。なお、2012年6月まで派遣されていた体育隊員が、小学校での運動指導の際に栄養指導も行っていた経緯がある。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ホニアラ市内の小中学校(全27校の内まず5校をパイロット校とする予定)及び生徒の家庭に対して栄養指導を行う。 具体的には、 ①学校で販売している食べ物、生徒が家庭から持ってくる食事の調査、評価、改善提案をする。 ②学校や家庭に対する栄養指導について、指導方法改善や教材作成などに協力する。 ③児童の栄養状態の調査と評価に協力する。 ④その他関連する事項に対して必要に応じて支援、協力をする。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オフィススペース、一般事務用品、PC				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 課長(女性、栄養学修士)、栄養士3名(学士、内2名は海外留学中)			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
			6) 生活使用言語 ( その他 )		
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の單車/自転車の必要性
	・免許 ( 栄養士 )				<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	又は ( )				
・性別 ( ) 理由:				現職教員特別参加制度	
・学歴 ( ) ( ) 理由:				<input checked="" type="radio"/> 可	
・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験に基づいた指導が必要				<input type="radio"/> 否	
				春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
理由:					
地域 概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 23~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 9 日

要請番号( JL 233 - 14- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
グアテマ ラ	栄養士					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 大統領府社会福祉庁					
	2)配属先名 (日本語) サカバ児童養護施設				<input type="radio"/> NGO	
	3)任地 サカバ県サカバ市 JICA事務所の所在地( グアテマラ市 )から 東 方向 156 Km 主要都市( サカバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4)配属先の規模・事業内容 大統領府社会福祉庁は1958年に組織された政府機関であり、青少年の健全育成・各家庭やコミュニティー福祉のための業務にあっている。その取り組みの一環として、虐待を受けた児童など保護者の元で生活させるのが不適当な状況であると裁判所が判断した児童を入所させる施設として、当国内に3つの児童養護施設を設置し、0～18歳の児童を養護している。配属先は1972年に設立され、現在168名の児童が入所している。配属先全体の年間予算は29万米ドル。ボランティア受入経験はあるが、国際機関によるボランティア受入経験はない。					
要 請 概 要	1)要請理由・背景 配属先では、裁判所にて児童虐待(性的虐待を含む)・育児放棄とみなされた児童を全国から受入れている。保護された児童は年齢・性別に区分され共同生活を行っている。大半の児童は栄養不良の状態に保護され、入所当初は一時的に病院等で集中治療を受けるが、退所後も配属先における継続した栄養改善は不可欠である。しかしながら、配属先では2年以上前に作成された献立に沿って給食(朝・昼・夜・おやつ)を提供しているものの、十分な栄養バランスおよびバリエーションのある献立ではなく、栄養士も不在のことから栄養指導がなされていない状況である。そのため、正しい栄養知識を有するボランティアによる児童に対するバラエティ豊かで栄養バランスのとれた給食提供にかかる支援を求められた。また、H25年度第4回募集で短期ボランティアを要請中である。					
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) C/Pとなる看護師をはじめ、配属先同様とともに、以下の活動を行う。 ①地元で入手できる食材を利用した栄養バランスのとれた献立(朝・昼・夜・おやつ2回)の改善にかかる支援。 ②配属先スタッフへの栄養教育・調理法にかかる指導。 ③適切な食事提供にかかるモニタリングへの支援。 ④児童の家族に対する栄養指導および調理法の紹介。 ⑤児童の体重・身長測定への支援(3か月毎)。					
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、調理器具一般					
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 配属先長 女性 50代、看護師 3名 女性(C/P含) 調理師 5名 女性、その他職員53名 児童数 168名(男64名、女104名) 0～1歳半 12名、1歳半～3歳 12名、3～6歳 22名 6～11歳 56名(障害児5名含)、11～18歳 66名(障害児2名含) 障害児は軽度な発達遅滞			5)活動使用言語 ( スペイン語 ) 6)生活使用言語 ( スペイン語 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由: 献立改善に必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 20～40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項						



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 9 日

要請番号( JL 233 - 14 - A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	栄養士				26 / 3	年 月 から
				26 / 4		
				27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2) 配属先名 (日本語) ウエウエテナンゴ県地域保健事務所					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウエウエテナンゴ県ウエウエテナンゴ市 JICA事務所の所在地( グアテマラ市 )から 北西 方向 267 Km 主要都市( ウエウエテナンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は当国4番目に面積が大きい県であるウエウエテナンゴ県において保健医療を統括する。県内各32市の保健所および村落部に分布する保健ポストを管理下に置き、予防・治療の両面から地域住民の健康維持を図っている。保健省では全国対象に医療サービスの質およびアクセスの改善、慢性・急性栄養不良児および妊産婦死亡率の削減などを目的として医療サービス拡大プログラム(NGOプライマリーヘルスケアサービス委託、通称PEC)を実施している。事務所年間予算は約2100万米ドルであり上述プログラムの年間予算は約1100万米ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同県において地域による貧困格差は顕著であり、同県の慢性的栄養不良が人口の約60%を占めており、栄養改善は急務となっている。医療サービス拡大プログラム(NGOプライマリーヘルスケアサービス委託)は同県にあるNGOと連携し、同県の各管轄地域を巡回し、基礎保健サービス提供にかかる計画の立案・実施、地域住民・配属先関係者への各種研修会、提供サービスのモニタリング・評価を行っている。しかしながら、栄養不良の改善に至っては、習慣的・文化的な背景より調理法を知らない母親も多く、栄養価の高いレシピの紹介や栄養に関する教材作成等への支援が求められ、本要請に至った。また、管轄地域への巡回は各チームで実施しており、配属先に栄養士が不在であることから、JVは巡回に同行しつつ、配属先の看護師・ソーシャルワーカー等への栄養に関する研修会も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先同僚およびNGOとともに、以下の活動を行う。 ①県内管轄地域を定期的に巡回し、状況調査・モニタリングに対する支援 ②医療サービス拡大プログラムの関係者(看護師・ソーシャルワーカー等)やコミュニティの女性に対して、栄養に関する研修会の実施 ③栄養価の高いレシピの紹介 ④栄養に関する教材作成にかかる支援					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、事務机、イス、プリンター、プロジェクター、車両1台					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 医療サービス拡充プログラムのメンバーは以下の通り。 医師1名(女性)、看護師3名(女性、うち1名がC/P)、ソーシャルワーカー4名(女性) 同プログラムと連携しているNGO組織10団体 管轄地域:同県内30市内の62地域 対象人口:703,023人(同県人口の60%以上)				5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:同僚への指導が必要なため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
					現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 5~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	管轄地域へは担当チーム毎で巡回するが、地域の立地によってはモニタリング等のため、3、4日コミュニティ(保健所等)に寝泊まりすることがある。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 18 日

要請番号( JL 233 - 14- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 / /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) サンマルティンサカテペクス保健所				<input type="radio"/> NGO
配 属 先 概 要	3) 任地 ケツアルテナンゴ県サンマルティンサカテペクス市 JICA事務所の所在地( グアテマラ市 )から 西 方向 222 Km 主要都市( ケツアルテナンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 先住民が多く居住する西部高原地域ケツアルテナンゴ県に位置するサンマルティンサカテペクス市において、地域住民を対象とした一般診療、予防啓発、予防接種、地域巡回指導等を行っており、救急については24時間体制で行っている。米国ピースコーの受入経験、また、技術協カプロジェクト「母とこどもの健康」(~2015)によりJICA研修員として派遣された看護師が常勤している。2014年1月末まで2代目の栄養士JVが活動していた。2014年3月~2015年2月上旬まで地域女性グループを対象とした調理実習への支援にかかる料理JVが活動予定。配属先の年間予算は約1万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では低体重児および栄養失調児の削減に向け、妊産婦および母親に対し栄養指導に取り組んでいる。しかしながら、文化的や習慣的背景より調理法を知らない母親も多いため、2013年1月まで活動していた栄養士隊員が、配属先同僚や地域女性グループ(主に母親・妊産婦)に対し、栄養・料理指導を行っていた。同僚の看護師や教育係は同隊員の活動を通じて、栄養や調理法に関する知識をある程度身に付けたものの地域における料理教室の拡充および実施中の女性グループ(19か所)へ更なるレシピの紹介、継続して同僚に対してや小中学校での衛生・栄養にかかる講習会実施への支援を求められた。C/Pは配属先所長となるが、看護師および教育係は日勤・地域巡回の担当に分かれているため、C/Pと相談しつつ活動に応じて各担当者として活動することとなる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の看護師や教育係とともに以下の活動を行う。 ①地域女性グループ(主に母親・妊産婦)に対する現地食材を利用した家庭で実践可能な栄養バランスを考えた調理実習の企画・実施 ②地域女性グループ(母親・妊産婦)への衛生・栄養についての指導 ③配属先同僚に対する栄養教育の方法・調理についての指導 ④小中学校にて生徒に対し、衛生・栄養の講習会を企画・実施				
要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な調理器具 *女性グループへの調理実習はコミュニティの民家の台所にて実施することとなる。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長(医師、50代女性・C/P) 医師(5名)、栄養士(1名)、看護師(6名)、准看護師(12名)、教育係(4名) ほか事務スタッフ、警備員 配属先管轄は59コミュニティ			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由:同僚への指導に必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 0~25 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 13 日

要請番号 ( JL 306 - 14 - A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> /	26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) オルロ県保健局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 オルロ県オルロ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 196 Km 主要都市( オルロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は保健・スポーツ省下に位置する県保健局で、オルロ県全域の保健医療サービス一般を管轄する。ボランティアの活動先となるエウカリプトゥス診療所は、オルロ市中心部からやや離れたエウカリプトゥス市内にある一次医療機関で、一般内科、外科、小児科、産科の一次対応を行う他、栄養改善推進室が設置されており、診療所の乳幼児健康診断で栄養改善が必要と診断された乳幼児に対する発育状態の管理を行っている。同推進室を受診する乳幼児の数は約20~30人/月で、1乳幼児あたりの受診頻度は週1回~月1回程度。なお、オルロ市内の診療所内栄養推進室にて、栄養士JV1名が活動中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 オルロ県は国内他県と比較して貧困層の割合が高く、そのため乳幼児死亡率や妊産婦死亡率も高いなど、母子保健への支援が喫緊の課題である。当国保健・スポーツ省は、乳幼児の健康改善を目的として各診療所に「栄養改善推進室」を設置するよう国内の全県保健局へ指導しているが、現実には予算不足により多くの診療所で栄養士が配置されていない状態である。エウカリプトゥス診療所には栄養改善推進室が設置されているものの、栄養士の資格を持つ職員を配置する予算が確保できておらず、同診療所の看護師などが県保健局で実施されるセミナーなどを受講しながら母子への栄養指導に当たっている。しかし、依然として現場の知識・技術は不十分であることから、県保健局では同診療所に派遣される栄養士ボランティアによって、地域の母子への栄養指導が適切に行われ、また同僚の医療職員へも栄養管理に関する技術指導が行われることを期待している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 診療所へ健診に訪れる妊婦や母子に対し、診療所の同僚看護師と協力し、次のような栄養指導を行う。 (1)講習会や妊婦学級・母親学級などを通じ、日常の食生活に無理なく取り入れられるメニューの提案を行う。 (2)保健局から支給される栄養補助食品の上手な活用法などを紹介する。 2. 診療所の同僚の看護師などに対し、日常業務を行う中で、 (1)基礎的な栄養に関する知識を伝える。 (2)母親へのわかりやすい指導法についてのアドバイスを行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、パソコン、TV、DVDプレーヤー、調理スペース、冷蔵庫、ガスレンジ、調理器具一式				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 医師2名(30代、男性、実務経験5~8年) 看護師3名(20~30代、女性、実務経験10~15年) 妊婦健診、母子健診、妊婦学級、母親学級に訪れる女性及び乳幼児			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:業務上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(高地寒冷気候 ) 気温( -10~20 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項	高地の寒冷な気候でも活動のできる体力と、先住民族の女性たちとも積極的に人間関係を築くことのできるコミュニケーション能力が求められる。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号( JL 503 - 14 - A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1
ボツワナ	栄養士		日系/短期 年 月 から		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) レタカネ初等病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 レタカネ JICA事務所の所在地( ハボロネ市 )から 北 方向 520 Km 主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ボツワナに17ある公立初等病院のひとつ。地域住民にとって身近な医療機関であり、地域にある6つのクリニックからも患者が集まる中心となる病院である。一般・産科病棟を持つ。ベッド数43床(その他、フロアベッド20床)。1日当たりの平均外来患者数100名(他、HIV外来患者数30名)。1ヶ月の乳幼児健診約800件。1回の給食数平均40食。医師6名。看護師76名。薬剤師6名。臨床検査技師6名。キッチンスタッフ6名。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ボツワナでは慢性的な栄養士不足の状況であり、初等病院には栄養士が常勤していない。病院の医師、看護師、ソーシャルワーカー、地域の公衆栄養士(Nutritionist)や保健指導者(Health Educator)などと協力して、入院患者、外来患者、妊産婦や乳幼児の適切な栄養摂取を促す。22年度派遣ボランティアの主な活動は、病棟での栄養失調者の食事療法の普及を行うこと及び地域の栄養士と連携してコミュニティ・ベースの栄養失調対策を推進することであった。また、提供する食事の安全性や質の向上のため、ケータリング・オフィサーやキッチンスタッフへの助言を行った。配属先では引き続き栄養士による指導を必要としていることから後任の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 病院スタッフと連携し、以下の活動を行うことが期待されている。 1. 医師・看護師・キッチン/配膳スタッフへの特別食など栄養に関する助言、提案 2. 入院患者・外来患者および地域住民の栄養アセスメントおよび栄養指導 3. 乳幼児健診スタッフへの栄養失調スクリーニングの推進 ※任地を含むボティ地域では、一部の住民が抱える貧困やHIVといった社会問題があり、栄養問題を含めた保健・福祉サービスの向上が必要とされる一方で、肥満や生活習慣病の患者も多い。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体重計、身長計、MUAC(上腕周囲径)テープ、治療用ミルク(F-75/100)、プランピーナッツ等				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 医師 6名、看護師 76名、ソーシャルワーカー 2名、サプライ・オフィサー 4名、ケータリング・オフィサー 1名、キッチンスタッフ 6名、衛生管理者(Environmental health technician) 1名 公衆栄養士(ボティ郡庁から出向) 1名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( 管理栄養士 ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由: 同僚への助言を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候( サバナ気候 ) 気温( 0~40 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号( JL 512 - 14- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
2) 配属先名 (日本語) ガーナ保健サービス バンドゥ市保健局		<input type="radio"/> NGO			
3) 任地 ボルタ州バンドゥ市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">アクラ</span> )から 北東 方向 200 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">ホ市</span> )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ保健サービス(GHS: Ghana Health Service)は保健省が直轄する保健政策の実施機関であり、配属先はその下部組織のひとつとして、バンドゥ市全体の保健・医療にかかる様々な事業の運営と管理を行っている。JICAは、住民の健康促進や母子保健にかかる取組みを通じた地域保健サービスの向上を目的に、2011年よりボルタ州の他3郡でも保健関連のJV派遣による支援を展開しており、その相乗効果への期待も大きい。					
1) 要請理由・背景 配属先では管轄地域全体の保健・衛生にかかる実態およびデータ数値双方の向上をめざして、各種感染症の予防、母子保健サービス、栄養教育等に対する取組みに力を入れている。 ボランティアに対しては、管轄地域内で特に乳幼児や児童を重点において実施される栄養教育や身体測定などの各種ヘルスプロモーション活動への参加や、健康な食習慣を住民に身につけてもらうための情報の収集と提供、さらに局内で実施されている保健関連データの収集と分析の補助、報告書作成支援などが期待されている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学校・医療機関・コミュニティ等を巡回し、栄養教育活動を実施支援する。 2. 保健局内のデータ管理(エクセルを利用したデータ集計)に協力する。 3. その他、配属先が協力を求める活動。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先事務所にある事務機器、PHC提供施設にある体重計や血圧計等基本的な医療機材					
4) 配属先同僚及び活動対象者 【局長】1名 男性 【保健師】1名 女性【栄養士】1名 男性 【疾病対策担当者】3名【その他配属先スタッフ】数十名 【地域保健スタッフ】各PHC提供施設に1~2名程度配置(看護師、助産師、助手)				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <span style="margin-left: 100px;">栄養士</span> ) 又は ( <span style="margin-left: 100px;">保健師</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <span style="margin-left: 100px;">実務経験</span> ) ( <span style="margin-left: 100px;">3年以上</span> ) 理由: 経験に基づいた支援が必要 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯 ) 気温( <span style="margin-left: 100px;">25~35 ℃位</span> ) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号( JL 515 - 14- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ケニア	栄養士			1年	26 / 3
			ヶ月	26 / 4	年 月 から
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) マリンディ県立病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キリフィカウンティ マリンディ JICA事務所の所在地( ナイロビ )から 南東 方向 600 Km 主要都市( モンバサ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先であるマリンディ県病院は、救急外来、男女入院病棟、産科病棟、一般外来、HIV陽性者包括ケアセンター(GCC)の施設を有する220床規模のコースト北部の拠点病院である。また、地域内の30前後の小規模医療施設を管轄している。県病院のCCCにはVCT、HIV治療、アドヒアランス・カウンセリング、TBクリニックが存在し、HIVの予防と治療を包括的にケアを行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は拠点病院として役割を担っており、入院患者や日々の通院患者数は500名以上となる。また、患者の多くが栄養過多、もしくは栄養不良のため、栄養指導、管理を必要としている。現在、保健事務所と病院に各1名の栄養士が配置されており、患者への栄養指導や管理を行っているが、入院患者の対応に追われており、通院患者、特にHIV陽性患者包括ケアセンター(GCC)におけるHIV陽性患者への栄養指導、管理が出来ていない状況で、深刻な問題となっている。このため、陽性患者に対するサービスの向上、同センター医療従事者への栄養指導能力の定着を目的に今般の要請となった。なお、同センターには、JICAボランティア(23年度4次隊・エイズ対策)が活動中で、陽性患者への情報提供、地域への予防啓発活動等に取り組んでいる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先・活動先関係者と協力し、以下の活動に取り組む。 ①HIV陽性患者包括ケアセンターにおいて、HIV陽性患者に対して栄養に関するカウンセリングと支援の実施 ②入院患者への栄養指導 ③医療従事者に対する栄養教育と栄養不足の問題に優先的に取り組むための啓発活動の推進 ④栄養知識向上用マテリアルの作成				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚栄養士 30代 女性 陽性患者包括ケアセンター看護師長 50代 女性			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 配属先要望による 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(高温多湿気候 ) 気温( 20~30 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号 ( JL 515 - 14 - A - 31 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ケニア	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ウゲニャ県保健事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 シアヤカウンティー ウクワラ JICA事務所の所在地 ( ナイロビ ) から 西 方向 430 Km 主要都市 ( ウグンジャ ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先には、保健事務所長のもと看護や公衆衛生、保健情報などの担当官12名による県保健管理チーム(DHMT)が配置されており、県下27の医療施設で提供される保健医療関連サービスの監督、指導、調整に当たっている。年間予算はおよそ200万円。なお、州事務局で実施されているJICA技術協力プロジェクト「ニャンザ州保健マネジメント強化プロジェクト」のモデル県に選定されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同県の保健指数は全国平均に比べても低く、配属先ではDistrict Nutrition Officer(DNO)やDistrict Health Promotion Officer(DHPO)などを中心として、栄養改善を含む保健プロモーション活動に取り組んでいる。しかし住民数に対して絶対的な栄養士の不足、食生活に対して保守的な住民性などから効率的な活動が行えていない。現状では来院してくる栄養失調患者のケアが業務の大半を占め、地域に対する活動は地域保健推進員が行っているが、知識不足により十分にその役割を果たせていない。ボランティアには地域保健推進員に対する栄養指導など効率的な支援が期待される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは県保健事務所を拠点とし以下の業務を担当する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・District Nutrition Officerと共に地域を巡回し各地域の状況把握を行う。</li> <li>・District Nutrition Officerと共に栄養改善セミナーを実施し地域の栄養改善を推進する。</li> <li>・同地域に派遣されている隊員と情報を共有しウゲニャ県での活動に活用する。</li> </ul>				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 単車、オフィス				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 保健事務所長:男性30歳代 県保健管理チーム12名(20歳代～50歳代)			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 )	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:現場での栄養指導に必要 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特記事項	気候(高温多湿 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号( JL 524 - 14- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交待 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 7 月	26 / 3
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省		<input type="radio"/> NGO		
	2) 配属先名 (日本語) カロンガ県病院				
概要	3) 任地 カロンガ県カロンガ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 北 方向 590 Km 主要都市( ムズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 カロンガ県病院は国立の二次医療機関として県内住民約29万人に保健医療サービスを提供するとともに、県下14ヶ所のヘルスセンターを所轄する保健行政機関としての役割も持つ。病床数は約280床。サービスは診察、投薬、入院等を含め原則として全て無料で提供されている。過去には看護師、助産師、臨床検査技師等の隊員を受け入れたことがある。栄養士隊員は当初病院給食への治療食導入を目的に派遣されたが、現在は2代目隊員が地域における栄養改善を中心に活動中。また、ARTクリニック(HIV/AIDS治療部門)では看護師隊員も活動中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では食事は分量を第一としたもので、栄養バランスが考慮されていないことが多い。また、食材や調理法に関しても保守的な風が強く、食事の多様性が乏しい。そのため、乳幼児や妊産婦を中心とした栄養失調が依然多いことに加え、糖尿病や高血圧症といった生活習慣病も増加している。地域住民に提供できる医療サービスの質・量は人員や予算の制約から依然限られており、これらの疾患に対しては日常の食生活の改善による予防こそが第一の対策となる。地域で入手可能な食材を最大限活用しつつ、かつ地域住民の嗜好に合った健康的な食事習慣を形成していくことが求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①県病院の母子保健部門、地域保健部門が実施する予防啓発活動等において、妊産婦、母親、地域住民への栄養指導を支援する。 ②院内の各治療部門において、HIV陽性者、各種慢性疾患患者に対する栄養指導を支援する。 ③県農業事務所、コミュニティ開発事務所、教育事務所等と連携し、農業普及、村落開発、学校等各分野で実施されている栄養プログラムを支援する。 ④必要に応じ、院内で実施されている5S-KAIZEN活動(整理・整頓をきっかけとした業務改善活動)を側面支援する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種教材等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 医師、准医師、看護師等医療スタッフ 配膳課長(栄養に関する専門資格は所持していないが、基礎知識は習得している) 農業事務所所属の栄養士、その他行政機関の栄養担当者			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:指導的立場に就くため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 12 月 26 日

要請番号( JL 551 - 14- A - 33 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1	年 月 日 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発・母子保健省					
	2) 配属先名 (日本語) ムシリ・ヘルスセンター					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コッパーベルト州ンドラ郡ンドラ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北 方向 320 Km 主要都市( ルサカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ンドラ郡はコッパーベルト州の北東に位置し、ヘルスセンターのある地区の人口は約52千人。同センターは郡保健局配下の保健サービス機関であり、ンドラ郡の中心地から南へ約7km入る。年間予算は郡保健局として約4700万円。現在同分野でのJICAによる技術協力プロジェクトは、子供の成長チェック・地域の環境衛生改善・地域活動を続けるための資金創出を目的とした「都市コミュニティ小児保健システム強化プロジェクト」等が展開中である。2013年12月現在、13人の協力隊が保健分野で活動中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国保健分野の支援として、2011年よりJICA技術協力プロジェクト「都市コミュニティ小児保健システム強化プロジェクト」が行われてきた。同郡はプロジェクト実施の対象地域となっているため、①域内での予防と治療を目的とした子供の成長チェック、②トイレや水、マラリア予防を目的とした地域の環境衛生の改善、③さらに地域で現地ボランティアが活動するための資金創出を目的とした小規模ビジネスの支援を行い、その充実を図ってきた。現在、初代の協力隊員(公衆衛生)が栄養不良の早期発見、早期支援の活動を実施中であり、上記活動を引継ぎながら、乳幼児の栄養不良の予防に重点を置き協力を継続することとなった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・乳幼児を対象とした栄養指導・健康教育(生後6カ月間の完全母乳の推進、離乳食の進め方、バランスダイエット、スナック菓子やソフトドリンクの害、下痢の予防・対応等) ・栄養指導や健康教育を通じて、現地ボランティアの育成を目指す。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体温計、血圧計、保健・栄養指導のための資料等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(助産師、40代女性)1名 センター副長(準医師、40代男性)1名 看護師(20~40代女性)5名 助産師(40代女性)1名、他 *同センターの上位機関である郡保健局には栄養士が勤務しているため、情報交換・共有することは可能。				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
					現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 15~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 11 月 26 日

要請番号( JL 045 - 14- A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H132 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	公衆衛生			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ゴビアルタイ県保健局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ゴビアルタイ県アルタイ JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 西 方向 1000 Km 主要都市( アルタイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同局予算は3億5千万円程度(県下病院予算を含む)、局長を含む局内所員は30名。局は①社会健康課(10名)、②保健課(5名)、③総務課(15名)の3課に分かれており、JVは社会健康課に所属する。同課の業務内容は、県民に対する、健康維持のための啓発活動、感染症・非感染症疾患(生活習慣病含)対策、ワクチン接種促進、ゴミ処理・環境マネジメント指導等。米国ピースコー(保健師)が現在活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 保健局社会健康課の一員として、県民の健康維持のため、「正しい生活習慣」と「適切な運動習慣」の啓発促進を目的として、今回JVが要請された。「正しい生活習慣」の促進に関しては、主に手洗いや歯磨きの重要性を対象地域で広め、「適切な運動習慣」の啓発に関しては、市内公民館を利用し、同僚と共に、運動促進セミナーを通じて、県民の健康意識を高める。他方、同僚に対しては、日本の保健に関する知見と有効なセミナー開催に関する助言が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 【赴任初期】 ① 同僚スタッフの実施する健康保健に関する啓発活動をサポートし、県下の保健事情及び保健局業務を理解する。 【活動中期～後期】 ② 各種啓発活動の企画立案にも参画し、より効果的な活動を同僚とともにめざす。 ③ 日本の保健衛生事情紹介や、有効なセミナー開催に関する助言も可能な範囲で行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 局内セミナー会場、執務室、公設体育館				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(男性、50代) 社会健康課課長(女性、40代) 同僚C/P 1名(女性、20代、英語堪能)			5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ( ) ・学歴 ( ) ( )理由: ( ) ・経験 ( ) ( )理由: ( ) 理由: ( )			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(大陸性気候 ) 気温( -40~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	県民及び配属先関係者は友好的であるが、自然環境は厳しく、住環境をはじめ生活環境は過酷。特に住居は物件自体が不足しており選択肢は限られている。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号 ( JL 124 - 14 - A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H132 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
パプア ニューギ ニア	公衆衛生			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ブーゲンビル自治政府				
	2) 配属先名 (日本語) 保健局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ブカ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北東 方向 940 Km 主要都市( ブカ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ブーゲンビル自治州の保健医療に関する行政サービスを担当している。 地方ヘルスセンターなど医療施設の運営管理、州の各地区事務所と連携した医療対策プログラムの実施・指導、医療機器・医薬品の供給、医療従事者に対する各種研修の計画・実施、疾病調査、予防調査、予防啓発活動、保健教育など地方保健医療の改善にあたり中心的な役割を担っている。部門の年間予算は約1,700万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ADB(アジア開発銀行)が国内の8州をターゲットに「Rural Primary Health Services Delivery」プロジェクトを2011年8月より実施しており、地方の集落における医療情報の収集・分析・管理を行い、その情報を用いて公衆衛生や健康促進キャンペーンを実施していく人材の育成が課題となっている。 そのため、保健局のスタッフやプロジェクト関係者と協力し、人材の育成活動を行うボランティアの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 派遣されるJICAボランティアは下記の活動が期待されている。 ①集落にて公衆衛生・健康促進キャンペーンを行うための計画策定と実施を支援する。 地域における重大な健康問題の調査・整理から行ない、組織としての中長期的な戦略策定に協力する。 ②上記①のキャンペーンなどで利用する教材などの作成を支援する。 ③ADBプロジェクトで導入する情報収集・分析システムの研修を受け、システム利用に関する知識と技術を任地のスタッフへ指導する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:男性 49歳 その他、ADBプロジェクト関係者、地域ヘルスセンタースタッフ、住民など			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
			6) 生活使用言語 ( その他 )		
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 安全対策上 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 活動に関連業務経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号( JL 512 - 14 - A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H132 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
ガーナ	公衆衛生			○ 1 年	26 / 4
			○ ヶ月	27 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
2) 配属先名 (日本語) ガーナ保健サービス キンタンポ・サウス郡保健局					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 フロンク・アハフォ州キンタンポ・サウス郡ジェマ JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">アクラ</span> )から 北西 方向 400 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">テチマン市</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">バス</span> で約 1 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ保健サービス(GHS: Ghana Health Service)は保健省が直轄する保健政策の実施機関であり、配属先はその下部組織のひとつとして、キンタンポ・サウス郡全体の保健・医療にかかる様々な事業の運営と管理を行っている。					
1) 要請理由・背景 ガーナ保健分野中期計画の目標のひとつとして挙げられている「感染症および生活習慣病の予防・コントロールの強化、健康的な生活習慣の促進」を受け、配属先では管轄地域全体の保健・衛生にかかる状況改善に向けて、各種感染症の予防、母子保健サービス、健康教育等に対する取組みに力を入れている。 初代看護師隊員(2013年9月帰国)は、配属先管轄下の保健医療施設や当該地域の学校を巡回しながら、広く住民の健康と衛生に対する意識改善に働きかけを行うとともに、保健データの精度向上をめざす活動を行っていた。今般、その継続的な支援が求められて本要請に至った。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の保健師や情報管理担当者をはじめ、地域保健スタッフ等と協力して以下の活動を行う。 (1) 郡内各地域に設置されている保健医療施設を巡回し、それぞれの地域で実施される保健サービス(妊産婦・乳幼児健診、家族計画、保健・衛生教育等)を支援するとともに、その質の向上につながるアイデア提供や取組みを行う。 (2) 地域保健スタッフ等のデータ収集指導をはじめ郡全体の保健データ管理機能を強化する支援を行う。  ※ガーナ政府との取極めにより、医療侵襲行為は実施しないこととなっている。 ※保健データ管理は全国共通のシステムを用いるため、高度な経験や知識は必要ない。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先事務所にある事務機器、PHC提供施設にある体重計や血圧計等基本的な医療機材、協力隊員携行機材(2013年1月購入: データ管理専用パソコン・カラープリンター、講習用プロジェクター・スクリーン)					
4) 配属先同僚及び活動対象者 【局長】1名 男性 【保健師】1名 女性 【情報管理担当者】1名 男性 【その他配属先スタッフ】10名 【地域保健スタッフ】各PHC提供施設に1~2名程度配置(看護師、助産師、助手) ※上記のうち、主要C/Pとなるのは保健師スタッフの予定				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">看護師</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">保健師</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3年以上</span> ) 理由: 経験に基づいた支援が必要 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号( JL 512-14-A-19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H132 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	公衆衛生			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	26 / 4
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ保健サービス タノ・ノース郡保健局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ブロング・アハフォ州タノ・ノース郡 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 325 Km 主要都市( スニヤニ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ保健サービス(GHS: Ghana Health Service)は保健省が直轄する保健政策の実施機関であり、配属先はその下部組織のひとつとして、タノ・ノース郡全体の保健・医療にかかる様々な事業の運営と管理を行っている。JICAは、住民の健康促進や母子保健にかかる取組みを通じた地域保健サービスの向上を目的に、2011年よりブロング・アハフォ州の他2郡でも保健関連のJV派遣による支援を展開しており、その相乗効果への期待も大きい。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナ保健分野中期計画の目標のひとつとして挙げられている「感染症および生活習慣病の予防・コントロールの強化、健康的な生活習慣の促進」を受け、配属先では管轄地域全体の保健・衛生にかかる状況改善に向けて、各種感染症の予防、母子保健サービス、健康教育等に対する取組みに力を入れている。初代感染症対策隊員(2013年9月帰国)は、配属先管轄下の基礎的保健医療サービス(PHC: Primary Health Care)を提供する施設を巡回しながら、同施設の医療機関としての環境整備をめざす取組み、広く住民の健康と衛生に対する意識改善に働きかける活動等行っていた。今般、その継続的な支援が求められて本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の保健師や疾病対策担当者をはじめ、地域保健スタッフ等と協力して以下の活動を行う。 (1)郡内各地域に設置されているPHCを提供する施設を巡回し、それぞれの地域で実施される保健サービス(妊産婦・乳幼児健診、家族計画、保健・衛生教育等)を支援するとともに、その質の向上につながるアイデア提供や取組みを行う。 (2)巡回先施設が保健・医療機関としてより良い機能を果たせるよう、基本的な衛生管理、書類や機材の整理・整頓等の支援を行う。 (3)巡回先施設やサービス実施状況を配属先と適宜共有し、郡保健局としての指針や指標に反映できるよう提案等行う。 ※ガーナ政府との取極めにより、医療侵襲行為は実施しないこととなっている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先事務所にある事務機器、PHC提供施設にある体重計や血圧計等基本的な医療機材				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 【局長】1名 男性 【保健師】1名 女性 【疾病対策担当者】1名 男性 【その他配属先スタッフ】6名 【地域保健スタッフ】各PHC提供施設に1~2名程度配置(看護師、助産師、助手) ※上記のうち、主要C/Pとなるのは保健師スタッフの予定			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 看護師 ) 又は ( 保健師 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経歴に基づいた支援が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号 ( JL 512 - 14 - A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H132 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	公衆衛生			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4 27 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ保健サービス カジエビ郡保健局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ポルタ州カジエビ郡 JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">アクラ</span> )から 北東 方向 270 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ホホエ市</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">バス</span> で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ保健サービス(GHS: Ghana Health Service)は保健省が直轄する保健政策の実施機関であり、配属先はその下部組織のひとつとして、カジエビ郡全体の保健・医療にかかる様々な事業の運営と管理を行っている。JICAは、住民の健康促進や母子保健にかかる取組みを通じた地域保健サービスの向上を目的に、2011年よりポルタ州の他3郡でも保健関連のJV派遣による支援を展開しており、その相乗効果への期待も大きい。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナ保健分野中期計画の目標のひとつとして挙げられている「感染症および生活習慣病の予防・コントロールの強化、健康的な生活習慣の促進」を受け、配属先では管轄地域全体の保健・衛生にかかる状況改善に向けて、各種感染症の予防、母子保健サービス、健康教育等に対する取組みに力を入れている。 初代看護師隊員(2013年9月帰国)は、配属先の母子保健(RCH: Reproductive and Child Health)部門に所属し、母子保健サービスの一環で行われている健康や衛生に関する教育、学校での保健指導をより効果的に実施するための活動を行っていた。今般、その継続的な支援が求められて本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先のRCH部門をはじめ、地域保健スタッフ等と協力して以下の活動を行う。 (1)RCH部門が実施する保健サービス(妊産婦・乳幼児健診、家族計画、保健・衛生・栄養教育等)を支援するとともに、その質の向上につながるアイデア提供や取組みを行う。 (2)RCH部門に集約される郡全体の情報や経験を活かし、郡内各地域に設置されている基礎的保健医療サービス(PHC: Primary Health Care)を提供する施設を巡回しながら、住民の健康促進にかかる取組みを支援する。 ※ガーナ政府との取極めにより、医療侵襲行為は実施しないこととなっている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先RCH部門やPHC提供施設にある事務機器、体重計等の基本的な医療機材				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 【局長】1名 男性 【保健師】1名 女性【RCH看護師】8名 女性 【疾病対策担当者】3名【その他配属先スタッフ】数名 【地域保健スタッフ】各PHC提供施設に1~2名程度配置(看護師、助産師、助手) ※上記のうち、主要C/Pとなるのは保健師スタッフの予定			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">看護師</span> ) 又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">保健師</span> ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3年以上</span> )理由:経験に基づいた支援が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号( JL 512 - 14 - A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H132 )	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 4 27 / 1 /
ガーナ	公衆衛生		年 月 から		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ保健サービス アテブ・アマンティン郡保健局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ブロング・アハフォ州アテブ・アマンティン郡 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 380 Km 主要都市( クマシ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ保健サービス(GHS: Ghana Health Service)は保健省が直轄する保健政策の実施機関であり、配属先はその下部組織のひとつとして、アテブ・アマンティン郡全体の保健・医療にかかる様々な事業の運営と管理を行っている。JICAは、住民の健康促進や母子保健にかかる取組みを通じた地域保健サービスの向上を目的に、2011年よりブロング・アハフォ州の他2郡でも保健関連のJV派遣による支援を展開しており、その相乗効果への期待も大きい。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナ保健分野中期計画の目標のひとつとして挙げられている「感染症および生活習慣病の予防・コントロールの強化、健康的な生活習慣の促進」を受け、配属先では管轄地域全体の保健・衛生にかかる状況改善に向けて、各種感染症の予防、母子保健サービス、健康教育等に対する取組みに力を入れている。 初代感染症対策隊員(2013年9月帰国)は、配属先の母子保健部門での乳幼児健診や感染症対策部門での予防啓発活動を支援しながら、広く住民の健康と衛生に対する意識改善に働きかける活動を展開しており、その継続と地域の栄養改善にも踏み込んだ支援が求められて本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の母子保健や感染症対策部門をはじめ、地域保健スタッフ等と協力して以下の活動を行う。 ①郡内各地域に設置されている基礎的保健医療サービス(PHC: Primary Health Care)を提供する施設を巡回し、それぞれの地域で実施される保健サービス(妊産婦・乳幼児健診、家族計画、保健・衛生・栄養教育等)を支援するとともに、その質の向上につながるアイデア提供や取組みを行う。 ②巡回先の保健サービスや受益者である住民等の現状を踏まえて、配属先の保健・衛生活動の更なる活性化に向けた提案や取組みを支援する。 ※ガーナ政府との取極めにより、医療侵襲行為は実施しないこととなっている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先事務所にある事務機器、PHC提供施設にある体重計や血圧計等基本的な医療機材				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 【局長】1名 女性 【保健師】1名 【疾病対策担当者】2名 【栄養士】1名 【その他配属先スタッフ】9名 【地域保健スタッフ】各PHC提供施設に1~2名程度配置(看護師、助産師、助手) ※上記のうち、主要C/Pとなるのは保健師スタッフの予定		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 看護師 ) 又は ( 保健師 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験に基づいた支援が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	地域概況 気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		特記事項		

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 13 日

要請番号( JL 551 - 14- A - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H132 )	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	公衆衛生			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 7 月	26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発・母子保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ナコリ・ヘルスセンター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 中央州カプエ郡ナコリ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北 方向 150 Km 主要都市( ルサカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 カプエ郡は中央州のほぼ中央に位置し、ヘルスセンターのある地区の人口は約15000人。同センターは郡保健局配下の保健サービス機関であり、カプエ郡の中心地から北へ約5km入る。年間予算は郡保健局として約7400万円。現在同分野でのJICAによる技術協力プロジェクトは、子供の成長チェック・地域の環境衛生改善・地域活動を続けるための資金創出を目的とした「都市コミュニティ小児保健システム強化プロジェクト」等が展開中である。2013年12月現在、13人の協力隊が保健分野で活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国保健分野の支援として、2011年よりJICA技術協力プロジェクト「都市コミュニティ小児保健システム強化プロジェクト」が行われてきた。同郡はプロジェクト実施の対象地域となっているため、①域内での予防と治療を目的とした子供の成長チェック、②トイレや水、マラリア予防を目的とした地域の環境衛生の改善、③さらに地域で現地ボランティアが活動を続けるための資金創出を目的とした小規模ビジネスの支援を行い、その充実を図ってきた。現在、子供の成長チェック活動と生活環境改善活動を強化し支援するため、初代協力隊が地域保健の改善と向上を目指して活動中。同活動を継続支援するため、今回後任の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ヘルスセンター内、または地域のコミュニティへ出かけ、GMPと呼ばれる子供の成長チェック活動(5歳児以下の乳幼児を対象とした総合疾患管理、予防接種補助、ビタミン投与等)の支援に協力する。 ・対象地域のPHASTと呼ばれる環境衛生の改善を図る活動に協力する。 ・ヘルスセンターの日常業務のサポートを行う。(外来受付、妊産婦産前産後検診、家族計画指導、等) ・ヘルスセンター内の5S(整理、整頓、清潔、清掃、躰)改善活動に貢献する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体温計、血圧計、体重計、保健・エイズ啓発のための資料等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 准医師1名(男性、50代) 看護師4名(男性1名、女性3名、いずれも20代) 助産師2名(女性2名、40~50代) 環境衛生士1名(男性、20代)他			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 看護師 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( ) ( )理由: ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 8 日

要請番号( JL 051 - 14- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H133 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 日 から
バングラ デシュ	感染症・エイズ対策					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・家族福祉省 予防接種拡大計画事務所					
	2) 配属先名 (日本語) コミラ県保健衛生事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 コミラ県 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 南東 方向 100 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 保健・家族福祉省保健局は、保健サービスの提供部署として予防接種拡大計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している。同局プライマリヘルスケア部が管轄する予防接種拡大計画事務所では、各援助機関と連携し、予防接種拡大計画(Expanded Program on Immunization:EPI)の計画立案から実施、モニタリング、評価までを行っている。1999年からJVが派遣されており、現在南東部7県で計7名のJVが活動中。他の主要ドナーはUNICEF、WHO、GAVI等。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では2006年11月以降野生株のポリオウィルスは確認されておらず、WHO西南アジア地域オフィスのポリオ撲滅宣言を待つ状態だが、隣国インドからの伝播も危惧されるため全国ポリオ一斉投与が定期的に行われている。また、8種のワクチン接種による予防可能な感染症(結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、B型肝炎、インフルエンザb型菌)の予防接種事業も行われている。これら通常予防接種や各種キャンペーンにおいて、JVはオブザーバーとしてワクチン投与率の向上やフィールドワーカーの業務改善のために村々を巡回・指導し、住民参加の推進や意識向上を目的とした啓発活動等を通して、予防接種事業の更なる強化に貢献する。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象としながら、各郡病院や接種所等において主に下記の活動を行う。 1. 年1回実施されている全国ポリオワクチン一斉投与(NID)や各種キャンペーン(麻疹・母子破傷風等)の支援(接種所や戸別訪問によるモニタリング等を含む) 2. 予防接種に関する支援(村落部の予防接種所や末端の保健施設、コミュニティクリニックを巡回し、フィールドワーカーへの指導および業務改善に関する提言を行う。また、予防接種サービスから取り残されている住民に対し、当該サービスへのアクセスの促進を図る) 3. 地域住民(村や学校、NGO等)に対し予防接種と各種キャンペーンに関する啓発活動を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健衛生事務所長(1名):カウンターパート 予防接種拡大計画監督官(1名) 郡保健家族計画官(各郡1名) ヘルスインスペクター(各郡2~3名) アシスタントヘルスインスペクター(各郡7~8名) ヘルスアシスタント(各郡20~30名)			5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( ) ( )理由: ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号 ( JL 051 - 14 - A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期	
バングラ デシュ	感染症・エイズ対策			<input checked="" type="radio"/> 2 年	26 / 3	年 月 から
				<input type="radio"/> 1 年	26 / 4	
		<input type="radio"/> ヶ月	27 / 1			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・家族福祉省 予防接種拡大計画事務所					
	2) 配属先名 (日本語) ロッキープール県保健衛生事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ロッキープール県シヨドール郡 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 南東 方向 216 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 保健・家族福祉省保健局は、保健サービスの提供部署として予防接種拡大計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している。同局プライマリヘルスケア部が管轄する予防接種拡大計画事務所では、各援助機関と連携し、予防接種拡大計画(Expanded Program on Immunization:EPI)の計画立案から実施、モニタリング、評価までを行っている。1999年からJVが派遣されており、現在南東部7県で計7名のJVが活動中。他の主要ドナーはUNICEF、WHO、GAVI等。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では2006年11月以降野生株のポリオウィルスは確認されておらず、WHO西南アジア地域オフィスのポリオ撲滅宣言を待つ状態だが、隣国インドからの伝播も危惧されるため全国ポリオ一斉投与が定期的に行われている。また、8種のワクチン接種による予防可能な感染症(結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、B型肝炎、インフルエンザb型菌)の予防接種事業も行われている。これら通常予防接種や各種キャンペーンにおいて、JVはオブザーバーとしてワクチン投与率の向上やフィールドワーカーの業務改善のために村々を巡回・指導し、住民参加の推進や意識向上を目的とした啓発活動等を通して、予防接種事業の更なる強化に貢献する。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象としながら、各郡病院や接種所等において主に下記の活動を行う。 1. 年1回実施されている全国ポリオワクチン一斉投与(NID)や各種キャンペーン(麻疹・母子破傷風等)の支援(接種所や戸別訪問によるモニタリング等を含む) 2. 予防接種に関する支援(村落部の予防接種所や末端の保健施設、コミュニティクリニックを巡回し、フィールドワーカーへの指導および業務改善に関する提言を行う。また、予防接種サービスから取り残されている住民に対し、当該サービスへのアクセスの促進を図る) 3. 地域住民(村や学校、NGO等)に対し予防接種と各種キャンペーンに関する啓発活動を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健衛生事務所長(1名):カウンターパート 予防接種拡大計画監督官(1名) 郡保健家族計画官(各郡1名) ヘルスインスペクター(各郡2~3名) アシスタントヘルスインスペクター(各郡7~8名) ヘルスアシスタント(各郡20~30名)			5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経歴 ( ) ( )理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号 ( JL 124 - 14 - A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
パプア ニューギ ニア	感染症・エイズ対策			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) 西ニューブリテン州エイズ委員会事務局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キンベ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北東 方向 570 Km 主要都市( キンベ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 エイズ評議会(National AIDS Council)を上位組織として各州にエイズ委員会事務局(Provincial AIDS Committee Secretariat)が設置され、各州におけるHIV/エイズ対策を行っている。現在、配属先となる同州の事務局では2011年から2015年までの国家HIV/エイズ戦略に沿った様々な活動を行っている。同事務局の2013年度予算は約1000万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 近年同国においては、都市部でのHIV/エイズ感染者数の増加に加え集落部への広がりが進んでいる。しかしながら、同事務局などの活動において、活動の基礎となるデータ収集/分析や住民組織形成に関する知識や経験を持った人材不足が問題となっており、効果的な対策検討が実施できていない。その結果、同州におけるHIV保有者数やエイズ発症者数に関して正確な情報は把握できていない。これら問題の解決とスタッフの育成を進めることを期待され、JICAボランティアの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に以下の活動を配属先スタッフや住民と共に実施する。 ①地域を巡回し、HIV/エイズ予防啓発活動を行うと共に情報の収集と分析を行う。 ②分析結果をもとに、同事務局としての活動計画を策定する。 ③住民自らHIV/エイズの予防啓発や保健衛生改善活動などを行う住民組織の形成を目指す。 ④住民組織の企画立案や実施を支援し、住民組織の活性化を促す。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用機器(パソコン、プリンタ)、巡回用車両(ドライバ付き)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 HIVコーディネーター(上司/女性/40歳代) スタッフ(男性2名/女性2名) 業務に応じて上記スタッフからC/Pを設定して活動を行う。			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 治安上の理由 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 社会経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 指導する立場にあるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 9 日

要請番号( JL 233 - 14- A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	26 / 3
グアテマ ラ	感染症・エイズ対策			1年	26 / 4
			ヶ月	27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) コングアコ保健所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 フティアバ県コングアコ市 JICA事務所の所在地( グアテマラ市 )から 南東 方向 105 Km 主要都市( フティアバ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はフティアバ県の南西に位置するコングアコ市において、地域住民を対象とした一般診療、予防啓発、予防接種、地域巡回指導等を24時間体制で行っている。同市はシャーガス病を媒介するサシガメの生息地域であり、教育課では県地域保健事務所の媒介虫対策課とともに同疾病に関する住民への啓発活動などを行っている。これまで同市へのJV派遣は行われていなかったが、県地域保健事務所に配属されたJVとの活動経験がある。年間予算は32万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 フティアバ県はグアテマラ国内でも有数のシャーガス病感染高リスク地域であるが、同市は県内でも特にリスクの高い地域と言われている。配属先は県地域保健事務所の媒介虫対策課と協力し、リスク低減のために上述のJVおよび技術協力プロジェクト「シャーガス病対策」(2002～2005年、2009～2012年)とともに、住民参加による殺虫剤散布、高リスク地域の住民への啓発活動、データ収集などを行い、現在では感染リスクの低減に一定の成果が見られている。今後はかかる成果が維持されるよう住民への啓発活動を強化し、住民自身による監視体制の強化が必要と考えており、リスクの高い地域であるコングアコ市において啓発活動の手法に関する知識を有するボランティアが求められた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先同僚と市内の集落を訪問しモニタリングを通じて、シャーガス病に関連する問題点等を確認する。 ②シャーガス病啓発に必要な教材の改良、追加作成を行う。 ③主に市内の高リスク地域においてシャーガス病感染予防に向けた研修会等を企画・実施する。 ④『シャーガス病の日』等のイベントを企画・実施する。 ⑤シャーガス病感染リスク低減のためのアイデア提供を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、技術協力プロジェクトにより作成された啓発用教材も使用可能				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長・医師 女性 30代、教育担当2名(うち1名C/P 男性 20代) 看護師1名、准看護師5名、その他職員17名 管轄地域:約50コミュニティ			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経歴 ( ) ( )理由: ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候( サバナ気候 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	フティアバ県地域保健事務所に同職種の長期JVが活動中、同県内コマバ保健所にも同様のJVを25年度秋募集にて要請中。同JVらとも連携した活動を行う。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号( JL 239 - 14 - A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ホンジュラス	感染症・エイズ対策			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 7 月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) チョルテカ県保健事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 チョルテカ県チョルテカ市 JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">テグシガルパ</span> )から 南 方向 140 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">テグシガルパ</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">バス</span> で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は県内16市の病院・保健所を監督・指導する保健行政機関で、感染症対策を担う保健監視課では、県内の感染症に関する情報収集と分析、媒介虫の駆除、感染症予防活動の普及等を行っている。同県は2003年から7年間に亘り実施された技術協力プロジェクト「シャーガス病対策プロジェクト」(フェーズ I:2003年9月～2007年9月、フェーズ II:2008年3月～2011年3月)の対象県であり、現在は協力成果のとりまとめと知見の共有を目的にシャーガス病対策アドバイザーが年数回派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 チョルテカ県は、「顧みられない熱帯病」であるシャーガス病やリーシュマニア症、またデング熱、マラリアなどの感染症が流行する地域である。技術協力プロジェクト「シャーガス病対策プロジェクト」では、住民参加型シャーガス病監視システムを導入し、住民による媒介虫の捕獲と届け出を促進しているが、まだ一部の地域でしか実施されていない。そのため、効果的な住民教育を通じて同システムを更に普及し、シャーガス病の感染予防を強化するため、ボランティアが要請された。2013年にはデング熱患者数が急増し、非常事態宣言が発表されており、デング熱感染予防のための啓発活動も求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先関係者と協力しながら、以下の活動を行う。 1.市内及び訪問可能な県内の保健所において、住民参加型シャーガス病監視システムの運用状況を確認し、同監視システムの適切な運用、及び更なる普及のための啓発活動を企画し、実施する。 2.チョルテカ市内の住民を対象にしたデング熱予防啓発活動を企画し、実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 保健監視課課長(大卒、男性) 環境保健技官長(女性、カウンターパート) 環境保健技官3名(男性)			5) 活動使用言語 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">スペイン語</span> ) 6) 生活使用言語 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">スペイン語</span> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">専門学校卒</span> ) ( )理由:同僚の水準と合わせる ・経歴 ( ) ( )理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温( 15~40 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号( JL 239 - 14- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交代 代目	JOCV/SV	日系/短期
ホンジュラス	感染症・エイズ対策			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 7ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) インティブカ県保健事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 インティブカ県ラ・エスペランサ市 JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">テグシガルバ</span> )から 西 方向 190 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">テグシガルバ</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">バス</span> で約 4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は県内17市の病院・保健所を監督・指導する保健行政機関で、感染症対策を担う保健監視課では、県内の感染症に関する情報収集と分析、媒介虫の駆除、感染症予防活動の普及等を行っている。同県は2003年から7年間に亘り実施された技術協力プロジェクト「シャーガス病対策プロジェクト」(フェーズⅠ:2003年9月～2007年9月、フェーズⅡ:2008年3月～2011年3月)の対象県であり、現在は協力成果のとりまとめと知見の共有を目的にシャーガス病対策アドバイザーが年数回派遣されている。過去に感染症対策隊員3名の他、保健医療隊員の受入れ実績がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 インティブカ県は当国で最も貧しい県の一つであり、特に農村部では、「顧みられない熱帯病」であるシャーガス病やリーシュマニア症の感染リスクが高い。また、農村部から県外の都市部へ出稼ぎに出る若者が持ち込む性感染症も問題となっている。これまで県保健事務所に感染症対策隊員3名が派遣され、県都周辺を中心に住居改善や感染症予防啓発活動が実施されてきたが、今後は感染リスクの高い村落部での住民教育を強化していくため、ボランティアが要請された。ボランティアは県内貧困地域の保健所に所属し、同保健所を拠点として活動する。ボランティアには、技術協力プロジェクトで導入された、住民による媒介虫の捕獲と届出を促進する「住民参加型シャーガス病監視システム」の持続的な運用のための支援、及びデング熱流行時期にはデング熱予防啓発活動への支援も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 所属先の保健所スタッフと協力しながら、以下の活動を行う。 1. 地域保健ボランティア及び地域住民を対象に、昆虫を介した感染症予防のための啓発活動を企画し、実施する。 2. 思春期の若者を対象にした性教育、性感染症予防活動を企画し、実施する。 3. 技術協力プロジェクトで導入された「住民参加型シャーガス病監視システム」の運用状況を確認し、同システムの持続的な運用のために必要な支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健事務所: 所長(大卒・男性)、保健監視課長(大卒、男性)、環境保健技官長(専門学校卒、男性) 配属先は県保健事務所だが、実際の活動拠点となる保健所は、感染症対策のニーズが高い県内4市の保健所の中から赴任後に決定する。			5) 活動使用言語 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">スペイン語</span> )	
				6) 生活使用言語 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">スペイン語</span> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ) ・学歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">専門学校卒</span> ) ( )理由: 同僚の水準と合わせる ・経歴 ( ) ( )理由: ) 理由: )			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖湿潤気候 ) 気温( 5~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号 ( JL 248 - 14 - A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ニカラグ ア	感染症・エイズ対策			26 / 3	26 / 4	年 月 から
				27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2) 配属先名 (日本語) 保健センター“ペドロ・ナルバエス・シスネロス” <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>					
	3) 任地 カラソ県ヒノテペ市 JICA事務所の所在地( 首都マナグア )から 南東 方向 47 Km 主要都市( マナグア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1980年政令により保健省管轄の保健センターとして設置され、住民が無料で医療サービスを受けることができる機関である。下部組織となる保健ポスト(市内の農村地域に設置されている保健所)への支援とともに、一般外来、検査、理学療法室、歯科、薬局などの機能を備えて住民への医療サービスを行っている(入院設備は無い)。また疾病や保健衛生に関する統計や感染症、保健衛生に関する啓発活動なども行っている。年間予算は491千米ドル(その5%は市役所の予算)。1999年JV(助産師)が活動し、また米国ピースコーを受け入れた経験もある。外国の援助は米国、ルクセンブルグなど。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同保健センターでは一般外来の医療サービスとともに、担当看護師が域内の学校を訪問し、また保健啓発キャンペーンなどで感染症対策、思春期リプロダクティブヘルス、HIV/エイズ対策、保健衛生(手洗いの励行)など、様々なテーマを基に、保健医療に関する啓発の活動を行っている。また中学生を中心とした青少年クラブでの思春期リプロダクティブヘルスをテーマにした活動の活性化も図られており、この啓発活動を、より効果の高いものとしたいとのことから本要請となった。ボランティアには講習会やワークショップの手法、新たな教材作り、見やすくわかりやすい掲示物などの作成への支援が求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動への支援を行う。 (1)コミュニティの学校や保健ポストを巡回し、保健衛生全般(マラリアやデング熱、レプトスピラ症などの感染症対策、予防接種の遂行、手洗いの励行、その他)についての講習会、ワークショップの実施。 (2)新たな教材の作成、各種ポスターや掲示物の企画、作成。 (3)3か月毎に行われるコミュニティでの保健啓発キャンペーンへの参加。 (4)青少年へのHIV/エイズ対策、思春期リプロダクティブヘルスへの啓発活動 (5)保健センター職員の勉強会への参加(毎週金曜日)					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な事務用品(机、椅子、啓発活動用文具:模造紙、マーカー等)、プロジェクター(Epson, 2002)、DVD、TV(Sony)、CP(Dell, Windows 2007)					
4) 配属先同僚及び活動対象者 所長:医師、男性、40代 上司:感染症医師、女性、教育担当10年、40代 C/P:看護師、女性、経験22年、40代 C/P:看護師、女性、経験23年、40代 活動対象者:コミュニティーリーダー:16名(女性12名、男性4名) 域内中学校5校(生徒総数80名)、地域住民			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
	地域概況 気候(サバナ気候 ) 気温( 18~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号( JL 512-14-A-15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	感染症・エイズ対策			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ保健サービス サベルグ・ナントン市保健局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ノーザン州サベルグ・ナントン市サベルグ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北 方向 700 Km 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ保健サービス(GHS)は保健省が直轄する保健政策の実施機関であり、配属先はその下部組織のひとつとして、ノーザン州サベルグ・ナントン市全域の保健・医療にかかる様々な事業の運営と管理を行っている。ガーナ政府は1989年から2010年にかけて国家ギニア・ウォーム撲滅プログラムを展開し、その一環としてJICAは2004年から2008年にかけて、ギニアウォーム疾患のサーベイランス強化と安全な水へのアクセス向上のための技術協力「ギニアウォーム撲滅計画支援」を実施した。また、ノーザン州内の保健局にはこれまで7名のJICAボランティアが派遣され、ギニアウォーム(寄生虫)疾患患者の減少に取り組んだ。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナ保健政策の一環として掲げられる「健康的な生活と環境」を受け、配属先では地域全体の保健・衛生の向上をめざして感染症予防に対する取り組みに力を入れている。また、ギニアウォーム(寄生虫)撲滅プログラムの成功要因は細やかな監理と啓発活動であったことから、他の感染症についても同様の監理と啓発活動の強化を目指している。配属先はこれらの拡充と質の向上を求めており、本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の疾病調査・対策ユニットに所属し、疾病対策担当者あるいは巡回地域の保健関連スタッフ等と協力しながら、各地域の保健医療施設サービスの向上を目指した活動を行う。地域の感染症等疾病における現状把握と教育啓発活動の強化を主な活動とし、具体的には以下のとおり。※ガーナ政府との取極めにより、身体への侵襲行為は実施しない。 (1)各保健医療施設を巡回し、感染症等の疾病調査およびデータ検証を行う。併せて現行の調査方法の改善に向けた支援を行う。 (2)配属先である保健局に感染症等の疾病調査結果報告や各種提言を含むレポートを提出する。 (3)病院、コミュニティ、学校等の現場のスタッフとともに、感染症等の疾病予防啓発教育を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先事務所共用のパソコン(Windows XP)、プロジェクター				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長1名(40代女性)、疾病対策スタッフ2名、他医療スタッフ6名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( )理由:配属先同僚の大半が大卒のため ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:医療・研究施設での経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 25~40 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号 ( JL 560 - 14 - A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	感染症・エイズ対策			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
27 / 1				から	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) クルエカメ地域保健局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 クルエカメ JICA事務所の所在地( コトヌー )から 北西 方向 153 Km 主要都市( コトヌー )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1つの地域中核病院、3つの市保健センター、25の地区保健センターを管轄する地域保健局である。管轄地域であるクルエカメ保健ゾーン全体の医療・保健計画、調整、評価を担っている。地域保健局と同敷地内に地域中核病院が、同じクルエカメの街に市保健センターがある。主な疾病にマラリア、呼吸器系疾患、下痢症があり、他にもクルエカメ市人口12万人に対し、700名以上のHIV陽性者がいる。地域保健局では、これらの予防啓発を推進している。これまでJICAボランティアの派遣はされていないが、今後、同地域保健局が管轄する2つの市保健センターに地域保健案件のJVを派遣予定。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 クルエカメは幹線道路から外れた村落部に位置し、ベナンの低開発地域とされ、俗に「忘れられた地域」とも呼ばれている。昔ながらの習慣を保持し、近代医療を好まない住民が多いのも同地域のひとつの特徴であり、住民の公的医療機関利用も比較的少ない。同地域保健局が計画・調整役となり、管轄下にある保健センターが実施機関となって、保健センター利用や疾病予防のための啓発が村落部で行われているが、十分な成果は得られていない。これらの背景から、自ら予防啓発を住民に行いつつも、その経験をもとに啓発内容やアプローチの改善に取り組む、いわば、啓発の実践と計画準備の双方の橋渡し役となる協力者が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 自転車か徒歩で移動できる範囲の村落・集落への訪問・滞在を通して、以下の取り組みに従事する。 1. 任地近隣村を含む地域に赴き、住民の生活の中にある感染症に関するリスク行動を把握する。 2. 配属先及び市保健センタースタッフと連携し、村の住民への感染症予防啓発に取り組む。 3. 啓発内容・アプローチを改善する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 なし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚: 地域保健局メディカルコーディネーター兼市保健センター長(男性) 看護師長(41歳:公衆衛生、啓発責任者) 助産師長(啓発責任者) 衛生担当(30歳:衛生責任者)、他保健センタースタッフ 共同者:地域住民			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( ) ( )理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	活動展開上、村人との密な人間関係が不可欠となる事から、私事による都市間移動を極力控え、活動地に留まることができる人を求む。任地に娯楽はなく、生活は厳しい。インターネット不安定。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号( JL 609 - 14- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
ガボン	感染症・エイズ対策					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2) 配属先名 (日本語) クラムトゥ外来診療センター					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 オグエ・ロロ州クラムトゥ市 JICA事務所の所在地( リーブルビル市 )から 南東 方向 621 Km 主要都市( リーブルビル市 )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 11 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 州立病院に隣接した、2006年12月に設立されたHIV/エイズ専門の医療機関。主な事業内容は自発的なHIV抗体検査及びカウンセリング、治療薬の提供、患者に対する栄養指導、在宅支援などである。予防啓発について2009年10月に保健省とエイズ対策省が再編され1つになったことを受け、予防対策に係る業務にも関与するようになった。登録数は、約1050人(2013年11月現在)。同センターの抗体検査数は25~50件/月。配属先年間予算は、約820万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガボンのHIV/エイズ感染率は4.1%(2012年ガボン政府)で若干減少傾向にあるが、HIV/エイズ予防対策は国家の急務となっている。当国の現状および状況を考慮しつつ、日本のエイズ対策における知識や経験を配属先スタッフとともに共有し、HIV/エイズ患者のケアにおける業務改善及び地域住民に対する効果的予防啓発を推進するためボランティアの要請があげられた。前任者は継続した治療が難しい患者への対応として陽性者ケアの向上、配属先の機能強化(5S/改善活動や入力支援業務等)及び地域での予防啓発に取り組んでいる。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先センター長以下同僚と協力し、主に以下の活動を実施する。 ・継続した治療が難しい患者数低減のために啓発資料の工夫、カウンセリングの強化などHIV陽性者ケアの充実を図る。 ・業務に関する情報収集や運営面での支援を行い、配属先の機能強化を図る。 ・エイズ対策関連団体と連携し、地域住民に対するHIV/エイズ予防啓発活動を企画・実施する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ノート及びデスクトップパソコン(マイクロソフト・エクセル・パワーポイント)、プロジェクター、スキャナー、プリンター					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(男性40代、医師)、看護師4名、臨床心理士2名、ソーシャルワーカー2名、検査技師1名 ※メインのカウンターパートなるのはセンター長の予定。			5) 活動使用言語 ( フランス語 )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			6) 生活使用言語 ( フランス語 )		
地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特 記 事 項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる可能性がある。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号 ( JL 609 - 14 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガボン	感染症・エイズ対策			26 / 3 27 / 1 /	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ンケンボ外来診療センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 エスチュール州リーブルビル市 JICA事務所の所在地( リーブルビル市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( リーブルビル市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2008年ンケンボ専門病院(感染症専門)敷地内に設立されたHIV/エイズ専門の医療機関。主な事業内容は自発的なHIV抗体検査及びカウンセリング、治療薬の提供、患者に対する栄養指導などである。予防啓発について2009年10月に保健省とエイズ対策省が再編され1つになったことを受け、予防対策に係る業務にも関与するようになった。登録数は、約1860人(2013年11月現在)。年間予算は、約1200万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガボンのHIV/エイズ感染率は4.1%(2012年ガボン政府)で若干減少傾向にあるが、HIV/エイズ予防対策は国家の急務となっている。当国の現状および状況を考慮しつつ、日本のエイズ対策における知識や経験を配属先スタッフとともに共有し、HIV/エイズ患者のケアにおける業務改善及び地域住民に対する効果的予防啓発を推進するためボランティアの要請があげられた。特に、ガボンでは6か月以上通院していない患者が約50%と、他国に比べかなり高く問題となっている。当配属先でも登録者数の内1700人が継続した治療を受けておらず、改善が望まれている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先センター長以下同僚と協力し、主に以下の活動を実施する。 ・継続した治療が難しい患者数低減のために啓発資料の工夫、カウンセリングの強化などHIV陽性者ケアの充実を図る。 ・業務に関する情報収集や運営面での支援を行い、配属先の機能強化を図る。 ・エイズ対策関連団体と連携し、地域住民に対するHIV/エイズ予防啓発活動を企画・実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先内にあるデスクトップパソコン、事務機などの事務機器及び用品				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(女性30代、医師)、看護師5名、臨床心理士3名、ソーシャルワーカー1名他 ※メインのカウンターパートなるのはセンター長の予定。			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( ) ( )理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号( JL 609 - 14- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	26 / 3
ガボン	感染症・エイズ対策			1年	27 / 1
			ヶ月	/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) マコクウ外来診療センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 オグエ・イヴィンド州マコクウ市 JICA事務所の所在地( リーブルビル市 )から 東 方向 577 Km 主要都市( リーブルビル市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 10 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2009年に設立されたHIV/エイズ専門の医療機関。主な事業内容は自発的なHIV抗体検査及びカウンセリング、治療薬の提供、患者に対する栄養指導、在宅支援などである。予防啓発については2009年10月に保健省とエイズ対策省が再編され一つになったことを受け、予防対策に係る業務にも関与するようになった。登録者数は約470人(2013年07月現在)。同センターの抗体検査数は約100件/月、診察は約200人/月。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ガボンのHIV/エイズ感染率は4.1%(2012年ガボン政府、オグエ・イヴィンド州の感染率は2.5%)で若干減少傾向にあるが、HIV/エイズ予防対策は国家の急務となっている。当国の現状および状況を考慮しつつ、日本のエイズ対策における知識や経験を配属先スタッフとともに共有し、HIV/エイズ患者のケアにおける業務改善及び地域住民に対する効果的な予防啓発活動を推進するためボランティアの要請があげられた。特に、ガボンでは6か月以上通院していない患者が約50%と、他国に比べかなり高く問題となっている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先センター長以下同僚と協力し、主に以下の活動を実施する ・継続した治療が難しい患者数低減のために啓発資料の工夫、カウンセリングの強化などHIV陽性者ケアの充実を図る。 ・業務に関する情報収集や運営面での支援を行い、配属先の機能強化を図る。 ・エイズ対策関連団体と連携し、地域住民に対するHIV/エイズ予防啓発活動を企画、実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 医師1名(男性40歳代)、看護師5、検査技師2名			5) 活動使用言語 ( フランス語 )	
				6) 生活使用言語 ( フランス語 )	
地域概況				7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ( ) ・学歴 ( ) ( )理由: ( ) ・経験 ( ) ( )理由: ( ) ・理由: ( )			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特記事項				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
地域概況		気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位 )		通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号( JL 006 - 14- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 インドネシア	職種 (コード H135 ) 学校保健	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 7 月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 日 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 2) 配属先名 (日本語) 南スラウェシ州政府学校保健チーム <input type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 南スラウェシ州マカッサル市 JICA事務所の所在地( ジャカルタ首都特別州 )から 北東 方向 1200 Km 主要都市( マカッサル市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 南スラウェシ州は3つの市と21の県からなり、州人口は約800万人。州政府は2000年の地方分権化により、州下の市と県に対し、中央政府の政策の監督をしている。州政府は、学校保健の促進を図るため、保健局、社会福祉局、教育局、宗教局から成る学校保健チームを立ち上げており、保健師JVが現在、同じ配属先で学校保健活動を行っている。					
概要	1) 要請理由・背景 インドネシアでは保健省の指導の下、就学前の5歳以下の幼児に対して体重測定や予防接種等を実施し保健衛生の改善が図られてきた。また小学校就学後は、生徒から保健委員(「小さな医者さん」と呼ばれている)を選出し、体育の教諭を保健室の担当として、学校保健の改善を図ってきた。しかしながら、日本の養護教諭と同様の役割を果たす教諭がおらず、学校保健室も十分に活用されていないことから、学校は児童生徒の健康管理について十分把握するにいたっておらず、児童生徒は下痢や寄生虫疾患、虫歯等の保健衛生上の課題を多く抱えている。このため、南スラウェシ州政府では、養護教諭制度のある日本と学校保健に関する経験・知見を共有することを望み、JVの派遣を要請することとなった。JVの配属先は州政府学校保健チームとなり、同チームと調整しつつ活動を行うが、普段は州保健局で勤務することとなる。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚と協力して以下のような活動を行う。 ・モデル校における学校保健の実態調査と分析。 ・教諭を対象とした学校保健に関する研修(学校保健マネジメント、父母への啓発方法等)。 ・学校の衛生環境整備に関する助言。 ・児童にわかりやすいマテリアル(教材)の開発。 ・「保健ポスター・コンテスト」等、学校保健促進のためのイベントの立案。 ・学校保健委員活動支援のためのワークショップ開催。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、印刷機等。					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:州保健局職員(30代、女性) 活動対象者:小学生・中学生		5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (インドネシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保健師 ) 又は ( 養護教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 5 日

要請番号( JL 248 - 14- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H135 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ニカラグ ア	学校保健			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) グラナダ県教育事務所				<input type="radio"/> NGO
要 請 概 要	3) 任地 グラナダ県グラナダ市 JICA事務所の所在地( マナグア市 )から 南 方向 45 Km 主要都市( マナグア市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.0 時間 )				
	4) 配属先の規模・事業内容 グラナダ県4市内の小・中学校246校を統括する県教育事務所で、教育省の掲げる3つの教育プログラム:学校カウンセリング(学校保健指導)プログラム、識字教育プログラム、品格のある教育環境を推進し、教育の質の向上を目指している。配属先では子供達の健全な育成を目的に、各種講習会の実施、学校と家族・コミュニティとの連携、関連機関(警察、家族省、保健省等)や保護者との連携した活動を行っている。年間予算は約600千米ドル。養護JVが2014年3月まで活動していた他、外国からの援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では、県内4市40校に配置されている84名の学校カウンセラーとネットワークを持ち、就学児童や生徒への保健衛生、思春期プロダクティブヘルス、エイズ予防、薬物や暴力防止などの教育の推進を目的とした活動を行っている。現在、養護JVが活動拠点を6校に絞り、定期的に巡回して、カウンセラーや教師が行う授業への支援を行っている。これまでの授業は、カウンセラーや教師が一方向的に話をし、子供達は聞いているだけで、授業を理解しているとは言い難い状況であった。そのため同JVは、子供達がより理解を深めるべく、目で見てわかりやすい教材の開発や参加型の授業にするなどの工夫を重ねていた。その活動を継続し、授業の改善を図り、また授業カリキュラムの改訂を図りたいとの目的から本要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚とともに以下の業務を行う。 ①管轄の学校を巡回し、同僚が行う教師や両親に対して実施する講習会の支援を行う。 ②小・中学校にて、HIV予防、若年妊娠予防、薬物・暴力防止などをテーマとした講習会の実施。 ③学校現場や配属先内での保健衛生等に関する壁新聞やポスター作成。 ④学校カウンセリングマニュアルの改訂および補助材料開発などへの支援。				
要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ノート型PC(DELL,Windows7)、プロジェクター(DELL,2010)、プリンター(HP,2009)他、事務機など基本的な事務用品一式、教材作成用備品				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所長:男性、50代 学校カウンセラー:女性2名、男性1名 C/P:女性2名、心理士30代(経験年数7年) 市町村教育顧問:7名(女性6名、男性1名) 管轄内学校カウンセラー:75名			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:学校現場での活動となるため 養護教諭免許 理由:学校現場での活動となるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号( JL 006 - 14- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 インドネシア	職種 (コード 1101 ) ソーシャルワーカー	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会省					
	2) 配属先名 (日本語) スカプミ精神障害者社会リハビリテーションセンター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 西ジャワ州スカプミ県スカプミ市 JICA事務所の所在地( ジャカルタ首都特別州 )から 南 方向 80 Km 主要都市( ジャカルタ首都特別州 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 国立の精神障害者リハビリテーション施設で、利用者数は160人。利用者の年齢は15歳～60歳で、全寮制。精神障害者に対し、ガーデニングや手工芸、料理、裁縫等の職業訓練を行っている。訓練期間は最大で2年間。利用者は県や州の社会局の推薦を受けて施設に入所するが、施設側で職業訓練への適性があるか、状態が安定しているかを判断して、入所の可否を決めている。入所者の出身はジャワ、スマトラ、カリマンタン等。総職員数は68人。ソーシャル・ワーカー(SW)の数は12人。過去に外国からの支援を受けた実績はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同施設には、12人のソーシャル・ワーカー(SW)がいるが、旧制度のもとでの任用であるため、必ずしもSWとしての専門教育を受けていない。このため、ケース・カンファレンスやアセスメント、カウンセリング等のソーシャル・ワークの手法・理論についてSWが十分な知識を有しないまま、支援を行っている。同施設では、特にソーシャル・ワークの手法・理論を踏まえた障害者支援を実践するために、専門性を有したJVの派遣を希望している。また、インドネシアでは、精神障害者に対する偏見が根強く、職業訓練を受けた後も精神障害者が訓練を受けた技術を活かして自立するのは難しい状況に鑑み、精神障害者に対する地域住民の理解を高めるための啓発活動を行うことも期待される。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚SWに対し、ソーシャル・ワークの手法(ケース・カンファレンス、アセスメント、カウンセリング等)を指導する。 ・同僚SWが利用者の状況を的確に把握し、適切な個別支援計画を策定できるよう支援する。 ・施設の利用者に対し、個別支援を行う。 ・同僚とともに、地域における精神障害者に対する啓発活動を立案する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター等。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚SW:女性が4人、男性が8人。年齢は40代～50代。学歴は高卒～大卒。		5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経歴に基づいた指導が必要 ・ 精神保健福祉士または社会福祉士 理由: 専門的な知識が求められるため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 18～27 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号( JL 009 - 14 - A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 マレーシア	職種 (コード 1101 ) ソーシャルワーカー	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ケダ州社会福祉局					
	2) 配属先名 (日本語) ベンケルダヤ スンガイプタニ				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ケダ州スンガイプタニ JICA事務所の所在地( クアラランブール )から 北西 方向 300 Km 主要都市( アロスター )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の社会福祉局は、老人支援、就学前児童支援、障害者福祉、母子家庭支援、青少年犯罪者支援および自然災害被害者支援を主な業務としている。ベンケルダヤ スンガイプタニは社会福祉局傘下の障害者就労施設で全国に2か所ある施設の内の一つ。民間企業に施設を提供する代わりに従業員は障害者のみを雇用している。醤油製造工場やクリーニング、キオスク等があり、パティック染めの工場を作る計画がある。全寮制で中軽度の障害者を受入れている。在籍者数は約50名。就労支援およびセルフアドボカシーを担当するスタッフは2名、活動費は年間約100万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 社会福祉局では、障害者の就労支援とセルフアドボカシー活動を推進している。就労支援は受入企業開拓や就職先の紹介、障害児家族に対する理解促進活動がある。JICAの障害者の社会参加支援サービスプロジェクトにより養成されたJob Coachと連携して、就労訓練や就労開始のためのサポートを実施している。また、セルフアドボカシー活動については、地域のコミュニティベースドリハビリテーション(CBR)センターに対し、グループの立上げ支援、他のグループとの交流等を実施し活動の活性化に取り組んでいる。平成24年度3次隊で派遣されたソーシャルワーカーのシニアボランティアにより、就労支援とセルフアドボカシーを担当するスタッフへの指導が開始された。ボランティアによる支援は開始されたばかりのため、スタッフ自身で実施計画が出来るようにする必要があり、更なるサポートの必要性から後任隊員要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 障害者の雇用促進のためにスタッフと共に企業訪問を実施し、受入企業を開拓する。 2. 企業や公共施設において就労前訓練の場所の開拓や就労前訓練を実施する。 3. 障害者の親を対象に障害者の就労理解のためのセミナー実施や就労相談を実施する。 4. 州内のCBRセンターをスタッフと共に巡回し、セルフアドボカシーグループの立上げ支援や既存のグループの交流事業の実施等をととして活動の活性化を図る。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務室、事務機器等					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚は2名、2名共男性、実務経験10年と5年。			5) 活動使用言語 ( マレーシア語 ) 6) 生活使用言語 ( マレーシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 ( ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: スタッフに対する指導を含むため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項	(Blank space for special notes)					





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号( JL 009 - 14- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
マレーシア	ソーシャルワーカー			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) スラヤン病院精神科				<input type="radio"/> NGO
概要	3) 任地 スランゴール州スラヤン JICA事務所の所在地( クアラルンプール )から 北西 方向 10 Km 主要都市( クアラルンプール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は首都近郊にある国立総合病院で病床数は約1,000床、20の診療科に約3,000人のスタッフが勤務している。外来救急と2次および3次医療サービスを担っている。また、国内で最初に電子カルテを導入した病院でもある。マレーシアでは精神疾患患者は2009年に障害者の枠組みに組入れられ、医療だけではなく社会福祉の面からも支援を受けられるようになった。ボランティアは精神科に配属され、作業療法部門と訪問活動部門のスタッフと協力して業務にあたる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 精神科はベッド数20床、主疾患は統合失調症、躁うつ病、うつ病、発達障害など。2009年に精神疾患患者が障害者の枠組みに組入れられたことにより、医療面での支援に加え社会に順応させる訓練が求められている。配属先では隊員派遣を契機に就労支援が開始されたため、スタッフには十分な経験や知識が無い。就労支援は社会福祉局で研修を受けたJob Coachと協力して実施されるが、Job Coach研修も2010年からJICAプロジェクトにより開始されたため、経験豊富なJob Coachは少ない。隊員はJob Coachによる就労支援が軌道に乗るまでの間、Job Coach類似業務を病院スタッフに指導する。23年度4次隊で派遣された作業療法士隊員は、手工芸、軽体操、音楽、園芸、訪問による生活指導、病院食堂での就労訓練に取組んだが、カウンターパートのみで実施できるレベルには達していないため後任要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は作業療法部門と訪問活動部門に所属し、成人のみを担当する。 1.精神科の患者を対象に就労支援を担当する。清掃や手工芸等の軽作業訓練の実施や研修先および就労先開拓等の支援を行う。 2.軽体操や音楽、ゲーム等、入院患者の日中活動に協力する。 3.訪問看護に同行し、社会生活に必要な部屋の掃除、自宅で出来る軽作業等を指導する。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手工芸用具、園芸用具、楽器(リコーダー、ギター)、調理室				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 成人の精神疾患患者が活動対象者となる。 カウンターパートは3名。 作業療法士、経験10年、女性、40歳代 作業療法士、経験5年、女性、30歳代 看護師、経験5年、女性、30歳代			5) 活動使用言語 ( マレーシア語 ) 6) 生活使用言語 ( マレーシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( 精神保健福祉士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 同僚への指導が主な業務のため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号( JL 018 - 14 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
タイ	ソーシャルワーカー			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発・人間の安全保障省				
	2) 配属先名 (日本語) コンケン高齢者社会福祉開発センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コンケン県 ムアンコンケン郡 JICA 事務所の所在地( バンコク )から 北東 方向 449 Km 主要都市( コンケン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1996年に、高齢者への様々なサービスを提供する目的で設立され、東北地方8県を管轄する施設である。現在、高齢者に関わる基本的なデータの収集やカウンセリング、高齢者教室の開設、訪問介護さらには、介護関係者の知識や技術の向上等の事業を行っている。援助状況については、2007年11月から2011年11月まで、JICAの技術協力プロジェクト「コミュニティにおける高齢者向け保健医療・福祉サービスの統合型モデル形成プロジェクト」が実施されており、同配属先も対象となっていたことと、20年度3次隊でSVが派遣されていた。 職員は18名、年間予算1200万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では、高齢者を対象として、踊り、ヨガなど体を動かすことを中心とした様々なサービスを行っている。高齢者の増加や高齢者の要望の多様化により、センターだけでは対応が難しくなっているため、高齢者の自立を促進すべく、地域社会との結びつきを強める取り組みもを行っている。JVには、高齢者支援の基本的な姿勢や具体的な手法、活動の評価等について助言や踊りや誕生会といったアクティビティを活性化することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 配属先職員とともに、デイケアセンターに来る高齢者のために、様々なレクリエーション(ゲーム、手工芸等)を企画し、実施する。 2 配属先職員とともに、健康に関する勉強会を実施し、高齢者の健康増進に努める。 3 センター内の一般的行事や地域での福祉活動(家庭訪問等)に積極的に参加し、助言を行う。 4 配属先職員に対し、日本のソーシャルワーカーの業務について紹介し、情報交換を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 音響機器、公用車、パソコン				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長 男性 50代 ソーシャルワーカー 女性 30代			5) 活動使用言語 ( タイ語 )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴( 専門学校 ) ( )理由: 専門的知識を要するため ・経歴( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由: 高齢者を対象としているため 理由:			6) 生活使用言語 ( タイ語 )	
地 域 概 況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 22~38 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号 ( JL 024 - 14 - A - 38 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ラオス	ソーシャルワーカー			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 27 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ラオス連合同盟				
	2) 配属先名 (日本語) 能力開発訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ビエンチャン県ビエンチャン市 JICA事務所の所在地( ビエンチャン )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビエンチャン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は首相府の管轄下にある労働者のための能力開発訓練センター。首都中心にある本部訓練センターでは、県庁職員や国営企業幹部などを対象にして、英語・プレゼンテーションの手法など、事業振興に必要な基本的スキルアップのための訓練を実施している。同訓練センターは、30人が宿泊できる施設を備え、教室6室と会議室を備えている。また2013年9月には、郊外に新たな職業訓練校が開校した。職員数は約20名。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 周辺国との経済活動活性化に伴い、ラオス国内の就業者へも英語のコミュニケーション能力についてのスキルアップが求められているが、公立の中高校の英語教育は2000年に始まったばかりで、一部の人々しか英語能力を身につけていないのが現状である。訓練センターでは、英語能力のスキルアップのために、能力開発訓練コースの一部に英語クラスを設け、人材育成を進めたいが、配属先の人材だけでは最適な講義を実施することが難しく、英語を母国語とする欧米諸国からの支援は期待できない。アジア文化圏の中で母国語を英語としない日本人による解りやすいレッスンと、長期の支援を期待されてJICAボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 毎週5日、5コマ(約10~12時間)の授業を担当し、直接受講者(初級、中級)へ英語レッスンを実施する。 2. 同僚の英語教師と教授法について意見交換をしながら、授業の質の改善に向けて協力する。 3. 配属先の他部署のスタッフとも積極的に英語で会話をすることで、スタッフの能力開発を図り協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、ホワイトボード				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 責任者(計画課長、男性、40代、経験15年) 英語インストラクター(2014年秋に配置予定)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( 15~35 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 11 月 26 日

要請番号( JL 045 - 14 - A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月 代目	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	ソーシャルワーカー			26 / 3	26 / 4
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人間開発・社会保障省				
	2) 配属先名 (日本語) オルホン県体育専門中等学校				<input type="radio"/> NGO
要請概要	3) 任地 オルホン県エルデネト JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北西 方向 370 Km 主要都市( エルデネト )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 体育専門中等学校(通称:将来のスター達)に通う遠方の生徒のための学生寮で2009年設立。学校、寮、合わせて年間予算は千7百万円程度。学校は午前、午後の2部制で、教師23名、生徒170名程度が在籍している。寮では11~17歳の110名程度の生徒が生活している。同校では中、高等の基礎教育に加え、サッカー、バレーボール、水泳、柔道、テコンドー、ボクシング、レスリング、モンゴル相撲、弓等が専攻できる。学生寮では親元を離れている子供たちが明るく元気に生活できる環境を提供している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 モンゴルでは多くの学校に学生寮が完備され、遠方の子供たちにも教育の機会が提供されている。しかし幼少期から親元を離れて生活するために寂しい思いをする、内向的な性格になってしまう等の問題が生じる事がある。また、両親がいない、アルコール中毒の家庭で家に帰ることのできない生徒40名程度も同校に通い、寮生活を送っている。ソーシャルワーカーが寮生の心のケアを行っているが正式な資格は持っていない。寮生の心のケアを充実させ、寮での余暇時間を有効に使うためのアイデアを多く教えてもらいたいとJVの要請が挙げられた。寮には体育館も併設されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 課外活動を通じ、寮生の才能や可能性を引き出し、子供に自信をつけさせる様な活動を行う。 ② 生活習慣、衛生概念、犯罪予防など、生活環境向上のための講座を開催する。 ③ 寮生の生活指導プログラムを考案し実践する。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ、コピー機				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P(ソーシャルワーカー5年、男性、30代) 同僚教師23名(スポーツ指導者、男女、20~50代) 活動対象者:寮生110名程度(男女半々程度、11~17歳)			5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(大陸性気候 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	C/Pのソーシャルワーカーは正式な資格ではない。子供との活動経験があると望ましい。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号 ( JL 060 - 14 - A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ネパール	ソーシャルワーカー			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性子ども社会福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) カスキ郡女性子ども事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カスキ郡 JICA事務所の所在地( ライトプール )から 北 方向 200 Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 全国75郡に設置された女性子ども局の郡事務所のひとつ。主な事業は女性の社会・経済的地位の向上をめざした女性の組織化、小規模ビジネス支援、ジェンダーや保健関連の研修を通じた啓発活動等である。また政府機関として郡内で、子ども・高齢者や障害者に関する事業を実施する唯一の政府系事務所である。これまでに他郡の女性子ども事務所へ複数ボランティアを派遣しており、現在も2郡でコミュニティ開発のボランティアが活動している。年間事業予算は、当配属先配布約1000万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の主な事業は管轄する村落地域において、マイクロクレジットを通じた女性組合を形成し、女性の組織化を進めることであるが、同時に郡内の障害者に対する障害者手帳の交付や障害者事業の実施及びモニタリング業務も行っている。配属先には障害者担当職員がいるものの、十分な研修を受けておらず、障害者や社会福祉に関する知識不足のため、同手帳申請及び交付時に混乱が生じたり、障害者に十分な社会福祉サービスが行き届いていない現状がある。同配属先へ上記の知識及び経験を有するボランティアを配置し、配属先職員と協力して、同郡内の特に障害者に対する社会福祉事業の実施状況を改善する必要があり、ボランティアの要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先職員と協力しながら以下の業務を実施する。 1. 郡内の障害者に対する社会福祉事業実施状況の現状把握と実態調査。 2. 上記現状を踏まえ、効果的な事業の実施のための提言と実施支援。 3. 障害者に対する社会福祉事業実施に関連する政府機関やNGO団体と協力・連携を強化するための活動。 4. 配属先職員や関連機関職員に対する勉強会の企画・実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長 40代 2名、スーパーバイザー 4名 フィールド担当職員(障害者担当含む)9名 会計 1名、庶務 2名、運転手 1名 ※会計・運転手以外はすべて女性職員。			5) 活動使用言語 ( ネパール語 ) 6) 生活使用言語 ( ネパール語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経験に基づいた助言が必要のため ・社会福祉士資格取得者 理由: 社会福祉の基本的知識が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 3~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 2 日

要請番号( JL 066 - 14- A - 29 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
スリランカ	ソーシャルワーカー			1年	26 / 3	日系/短期
			ヶ月	27 / 1	年 月 から	
1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省						
2) 配属先名 (日本語) ミンタレー郡事務所					<input type="radio"/> NGO	
3) 任地 アヌラダプラ県ミンタレー JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北東 方向 300 Km 主要都市( アヌラダプラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 社会福祉省は障害者、高齢者、路上生活者、寡婦などの社会的弱者を対象に各種支援プログラムを推進している。同省にあるCommunity Based Rehabilitation(CBR)ユニットでは特に障害者の社会参加を目指し、各地域にCBR運営委員会の設置を推進し啓発活動やトレーニングなどを動めている。JICAは2006年より選定した地域に協力隊員のチーム派遣を行い同プログラムの推進に協力している。CBRユニットの年間予算は1千200万円。						
1) 要請理由・背景 社会福祉省では国家戦略としてCommunity Based Rehabilitation(CBR)プログラムを推進しており、全国の自治体にCBR担当官を配置し、定期的にCBRに関する研修等を実施して人材育成及び啓発活動を展開している。他方、そうした取り組みは地方農村部においては浸透しておらず、各自治体によってCBR推進に関する活動内容が異なるなど、全国的に一定の基準が定まっているわけではない。こうした状況下、ミンタレー郡で障害児・者及びその家族のエンパワメント、当事者団体の活動をサポートすることを目的とし、本要請に至った。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 郡レベルでの国家CBRプログラムを推進するために、同プログラムにおいて活動する他隊員らと連携しながらミンタレー郡において主に以下の業務に携わる。 ・社会福祉担当官やCBRボランティアと共に障害児教室や作業活動グループの運営支援や同取り組みの他村への普及活動を行う。 ・障害当事者団体の育成を行う。 ・他隊員と協力して障害児/者の社会活動への参加を促進する。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機、椅子、プリンター等						
4) 配属先同僚及び活動対象者 ミンタレー郡社会福祉担当官(女性、2名、30~40代) 同郡CBRボランティア(15名、20~60歳代) 障害児・者およびその家族(不特定多数)				5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:活動上必要なため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
					現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯夏季少雨気候 ) 気温( 28~34 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 2 日

要請番号 ( JL 066 - 14 - A - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望 期間	派遣希望時期
スリランカ	ソーシャルワーカー			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				26 / 3	年 月 日から
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) ラージャンガナヤ郡事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アヌラダプラ県ラージャンガナヤ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北東 方向 260 Km 主要都市( アヌラダプラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 社会福祉省は障害者、高齢者、路上生活者、寡婦などの社会的弱者を対象に国家方針の策定やプログラム推進を行っている。同省にあるCommunity Based Rehabilitation(CBR)ユニットでは特に障害者の社会参加を目指し、各地域にCBR運営委員会の設置を推進し啓発活動やトレーニングなどを勤めている。JICAは2006年より選定した地域に協力隊員のチーム派遣を行い同プログラムの推進に協力している。CBRユニットの年間予算は1千200万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同省が全国規模で実施している国家CBR(Community Based Rehabilitation)プログラムにおけるボランティア複数派遣の一員として、貧困対策、青少年活動、教育分野に配属する他の隊員らと連携をとりながら対象地域であるアヌラダプラ県ラージャンガナヤ郡で障害児・者及びその家族のエンパワメント、当事者団体の活動をサポートすることが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 郡レベルでの国家CBRプログラムを推進するために、同プログラムにおいて活動する他隊員らと連携しながらラージャンガナヤ郡において主に以下の業務に携わる。 ・社会福祉担当官やCBRボランティアと共に障害児教室や作業活動グループの運営支援や同取り組みの他村への普及活動を行う。 ・障害当事者団体の育成を行う。 ・他隊員と協力して障害児・者の社会参加を促進する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機、椅子、プリンター等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ラージャンガナヤ郡社会福祉担当官(女性、2名、30~40代) 同郡CBRボランティア(21名、20~60歳代) 障害児・者およびその家族(不特定多数)		5) 活動使用言語 ( シンハラ語 )		
		6) 生活使用言語 ( シンハラ語 )			
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 活動上必要なため 理由:				<input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
地域概況	気候(熱帯夏季少雨気候 ) 気温( 28~34 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号( JL 124-14-A-24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
パプア ニューギ ニア	ソーシャルワーカー			1年	26 / 3
		ヶ月	26 / 4		
			27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 西ニューブリテン州政府				
	2) 配属先名 (日本語) 副行政局長室				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キンベ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北東 方向 570 Km 主要都市( キンベ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 西ニューブリテン州の行政機関であり、各部署が業務を分担して行っている。現在、コミュニティ開発局を中心に障害者掌握の調査を開始しており、副行政局長の障害者支援デスクでは、同局と協業して各種障害者対象のイベント実施や、支援政策の策定などを行っている。国内スポーツイベントと同時に、国内パラリンピックも実施しており、障害者支援デスクは国内パラリンピック委員会の運営事務局も兼ねている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 主に身体障害者の社会復帰支援を行っている。コミュニティ開発局と州総合病院に、コミュニティ開発と理学療法士のJICAボランティアが活動しており、互いに連携しながら活動を進めていく。州政府内に障害者支援を専任とする部署がないため、副行政局長の発案で障害者支援デスクが設立された。担当は職員1名であり、障害者支援のノウハウもないため、実質的な活動には至っていない。 ボランティアには、障害者支援が活性化するような積極的な取り組みを期待している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 派遣されるJICAボランティアは下記の活動が期待されている。 ①地域障害者の掌握・調査、データベース化の支援 ②村落巡回による障害者の社会復帰支援 ③障害者支援イベントの企画・実施 ④国内パラリンピック委員会の運営事務局としての各種事務作業 初代の長期派遣であるため、これらの活動のうち、可能なことから着手することが期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般事務器具、事務スペース。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 副行政局長 50代 障害者支援デスク担当 50代 副行政局長室 30-40代 3名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 治安上の理由 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	他ボランティアと同居となる可能性がある。				



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 8 日

要請番号 ( JL 472 - 14 - A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード I101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
スーダン	ソーシャルワーカー			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉・保障省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立義肢・装具支援機構				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハルツーム州ハルツーム市 JICA事務所の所在地( ハルツーム市 )から 西 方向 5 Km 主要都市( ハルツーム市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1/4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1946年に第二次世界大戦被災者救済を目的として設立された機関である。ハルツーム本部には、義肢装具製作・修理/調整ワークショップ、理学療法科、矯正靴製作ワークショップ、心理・社会支援科を設けており、他6州にサテライトセンターと呼ばれる支部を持つ。現在、ハルツーム本部では、主に糖尿病による切断患者に対して、義肢・装具の製作からその使用にかかる理学療法を行っている。JICAは平成25年4月から理学療法士を2名(短期JV、長期JV)派遣中で、本募集は長期JV派遣の後任にあたる。また赤十字国際委員会(ICRC)が約20年に渡り、義肢装具や理学療法に関する支援をおこなっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 実施されている業務は主に患者に対する義肢装具支援が中心で、義肢装具を製作し調整が終了すれば患者は来訪しなくなる。そうした患者を取り巻く環境は考慮されず、生活面や社会的な視点で患者をサポートできていない現状がある。そこで患者の背景を調査し義肢装具支援に反映させることで、患者のニーズに則した理学療法が実施できるような仕組みをつくる。またスーダンにおける障害者福祉の現状を調査しニーズを探ることで、配属先の障害者福祉支援に関する業務の拡大に繋げていく。本案件と同時に理学療法士の要請をおこなっており、JV同士の連携が期待される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 支部を含む配属先に関連し、以下の業務をおこなう。 1. 来訪する患者の生活面や社会的背景を調査し、配属先業務に反映させる。 2. 障害者福祉に関する調査をおこない、配属先に還元する。 3. 障害者福祉関連の他団体との連携を図り情報共有する。 その他、同配属先で活動するJVやICRCスタッフと連携し活動していく。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 副ダイレクター 50代 理学療法科スタッフ 20~50代、10名程度			5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 特に地方での社会的背景から ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ <b>調査等への興味</b> 理由: 調査や分析が主となるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(砂漠気候) 気温( 30~45 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号( JL 503 - 14- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交待 3 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ボツワナ	ソーシャルワーカー			<input checked="" type="radio"/> 2 年	26 / 3	年 月 から
				<input type="radio"/> 1 年	26 / 4	
		<input type="radio"/> ヶ月	27 / 1			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省 福祉局
	2) 配属先名 (日本語) NGO チャイルドライン <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ハボロネ JICA事務所の所在地( ハボロネ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 虐待・遺棄をはじめ何らかの理由から家庭での養育が受けられない子供(概ね0-6歳)のケア・サポートを行うことを目的に、1991年に設立されたNGOである。24時間電話相談、子供の一時預かり、カウンセリング、里親探し、虐待防止などの活動などを行っている。予算は日本円で約1,400万円。運営資金は、UNICEF、ボツワナ国社会保障局、ボツワナ国内の民間企業、個人からの献金など。2011年に日本の人間の安全保障の根拠資金協力によりカウンセリングルームが建築された。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 子供を虐待から保護もしくはカウンセリングを実施する公的施設がボツワナ国には存在しない。同NGOはボツワナ政府からの支援はあるものの組織の運営資金が十分ではないため専門知識を持った職員が不足している。今までに派遣されてきたボランティアの活動が評価されていることから後任の要請があった。施設で預かっている児童への教育的イベントの実施と外部からの児童相談に応じることが求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚と共に保護者及び子供への外来カウンセリングを実施する。 2. ケースカンファレンスでの同僚へのアドバイス 3. 一時保護施設の子供へのケアの実施と同僚への指導 4. 一時保護施設の子供への教育的イベントの企画・運営 5. 関連NGOでのセミナー実施への協力
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ボランティア用のスタッフルーム

4) 配属先同僚及び活動対象者 シニアソーシャルワーカー ソーシャルワーカー2名 学生インターン数名 寮母、副寮母 一時保護施設の子供20人前後(0-6歳)	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )
---	--

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( 臨床心理士 ) ・性別 ( )理由: _____ ・学歴 ( ) ( )理由: _____ ・経験 ( ) ( )理由: _____ ・理由: _____	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候( サバンナ気候 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号 ( JL 763 - 14 - A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
ウズベキスタン	ソーシャルワーカー			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				年 月 から	

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 司法省	
	2) 配属先名 (日本語) イスティックポリ・アフロド青少年センター <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>	
	3) 任地 シルダリア州グリスタン市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 南西 方向 120 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 同センターは、社会的弱者支援や人身売買防止、HIV/AIDS予防など幅広い活動を行うNGO。設立は2003年で、シルダリア州の州都グリスタン市に位置する。有給スタッフは3名、そのほかに個別の活動課題を設定して活動する青少年ボランティア15名を擁する。年間予算は約8000米ドル(2012年)。2007年から2代にわたってJV(ソーシャルワーカー、村落開発普及員)が活動した実績がある。	

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同NGOは、地元の青少年の手を借りながら社会的弱者の自立支援を行い、同時にそれらの活動に関わる青少年の健全育成も目指している。主な活動内容は、①人身売買防止やHIV/AIDS予防に係る啓発活動(情報提供やセミナー開催など) ②地元の青少年ボランティアによる孤児院、障害者施設、独居老人の慰問等の実施。そのほか、人身売買被害者やAIDS患者からの相談窓口業務も手掛ける。これまでJVが2代にわたって同センターの活動全般に関するアドバイザーとして活動してきたが、後任にも効果的な活動展開に向けたアドバイス等が期待されている。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の活動内容が多岐にわたるため、配属先の代表と適宜相談しながら、地元青少年ボランティアの活動に対して以下の支援を行う。 ①人身売買防止やHIV/AIDS予防等の啓発活動に対する助言や実施支援。 ②ワークショップ等を通じて、より効果的な活動手法を青少年ボランティアに指導。 ③青少年の健全育成に役立つイベント等の企画・実施。 ④センターの運営全般に関わる助言。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机、プロジェクター、プリンター、パソコン	

  

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 常駐スタッフ: 代表(女性)、ソーシャルワーカー1名、経理1名の計3名。 青少年ボランティア: それぞれ活動課題を持って常に活動している地元ボランティアが15名程度。そのほか必要に応じて不定期で活動に参加するボランティアが25名程度。		5) 活動使用言語 ( ウズベク語 )
			6) 生活使用言語 ( ウズベク語 )
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実地での指導が必要なため 理由:		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )
			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否	
		春募集時のみ適用 SVは通年対象外	

  

地 域 概 況	気候(ステップ気候 ) 気温( -20~40 ℃位)	電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )	水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )

  

特 記 事 項	
------------------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号( JL 006 - 14 - A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交代 代日	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会省				
	2) 配属先名 (日本語) チビノン知的障害者社会リハビリテーションセンター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 西ジャワ州ボゴール県チビノン市 JICA事務所の所在地( ジャカルタ首都特別州 )から 南東 方向 80 Km 主要都市( ジャカルタ首都特別州 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 国立の知的障害者リハビリテーションセンターで、75人の知的障害者が利用している(全寮制)。利用者の年齢は15歳～35歳。うちIQ50～70(軽度)の知的障害者が60%、IQ30～50(中から重度)が40%を占めている。軽度の知的障害者に対しては、手工芸、裁縫、編み物、絵画、音楽、ボーイ(ガール)スカウト等の活動を行い、また簡単な計算等の練習をしている。中～重度の障害者に対しては、食事や排泄、掃除等、日常生活スキルを身に着けるための訓練をしている。施設の職員数は45名で、うち9名がソーシャル・ワーカー。1995年～1997年に手工芸のJVを受け入れた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同施設では、利用者の自立を目標として、一人の利用者に対して最大4年間のリハビリテーション訓練を行っているが、利用者に対する支援の質の向上が大きな課題となっており、今回障害児・障害者支援の分野で知見のあるJVの派遣を求めることになった。JVには、同僚が障害の程度に応じた適切な個別支援を行えるよう支援することが求められる。同施設はまた、利用者の家庭環境を知るための家庭訪問プログラムや、家族による障害受容を促進するためのプログラムを実施しており、JVには、これらの家族支援プログラムへの助言も期待されている。同施設では、手工芸や裁縫、編み物等の作業を通したリハビリテーション活動が行われていることから、手工芸の心得があり、地元の資源を活用した新しい手工芸品のためのアイデアを出すことができる人材であれば尚良い。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・知的障害者の日常生活の身辺自立や基本的生活動作の習得、作業能力の向上に関して、障害の程度に応じた適切な指導を行うことができるよう同僚を支援する。 ・同僚が適切な個別支援計画の策定やアセスメントを行えるよう支援する。 ・同施設が行う家族支援プログラムに対して助言を行う。 ・可能な範囲で、障害者に対し手工芸品製作等の指導を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC,印刷機等。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:男性、大卒、50代 施設のSWの学歴は、3年制職業専門学校(高校を出てから3年間の専門教育を受ける)～大卒。			5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経験に基づいた指導が必要 ・ 作業指導経験 2年以上 理由: 経験に基づいた指導が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 12～30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号( JL 006 - 14- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
インドネシア	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
					年 月 日
				26 / 4	から
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省				
	2) 配属先名 (日本語) 南スラウェシ州教育局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南スラウェシ州マカッサル市 JICA事務所の所在地( ジャカルタ首都特別州 )から 北東 方向 1300 Km 主要都市( マカッサル市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 インドネシアにおける地方分権化の流れの中で、州レベルで初等教育、中等教育、職業教育、ノンフォーマル、フォーマル教育に関する技術政策を策定する。年間予算は1億4,000万円。特別支援教育の分野では、南スラウェシ州の中心都市であるマカッサルで2校の州立の特別支援学校を管轄している。各学校の規模は、生徒約240名と約220名。				
要請概要	1) 要請理由・背景 南スラウェシ州の中心都市であるマカッサルには、2校の州立の特別支援学校があり、A(視覚障害児)、B(言語聴覚障害児)、C(知的障害児)、D(身体障害児)の4つのカテゴリーの障害児及び自閉症児を受け入れている。これらの特別支援学校では、障害を抱えた児童が音楽活動を通して豊かな人間関係を構築できるとの考えから、障害児に対する情操教育の一環として、音楽活動を取り入れることを希望しており、今回JV派遣の派遣を要請することとなった。活動対象は主に小学生。JVは主に2校の州立特別支援学校で活動するが、州教育局のコーディネートのもと、私立(公的支援を受ける)を含め、州内の他の特別支援学校からの要請にも対応する可能性がある。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) マカッサル市内の2校の州立の特別支援学校を基盤に、以下の活動を行う。 ・障害児(主に小学生)を対象としたレクリエーション活動としての音楽活動プログラムを教師とともに立案・実施する。 ・障害児の情操教育として小学生に音楽を指導する。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 キーボード、ギター、ドラム等の楽器一式、音響セット、マイク				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先同僚:女性1名、男性1名(大卒) ・活動対象者:特別支援学校の教員及び生徒(主に小学生対象)			5) 活動使用言語 ( インドネシア語 )	
			6) 生活使用言語 ( インドネシア語 )		
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( ) ( )理由: ・ <b>楽器演奏及び障害児との活動経験</b> 理由:活動内容上必須			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号( JL 009 - 14 - A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
マレーシア	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性・家族・コミュニティ開発省				
	2) 配属先名 (日本語) NGO ユナイテッドボイス				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 スランゴール州ペタリンジャヤ JICA事務所の所在地( クアラルンプール )から 南西 方向 10 Km 主要都市( クアラルンプール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 マレーシア初の知的障害者が設立した非営利の当事者団体。障害啓発活動や雇用機会の創出等、障害者の自立支援、民間企業での障害平等研修を実施している。知的障害者の収入確保の事業として、菓子製造販売やTシャツ、メッセージカードなどの製品販売がある。利用者は20歳代から50歳代で25名が在籍している。スタッフは常勤8名、非常勤4名、年間予算は約1000万円。平成19年草の根・人間の安全保障無償資金協力にて機材供与有り。				
要請概要	1) 要請理由・背景 政府との協働プロジェクト「コミュニティベースドリハビリテーション(CBR)センターにおけるセルフアドボカシー(障害者の権利擁護:SA)の促進」において配属先は研修およびフォローアップを担当している。配属先職員が指導者となり、研修の実施と継続支援を任されており、社会福祉局傘下の通所施設(CBRセンター)利用者に対するSAグループの立上げ支援、障害者の支援者に対する知的障害理解やSA活動の啓発を実施している。任国にはCBRセンターは約400あるが、SAグループは約50しか無い。派遣中の隊員は地方を巡回してSAグループの立上げ支援やSAグループの活動強化に取り組んでいるが、CBRセンターの運営スタッフはSA運動について十分な知識が無い。全国を活動対象としているので、更なる協力が必要なため後任要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先利用者の多くは、中軽度の知的障害者。 1. 知的障害者に対するセルフアドボカシー活動の啓発。 2. セルフアドボカシーグループの立上げ支援および家族や支援者に対するセルフアドボカシーグループの理解促進。 3. 既存のセルフアドボカシーグループの活性化のための巡回指導。 4. 配属先で作られている手工芸品等に対する助言やマーケティング支援。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機器				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 常勤スタッフ8名、SA担当者は2名、両名とも女性、両名とも年齢40歳代、経験年数は1年と7年			5) 活動使用言語 ( マレーシア語 )	
				6) 生活使用言語 ( マレーシア語 )	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由:即戦力が求められているため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号 ( JL 009 - 14 - A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
マレーシア	障害児・者支援			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) パハン特別支援教育サービスセンター				○ NGO
	3) 任地 パハン州クアantan JICA事務所の所在地( クアラルンプール )から 北東 方向 200 Km 主要都市( クアantan市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、教育省傘下の特別支援教育サービスセンターの一つで主な業務としては、障害のある児童の検査、教育相談、リハビリテーション、特別支援学級担当教員の技術指導を実施している。教育省特別支援教育局では、全ての子供たちに教育を受けさせることをスローガンに事業を実施している。州内には盲聾学校1校と特別支援学級が各地域の主な小中学校にある。スタッフは2名、年間予算は交通費等に100万円。特別支援教育分野には他国のボランティアは派遣されていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 マレーシアの特別支援教育は州立の小中学校に特別支援学級が併設され、教員と教員資格を持たない支援員が障害児の教育に携わっている。教員の多くが特別支援教育の専門ではなく、短期間の研修を受けたのみで授業を実施している。教員の多くが障害児の指導方法がわからず、児童の障害にあわせた授業の実施等、日本の教育現場では普通に行われていることが実施できていない。障害児教育は現場の状況や障害児の障害にあわせた指導が求められているため、ボランティア要請に至った。障害児の多くは知的障害、ダウン症児、自閉症児等が多いが自立度は比較的高い。前任者は2013年9月から配属され、特別支援学級のある学校を各校3カ月間巡回し、チームティーチングや教材紹介等を実施している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 2カ月から3カ月ごとに巡回校を交替し指導にあたる。巡回校は、プライマリースクール(日本の小学校1年生から6年生)とセカンダリースクール(日本の中学1年生から高校2年生)がある。 1.現地教員と一緒にクラスに入り、指導上の問題点や課題を指摘し、改善のためのアドバイスを行う。 2.障害や発達に合わせた個別指導を導入し、学習内容の改善と学習内容に合った教材の使い方を指導する。 3.音楽や体育が授業に取り入れられていない学校が多いため、音楽または体育の授業を紹介して授業に導入できるように支援する。 4.可能であれば動作法を現地の教員に指導する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 学校により所有している機材が異なるが、図画工作用具、楽器(リコーダー、カスタネット)等があり、オルガンやプールのある学校もある。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパートは2名(言語聴覚士とサイコロジスト、経験年数10年と2年、男1名・女1名、年齢は40歳代と20歳代) 特別支援学級教員(年齢22歳から40歳前後の男女、経験1年から15年) 支援要員(年齢22歳から35歳前後の男女、経験1年から10年、教員免許は無い)		5) 活動使用言語 ( マレーシア語 ) 6) 生活使用言語 ( マレーシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( )理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 )理由: 教員を指導するため ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ● 自転車 ○ 不要	
				現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( ☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線 ) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記 事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号 ( JL 009 - 14 - A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
マレーシア	障害児・者支援				<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ケダ州社会福祉局				
	2) 配属先名 (日本語) ビドン ワンストップセンター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ケダ州ビドン JICA事務所の所在地( クアラランプール )から 南西 方向 320 Km 主要都市( アロースター )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の社会福祉局は、老人支援、就学前児童支援、障害者福祉、母子家庭支援、青少年犯罪者支援および自然災害被害者支援を主な業務としている。ビドン ワンストップセンターは2012年にオープンし、職員は3名、コミュニティベースドリハビリテーション(CBR)センターの機能に障害者の就労や教育の情報提供等の機能がある。外国の援助は受けていないが、24年度3次隊のソーシャルワーカーSVが活動しており、25年度4次隊で手工芸のSVが配属される。州内には35カ所のCBRセンターがあるが、年に2~3が所づつ増加している。年間の管理費を除く活動費は約100万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 CBRセンターはより多くの障害児を就学させるためのサポートや地域の人材を活用した障害児サポートを実施しなければならないが、障害児のサポートは思うように進んでいない。教育機関が自立度の高い障害児しか受入れないため、中度以上の障害がある児童はCBRセンターが支援を担っている。CBRセンターのスタッフは障害児教育が専門ではないため、障害に合った教育をすることができない。こうした理由からCBRセンターのスタッフがより良い教育ができるための教材の紹介や学習計画の立て方についてサポートや障害児のケアについて支援が求められている。配属先には24年度3次隊でソーシャルワーカーのSVが配属され、CBRセンターを巡回してスタッフにアドバイスしたり、特別支援教育のSVと協力して自閉症ワークショップを開催しスタッフのレベルアップに取り組んでいるが、対象となるセンターも多く継続的な支援が必要なため後任要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 就学前の障害児に対する日常生活指導やコミュニケーション支援など、自立支援の方法をスタッフや障害児の親に対して指導する。 2. 障害に合った個別指導計画の導入、教材の作り方や使い方をCBRセンターのスタッフに指導する。 3. 自閉症児への接し方や障害児への学習指導についてのワークショップを実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務室および事務機器				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパートは20歳代の女性で実務経験は3年。 CBRセンターのスタッフは各センターに3名から5名おり、センターは35カ所ある。女性が多く年齢は20歳代から40歳代。			5) 活動使用言語 ( マレーシア語 ) 6) 生活使用言語 ( マレーシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2 年以上 ) 理由: スタッフに対する指導を含むため 自閉症児への指導経験 理由: 主に自閉症児を活動対象とするため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号( JL 009 - 14- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 日 から
マレーシア	障害児・者支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ケダ州教育局 2) 配属先名 (日本語) 特別支援教育局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ケダ州アロースター JICA事務所の所在地( クアラルンプール )から 北西 方向 400 Km 主要都市( アロースター )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 州内の特別支援教育にかかる業務全般を担当しており、具体的には、障害児(聴覚障害、視覚障害、教育可能な知的障害児)の受入や登録、コンサルテーション、リハビリテーションなどのサービスや、特別支援教育担当教員の質の向上にかかる研修の実施、モニタリングを行っている。年間予算は約750万円。管轄区内には、特別支援学校(小・中)1校と、一般学校の特別支援学級150校がある。特別支援教育局のスタッフは10名、内教員の指導を担当しているスタッフは2名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 マレーシアでは障害児教育のために特別支援学校(盲聾学校)と一般校に特別支援学級を設置して障害児教育を実施しているが、担当する教員の多くは一般校の教員が短期間の研修を受けたのみで専門的な知識や経験に乏しい。教育大学での特別支援教育担当教員の育成は始まっているが、特に地方では専門の教員は少ない。また、教員が障害児教育の専門ではないため自立度の高い、障害の軽い児童しか受入れることができない。教育省では全ての児童に教育を受けさせることを目標としているが、担当教員に障害児教育の知識が不足することからボランティア要請に至った。24年度3次隊で派遣されたシニアボランティアは2カ月から3カ月毎に巡回校を替えて教員の指導を実施している。特に自閉症児の扱い方や障害児の能力に合った指導法の導入、体育や音楽の授業の充実に協力している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は2カ月から3カ月毎に巡回校を交替して指導する。巡回校は、プライマリースクール(日本の小学校1年生から6年生)とセカンダリースクール(日本の中学1年生から高校2年生)がある。 1. 現地教員と一緒にクラスに入り、自閉症児等の発達障害児の指導上の問題点や課題を指摘し、改善のためのアドバイスをを行う。 2. 障害に合った個別指導計画の導入とそれに合った教材や教具の使い方を教員に対して指導する。 3. 体育や音楽教育の重要性を示し、現地の教員が体育や音楽教育を実施できるように支援する。(得意な方でよい。) 4. 教師の補助をする支援員に対し、トイレの介助等、より障害が重い児童の受入に必要なことを指導する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 図画工作の道具、楽器(リコーダー、カスタネット)、オルガンやプールのある学校もある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート2名(経験10年、男性、40歳代) 特別支援学級教員(年齢22歳から40歳前後の男女、経験1年から15年) 支援要員(年齢22歳から35歳前後の男女、経験1年から10年、教員免許は無い) 5) 活動使用言語 ( マレーシア語 ) 6) 生活使用言語 ( マレーシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 )理由:教員を指導するため 理由:障害児を支援対象とするため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号 ( JL 009 - 14 - A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
マレーシア	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) サバ特別支援教育サービスセンター				<input type="radio"/> NGO
概要	3) 任地 サバ州コタキナバル JICA事務所の所在地( クアラランプール )から 北東 方向 1,700 Km 主要都市( コタキナバル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、教育省傘下の特別支援教育サービスセンターの一つで主な業務としては、障害のある児童の検査、教育相談、リハビリテーション、特別支援学級担当教員の技術指導を実施している。教育省特別支援教育局では、全ての子供たちに教育を受けさせることをスローガンに事業を実施している。州内には盲聾学校1校と特別支援学級が各地域の主な小中学校にある。スタッフは1名、年間予算は交通費等に100万円。特別支援教育分野には他国のボランティアは派遣されていない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 マレーシアの特別支援教育は州立の小中学校に特別支援学級が併設され、教員と教員資格を持たない支援員が障害児の教育に携わっている。教員の多くが特別支援教育の専門ではなく、短期間の研修を受けたのみで授業を実施している。教員の多くが障害児の指導方法がわからず、児童の障害にあわせた授業の実施等、日本の教育現場では普通に行われていることが実施できていない。障害児教育は現場の状況や障害児の障害にあわせた指導が求められているため、ボランティア要請に至った。ボランティアは1か月から3か月ごとに巡回校を移動し指導にあたる。障害児の多くは知的障害、ダウン症児、自閉症児等が多いが自立度は比較的高い。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は2か月から3か月毎に巡回校を交替して指導する。巡回校は、プライマリースクール(日本の小学校1年生から6年生)とセカンダリースクール(日本の中学1年生から高校2年生)がある。 1. 現地教員とクラスに入り、自閉症児等、発達障害児の指導上の問題点や課題を指摘し改善のための助言を行う。 2. 生徒の障害や発達の程度に合わせた個別指導要領を導入し、学習内容の改善と学習内容に合った教材の使い方等を指導する。 3. 音楽や体育が授業に取り入れられていない学校が多いため、体育または音楽の授業を紹介し、授業に導入できるよう支援する。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 学校により所有している機材が異なるが、図画工作用具、楽器(リコーダー、カスタネット)等があり、オルガンやプールのある学校もある。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート1名(経験10年、男性、40歳代) 特別支援学級教員(年齢22歳から40歳前後の男女、経験1年から15年) 支援要員(年齢22歳から35歳前後の男女、経験1年から10年、教員免許は無い)			5) 活動使用言語 ( マレーシア語 ) 6) 生活使用言語 ( マレーシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 ( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) 又は ( ) ・ 性別 ( )理由: ・ 学歴 ( ) ( )理由: ・ 経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 )理由: 教員を指導するため ・ 特別支援学校・学級での経験 理由: 教員を指導するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号 ( JL 009 - 14 - A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
マレーシア	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省特別支援教育局 2) 配属先名 (日本語) ペルリス特別支援教育サービスセンター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ペルリス州カンガー JICA事務所の所在地 ( クアラルンプール市 ) から 北西 方向 400 Km 主要都市 ( カンガー市 ) までの交通手段及び所要時間 ( 徒歩 で約 0 時間)				
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、教育省傘下の特別支援教育サービスセンターの一つ。主な業務として、障害のある児童の検査、教育相談、リハビリテーション、教員の技術指導を実施している。職員は1名。州内には、盲・聾学校1校、特別支援クラスのある小学校が10校、中学校が7校ある。巡回する学校の特別支援教育を担当する教員は各校平均6名、支援員2名。巡回等のための予算は約100万円。教育省特別支援教育局では、全ての子供たちに教育を受けさせることをスローガンに事業を実施している。マレーシア全土でみると、州の特別支援教育局に2名、国の特別支援教育サービスセンターに4名のJV、SVが活動している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 マレーシアの特別支援教育は州立の小中学校に特別支援学級が併設され、教員と教員資格を持たない支援員が障害児の教育に携わっている。教員の多くが特別支援教育の専門ではなく、短期間の研修を受けたのみで授業を実施している。教員の多くが障害児の指導法がわからず、障害にあわせた授業の実施等が実施できていない。こういった事情から、ボランティア要請に至った。初代ボランティアはティームティーチングを通して自閉症児やADHD児童の指導法を教授し、教材の紹介等を実施している。ターゲット校が多いため、州内の教師を集めたワークショップの開催が必要であるが、実施には至っていない。障害児の多くは知的障害、ダウン症児、自閉症児等が多いが自立度は比較的高い。				
要請概要	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1か月から3か月ごとに巡回校を移動し指導にあたる。巡回校は、プライマリースクール(日本の小学校1年生から6年生)とセカンダリースクール(日本の中学1年生から高校2年生)がある。 1.現地教員と一緒にクラスに入り、指導上の問題点や課題を指摘し、改善のためのアドバイスをを行う。 2.現地教員に対し、特別支援教育の知識、特にADHDや自閉症等の発達障害への対処法を指導する。 3.生徒の障害や発達にあわせた学習内容の改善と、それに伴う教材や教具の作成を指導する。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 図画工作の道具、楽器(リコーダー、カスタネット) オルガンやプールのある学校もある				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート1名(経験8年、男性、Officer、36歳) 特別支援学級教員(年齢22歳から35歳の男女、経験1年から13年)		5) 活動使用言語 ( マレーシア語 ) 6) 生活使用言語 ( マレーシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 教員への研修を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候 ( 熱帯雨林 ) 気温 ( 25~35 ℃位) 電気 ( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道 ( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号( JL 009 - 14 - A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
マレーシア	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省特別支援教育局				
	2) 配属先名 (日本語) ペナン特別支援教育サービスセンター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ペナン州ペライ JICA事務所の所在地( クアラルンプール市 )から 北西 方向 300 Km 主要都市( ジョージタウン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、教育省傘下の特別支援教育サービスセンターの一つ。主な業務として、障害のある児童の検査、教育相談、リハビリテーション、教員の技術指導を実施している。職員は2名。州内には盲・聾学校4校、特別支援クラスのある小学校が38校、中高校が18校ある。巡回する学校の特別支援教育を担当する教員は各校約6名、支援員2名。巡回等の予算は約100万円。教育省特別支援教育局では、全ての子供たちに教育を受けさせることをスローガンに事業を実施している。マレーシア全土でみると、州の特別支援教育局に3名、国の特別支援教育サービスセンターに4名のJV、SVが活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 マレーシアの特別支援教育は州立の小中学校に特別支援学級が併設され、教員と教員資格を持たない支援員が障害児の教育に携わっている。教員の多くが特別支援教育の専門ではなく、短期間の研修を受けたのみで授業を実施している。教員の多くが障害児の指導法がわからず、障害にあわせた授業の実施等ができていない。こういった状況の改善に向けて、ボランティアが要請されている。 障害児の多くは知的障害、ダウン症児、自閉症児等が多いが自立度は比較的高い。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1か月から3か月ごとに巡回校を移動し指導にあたる。巡回校は、プライマリースクール(日本の小学校1年生から6年生)とセカンダリースクール(日本の中学1年生から高校2年生)がある。 1.現地教員と一緒にクラスに入り、指導上の問題点や課題を指摘し、改善のためのアドバイスを行う。 2.現地教員に対し、特別支援教育の知識、特にADHDや自閉症等の発達障害への対処法を指導する。 3.生徒の障害や発達にあわせた学習内容の改善と、それに伴う教材や教具の作成を指導する。 4.配属先のプールで障害児の水泳指導を実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 図画工作の道具、楽器(リコーダー、カスタネット) オルガンやプールのある学校もある				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート1名(経験20年、男性、Officer、43歳) 特別支援学級教員(年齢22歳から35歳の男女、経験1年から13年)			5) 活動使用言語 ( マレーシア語 ) 6) 生活使用言語 ( マレーシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( )理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 )理由: 教員への研修を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 12 日

要請番号 ( JL 012 - 14 - A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
フィリピン	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2) 配属先名 (日本語) カリボ特別教育支援センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アクラン州カリボ町 JICA事務所の所在地( マニラ )から 南 方向 360 Km 主要都市( カリボ町 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、人口約7万5千人の町にある小学校の一部として障害を持つ児童を対象に設置されている特別教育支援センター(Special Education: SPED)であり、聴覚障害、視覚障害、知的障害のクラスで編成されている。学校全体の児童数は1000名以上の大規模な学校であるが、配属先となる知的障害クラスの児童数は32名、年齢は8歳から24歳の生徒が在籍している。知的障害クラスにおいては、障害の種類・重度により3つのクラスに分けられ、月曜日から金曜日の午前8時から午後4時まで、3名(1月から4名体制となる予定)の常勤教員が指導にあっている。これまで外国からの援助は受けていない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 パナイ島には任地であるアクラン州を含め4つの州があり、近隣の州にはこれまで現職教員特別参加制度を利用した養護隊員や作業療法士、ソーシャルワーカー、障害者支援に携わるプログラムオフィサー等が数名派遣されており、障害者支援分野ではパイオニアの地域である。同配属先も、障害児教育にはこれまでも力を入れてきたが、2013年ナショナル・アワード(SPED)を受賞したことをきっかけに、更なる体制強化を目指し、障害児教育について視野を広めるため、今回の要請となった。同町は2013年11月のスーパー台風により被災した地域でもあり、「防災」のJV要請も上がっているため、同隊員とも協力し「災害時に障害者が取り残されないコミュニティ防災」の啓発も視野に入れながら障害者週間のイベント等の提案を行うことが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①作業学習(図工・クッキー等の簡単な料理)の多様化に関する提案・助言を行う。 ②音楽や体育等の導入についての提案・助言を行う。 ③視聴覚教材の作成や活用方法に関する提案・助言を行う。 ④児童の社会性を培うための交流活動に関する提案・助言を行う。 ⑤障害者週間等におけるイベントのアイデア出しや準備における支援を行う。  近隣の州に派遣されている障害者支援に関わる隊員達と情報共有しながら活動を行うことが期待される。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机・椅子・コンピュータ・プリンター等				
要請内容	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 50代女性、教頭 40代男性 知的障害担当教員 女性3名、30代~40代、経験年数5~20年 聴覚障害担当教員 女性4名、視覚障害担当教員 女性1名  当学校の同僚教員は、明るく社会的であるに加え、2013年ナショナル・アワードを受賞した有能な教員であり、JVから学ぶ意欲が高い。			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) 又は ( 知的障害児の指導経験 ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( )理由: 同僚とのバランス ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 )理由: 経験に基づく支援が求められている理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 23~34 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	スーパー台風の影響で一時的に電気・水が不安定となっているが、以前は安定した供給があった。赴任する頃には、完全に復旧予定であるため「安定」としている。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 5 日

要請番号 ( JL 027 - 14 - A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4 27 / 1 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ベンチエ省人民委員会				
	2) 配属先名 (日本語) ベンチエ省障害児学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ベンチエ省ベンチエ市 JICA事務所の所在地 ( ハノイ市 ) から 南 方向 1800 Km 主要都市 ( ホーチミン ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 3.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は、ベトナム南部メコンデルタ地帯の巨大な三角洲から構成されている省に位置し、設立は1991年、調査時点の教員36名(常勤24名、非常勤12名)、児童・生徒196名(発達障害98名、聴覚障害65名、視覚障害15名、運動障害18名)、うち約130名は施設内の入寮児である。クラスは小学校レベル18クラス、中学・高校レベル各3クラスで、児童・生徒の年齢は6~24歳。敷地内に建設中の新校舎が間もなく完成予定であり、2014年中にはほとんどの教室が新校舎に移転予定である。日本のNGO「ベトナムの子ども達を支援する会」が、同校設立時の建設資金や備品購入を支援、その後も各種支援が実施されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 現在同校の美術教育は、非常勤の教員が、小学校レベルの児童に対し週に4クラスを、クレヨン画を中心に指導中である。また、中学・高校レベルの生徒への美術教育は実施されていない。なお、途上国の美術教育における一般的な傾向としては「模倣」することに重点が置かれている場合が多い。そのような状況下、ボランティアには、まず小学校レベルの児童に対し、「楽しい図工」、「自己表現手法としての図工」教育の導入を、各児童の発達段階や障害の内容に応じて支援することが求められている。そのため、ボランティアには単に美術の専門知識、技術だけではなく、特別支援教育における図工・美術教育の知識、技術が必要である。なお、長期的には障害児の自立支援を目指した職業教育としての美術教育も期待されているが、まずは「自己表現手法」としての、子供たちにとって「楽しい図工・美術」教育を紹介することが配属先から求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚や子供との関係構築、現状把握に重点を置き、その後実施可能なものから支援する。 ①小学校レベルの児童を対象に、発達段階や障害の内容に応じた図工教育を実施する。 ②中・高校レベルへの美術教育について配属先と協議し、可能であれば試行的な導入を行う。 ③時間的余裕があれば、可能な範囲で、音楽や体育といった実技・実習系科目の同僚の活動を支援する。 ④障害児教育全般に関し、同僚の知識、技術の向上をめざし、より良い障害児教育のあり方を共に考える。 *基本的時間割として、7:00~11:00は教科学習、13:30~16:30は職業訓練、美術等の実習科目に割り当てられている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、クレヨン、紙				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性/40代/修士) 副校長(女性/50代/師範大学卒) 小学部門長(女性/50代/師範短大卒) 美術担当教員(男性/20代/非常勤/経験5年) その他同僚教員(常勤23名、非常勤11名)			5) 活動使用言語 (ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 (ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) 又は ( 美術 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 応用力が必要なため ・ 美術分野の障害児指導経験 理由: 美術の指導が必要なため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候 ) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号 ( JL 027 - 14 - A - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 4 27 / 1 /	日系/短期 年 月 日 から
ベトナム	障害児・者支援		◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	○ NGO	
配属先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>バクザン省人民委員会</b> 2) 配属先名 (日本語) <b>障害児支援センター</b> 3) 任地 <b>バクザン省ランザン郡</b> JICA事務所の所在地( <b>ハノイ市</b> )から <b>北西</b> 方向 <b>60</b> Km 主要都市( <b>ハノイ市</b> )までの交通手段及び所要時間( <b>バス</b> で約 <b>1.5</b> 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 日本人篤志家の資金援助を元に2003年に開設された省内唯一の公立障害児センターで、2005年にはフランスのNGOの支援により施設が増築された。旧称はハンディキャップチルドレン村で、2010年に現在の名称に変更。8歳~16歳の障害児(聴覚障害、脳性麻痺、ダウン症等障害は様々)約60名が無料で入所生活をすごす。障害の程度により短期で3~6ヶ月、長期で3~4年間の入所となる。退所後はほとんどの障害児は自宅に戻る。2007年から2年間、理学療法士のJVが活動し高い評価を受けている。国内外の援助団体からの支援や、他国ボランティアの短期受け入れも実施している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 省内の障害児は3000~4000名と言われているが、障害児を対象とした施設は同センターのみであり、入所希望児は多く、入所児は省内各地域からの推薦により決定される。しかしながら、スタッフに障害児教育の専門教育を受けた者は少なく、専門知識や技術の向上が必要とされている。同センターが受け入れている他国ボランティアは短期で専門性がなく現地語も話せないことが普通であり、それに対して現地語を話し専門性を持って派遣された過去のJVに対する評価は高い。障害児支援の質の向上をめざして、ボランティアの支援が求められた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚や入所児との関係構築、現状把握に重点を置く。その後以下の活動を配属先の一員として可能なものから実施しつつ、障害児の権利と個性を尊重し、能力を引き出す支援のあり方を同僚とともに考える。 ①障害児の学習、遊び、生活の各場面にかかわり、能力の向上を図る支援方法を同僚とともに考える。 ②障害の種類に応じた各種支援方法を紹介する。 ③障害児教育に関する教材や教育方法の紹介をする。 ④障害児の権利が保障され、社会参加が促進されるよう支援する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室4、職業訓練室1、多目的室1、簡単な美術等は指導可能であるが、楽器等はない。 4) 配属先同僚及び活動対象者 所長(医師/男性/40代) 医療スタッフ4名(看護師2名を含む) 教師5名(幼児教育2名、障害児教育3名) その他スタッフ13名 5) 活動使用言語 ( <b>ベトナム語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ベトナム語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )					
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <b>特別支援学校教諭または養護学校教諭</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>3年以上</b> ) 理由: 応用力が必要なため ・ <b>特別支援学校/障害者施設等での勤務経験</b> 理由: 障害児が対象のため					
地域 概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( <b>10~35</b> °C位) 電気(○安定 ◎不安定 ○なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(◎安定 ○不安定 ○なし)					
特記 事項	施設内の住居が提供される。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 13 日

要請番号( JL 048 - 14 - A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	2年	JOCV/SV
ブータン	障害児・者支援			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
2) 配属先名 (日本語) カリン小中学校					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 タシガン県カリン村 JICA事務所の所在地( ティンブー市 )から 東 方向 689 Km 主要都市( タシガン町 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 2000年創立の小中学校。Pre Primary(以下PP:幼稚園年長相当)からClass8(中学2年生相当)が通う。児童生徒約330名、教員15名(2013年度)。PPからClass6(小学6年生相当)が通う国内唯一の盲学校ミュンセルン校が隣接し、その卒業生が編入するため、Class7(中学1年生相当)及びClass8(中学2年生相当)には数名(2013年度:13名)の視覚に障害を持つ生徒が在籍する。平成17年度2次隊[体育隊員]の活動実績有。任地は、首都ティンブーから車で2日かかるタシガン町から更に1.5時間かかる僻地に位置する。					
1) 要請理由・背景 現在ブータンには特別支援教育の教員養成のための制度は存在しない。当配属先においては、弱視若しくは全盲の生徒は通常のクラスに所属し、特定の教科(コンピュータ、ゲーム&スポーツ)のみ隣接する盲学校にて授業を受けている。他の授業ではスタッフが適宜当該生徒をサポートしているが、特別支援教育に関する知識・経験をもつ者はいない。このような現状から、特別支援教育の知識、経験を持つ人材が生徒に対してのサポートを行うとともに、同僚教員に対しても助言をすることが望まれ、本要請に至った。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)					
1. 生徒(弱視/全盲)支援 ・体育やその他の教科の授業の実施若しくは授業中のサポートを行う(体育以外の担当教科は赴任後相談) ・生徒が今後の社会生活においても健康的な生活を維持していけるよう指導を行う 2. 関係者支援 ・同僚の教員に対し助言を行う ・教育省特別支援教育課に対し、必要に応じ活動報告を行う ・PP~Class7の児童生徒に対し、必要に応じ体育の授業を行う					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室/グラウンド・コート/卓球用具/ボール/点字教科書 等					
4) 配属先同僚及び活動対象者 《同僚》 教員 16名 スタッフ 8名 《活動対象者》 視覚障害をもつ生徒(弱視/全盲) その他、PP~Class7の児童・生徒				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( )理由: 同僚教員に助言をするため ・ 特別支援学校・学級などでの体育指導経験 理由: 即戦力が求められるため				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況 気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( -5~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					





長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 1 月 2 日

要請番号( JL 066 - 14 - A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3

  

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省 2) 配属先名 (日本語) 子供支援センター(ラトナプラ支部) <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 ラトナプラ県ラトナプラ JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 20px;">コロンボ</span> )から 南東 方向 120 Km 主要都市( <span style="margin-left: 20px;">ラトナプラ</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 20px;">車</span> で約 0.5 時間)
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 社会事業局は障害者の職業訓練、障害児早期療育の推進、薬物依存者の更正プログラム、社会的弱者を対象とした定住プログラムなどを企画実施している。同国の社会福祉分野にJICAボランティアが貢献した成果として2003年に同局の下、早期療育推進を担う国内唯一の機関として子供支援センターが設立された。同センターでは、通園、リハビリテーション、コンサルティング、研修などのプログラムを実施している。年間予算は非公開。
要請概要	1) 要請理由・背景 同センターには設立当初から2006年までに、ソーシャルワーカーや養護(障害児・者支援)といったボランティア4名に加え、2007～2009年にかけて早期療育支援の短期シニアボランティア2名を派遣し、早期療育の推進に向けた支援を行ってきた。同センターでは開設から10年が経過し、同国における唯一の公的療育推進機関としてのモデル的立場を確立するに至った。現在は支部を2地域(ラトナプラ、ハンバントタ)に新設し、これまで蓄積した好事例や経験を他地域に普及していく段階に移行しつつあり、ラトナプラ支部における教職員等の能力向上を支援し障害児療育推進に寄与できる人材を求め、本要請の提出に至った。
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 子供支援センター(ラトナプラ支部)の教員や職員と協力し、利用者や関連機関を対象に以下の活動を行う。 ・教員の障害児指導能力の向上支援 ・保護者会の活動支援、保護者間の連携促進 ・保護者を対象とした家庭内での療育指導に関するプログラムの企画、実施 ・地域の関係者を対象とした啓発プログラムの企画、実施など
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機、椅子、遊具など
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 社会事業担当官(男性1名、40代、大卒) 活動対象者: 障害児(男女約30名、0～5才) 保護者(男女約50名、20～30代)
要請概要	5) 活動使用言語 ( <span style="margin-left: 20px;">シンハラ語</span> ) 6) 生活使用言語 ( <span style="margin-left: 20px;">シンハラ語</span> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

  

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経歴 ( ) ( )理由: ・ <b>障害のある幼児の指導経験3年以上</b> 理由: 活動上必要なため	活動上の単車/自転車の必要性	<input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否
			春募集時のみ適用 SVは通年対象外

  

地域概況	気候(熱帯モンスーン気候 ) 気温( <span style="margin-left: 20px;">24～34 ℃位</span> ) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 2 日

要請番号 ( JL 066 - 14 - A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
スリランカ	障害児・者支援			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) マータラ郡教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マータラ県マータラ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 南東 方向 250 Km 主要都市( マータラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省は特別支援教育推進のため全国の各教育区に特別支援学級の設立を推奨し、障害児への教育機会の提供に取り組んでいる。こうした国の方針を受け、同配属先では管轄する4つの教育区に1~15校の特別支援学級を置き、それぞれ8~15名の障害児を受け入れている。特別支援教育担当教員は各学校に1~3名配置されており、それに加えて「アシスタント教員」と呼ばれる無給の学習指導補助員が各学校に2~3名配置されている。年間予算は約1,000万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先が管轄している学校のうち特別支援学級を設置している学校は24校。特別支援学校が1校存在する。それぞれの学校に特別支援学校教諭資格保持者が教員として配置されているが、通学している登録児童数約320名に対し、教員数は60名となっている。教室の規模に合わせて配置教員数が調整してあるが、児童数が多いにもかかわらず配置教員数が少ないなどバランスが取れていないところもある。同配属先では、そうした、児童数に対して教員数の少ない教室経営を重点的に支援し、障害児教育についての勉強会等を実施して教員の指導能力向上を目指すため、本要請の提出に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚と協力しつつ以下の活動を行う。 ・配属先管轄下にある特別支援学級を巡回し、教員の学級運営を支援する。 ・上記支援を通して教員に気づきを促し、改善の方向性をともに検討する。 ・同国で入手可能な材料を使用した教材の作成・紹介する。 ・近隣県における特別支援学級に関する調査を実施し、配属先関係者と情報共有する。 ・配属先が実施する勉強会などに参加し、障害児教育についての講義などを実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務机、椅子など				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 教育事務所ディレクター(男性、50代、大卒) 特別支援教育主事(男性、50代、大卒)  活動対象者: 学校教員(男女約30名、20~50代、大卒)			5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経歴 ( 教員経験 ) ( 3年以上 )理由:特別支援学校教員経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 26~34 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 5 日

要請番号( JL 066 - 14 - A - 48 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
スリランカ	障害児・者支援			1年	26 / 3
				ヶ月	27 / 1
					/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省 2) 配属先名 (日本語) CBRユニット(パッデーガマ郡事務所) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ゴール県パッデーガマ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 南東 方向 100 Km 主要都市( ゴール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 受入省庁である社会福祉省は、国家プログラムとして取り組んでいる「地域に根ざしたりハビリテーション(CBR)」の推進のため、全国の郡事務所にCBR課を設け障害者の社会参加を支援している。当該事務所では、社会福祉担当官1名と地域の有志(ローカルボランティア)20名が地域におけるCBR推進の原動力となっており、地域の障害者にかかる情報収集及び個々の障害者への支援を行っている。年間予算は約2160万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 パッデーガマ郡人口約75,000人のうち、当事務所に登録している障害者数は740人前後であり、その人口比率は約1%である。一般的に障害者比率は人口の1割程度と言われており、これと比較すると、当該地域の障害者比率は極端に低い。つまり障害者の存在が統計には正確に反映されていない(隠れている)可能性がある。このような状況下、地域の障害者を正確に把握すると共に、個々の障害者に対する具体的な支援計画の策定や、同僚及びローカルボランティアに対する障害に関する正しい知識の提供など、障害者支援に対する地域社会の理解促進や人材育成を支援する必要性から、本要請が出された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域を巡回しながら以下の活動を行う。 ・地域の正確な障害者数を把握する。 ・個々の障害者への支援計画策定を支援する。 ・同僚やローカルボランティアを対象に勉強会を開催し、障害についての知識を提供する。 ・障害に関する知識を広めることによって、社会に浸透している障害に対する偏見を取り除ききっかけを作る。 ・配属先への定期的な進捗状況報告を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 なし 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:女性、大卒、40代、郡事務所次官 社会福祉担当官:男性、大卒、40代 ローカルボランティア:30~50代、20名 活動対象者:地域の障害児・者 5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( 社会福祉士 ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( )理由:専門知識が必要な為 ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由:実務経験が活動に直結する為 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 28~36 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 5 日

要請番号( JL 066 - 14- A - 49 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
27 / 1					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) CBRユニット(タンガッラ郡事務所)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハンバントタ県タンガッラ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 南東 方向 195 Km 主要都市( ゴール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 社会福祉省は、国家プログラムとして取り組んでいる「地域に根ざしたりハビリテーション(CBR)」の推進のため、全国の郡事務所にCBR課を設け障害者の社会参加を支援している。当事務所では、ソーシャル・ケア・センターを2005年に設立し、社会福祉担当官1名と地域の有志(ローカルボランティア)7名が地域におけるCBR推進の原動力となって、地域の障害者にかかる情報収集及び個々の障害者への支援を行っている。 年間予算は約2100万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 タンガッラ郡人口約65,000人のうち、当事務所に登録している障害者数は700人前後であり、その人口比率は約1%である。一般的に障害者比率は人口の1割程度と言われており、これと比較すると、当該地域の障害者比率は極端に低い。つまり障害者の存在が統計には正確に反映されていない(隠れている)可能性がある。このような状況下、地域の障害者を正確に把握すると共に、個々の障害者に対する具体的な支援計画の策定や、同僚及びローカルボランティアに対する障害に関する正しい知識の提供など、障害者支援に対する地域社会の理解促進や人材育成を支援する必要性から、本要請が出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域を巡回しながら以下の活動を行う。 ・地域の正確な障害者数を把握する。 ・個々の障害者への支援計画策定を支援する。 ・同僚やローカルボランティアを対象に勉強会を開催し、障害についての知識を提供する。 ・障害に関する知識を広めることによって、社会に浸透している障害に対する偏見を取り除ききっかけを作る。 ・配属先への定期的な進捗状況報告を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 なし				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:男性、大卒、40代、郡事務所次官 社会福祉担当官:男性、大卒、30代 ローカルボランティア:40~50代、7名 活動対象者:地域の障害児・者			5) 活動使用言語 ( シンハラ語 )	
				6) 生活使用言語 ( シンハラ語 )	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の単車/自転車の必要性	
・免許 ( ) 又は ( 社会福祉士 )				<input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
・性別 ( )理由:				現職教員特別参加制度	
・学歴 ( 専門学校卒 ) ( )理由:専門知識が必要な為				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用	
・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由:実務経験が活動に直結する為				<input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
・理由:					
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 22~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号 ( JL 124 - 14 - A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2) 配属先名 (日本語) カランサービス				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ココボ JICA事務所の所在地 ( ポートモレスビー ) から 北東 方向 810 Km 主要都市 ( ココボ ) までの交通手段及び所要時間 ( 徒歩 で約 0 時間 )					
	4) 配属先の規模・事業内容 母体であるエドモンド・ライス財団は、PNG各地のみならず、大洋州の多くの国々で支援活動を行っているキリスト教系の団体。東ニューブリテン州では、1992年から障害者支援活動をしている。主に、視力・聴力・言語・知的・肢体等の障害を持つ児童や青年の学習支援であり、就学前の集団学習から、学校訪問・定期巡回によるフォロー活動を行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 州総合病院の敷地内に事務所を構え、身体障害者の定期巡回では、病院派遣のJICAボランティア(理学療法士)とともに活動を行っている。スタッフは15名で、5名の地域担当職員と、眼科・耳鼻科医師を含む本部職員7名。週間スケジュールで、クリニック運営や巡回指導などのスケジュールが組まれている。主に就学前の児童を集め、識字などの基礎的な教育を行っているが、就学により一般の学校に入学となる。定期巡回では学校や家を訪問し、就学状況や家庭状況を把握している。教育において必要なアドバイスを担任教師、保健室の先生、障害児の両親などに行っているが、職員は研修を受けた程度であり、あまり質の高い活動ができていない。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 派遣されるJICAボランティアは下記の活動が期待されている。 ①障害児(視聴覚障害・知的障害)の就学前学習教室の運営の助言・改善活動 ②地域巡回による、障害児のケアおよび両親・先生への助言 ③理学療法士との地域巡回診療への同行・協力 ④事務所運営、各種イベントへの積極的な協力					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般事務器具、幼児教育の教室スペース、初等教育の教材(パズルやカード、絵本など)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 プログラムコーディネーター 45才 障害者教育の教師 20-40才 2名 地域担当職員 30-50才 5名 スタッフ・学校の先生は大卒だが、村の両親などは学歴もまちまちである。			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 治安上の理由 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 活動上、業務経験が必要 ・ 障害者施設/特別支援学校の勤務経験 理由: 専門知識が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
	地域概況 気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	他ボランティアと同居となる可能性がある。					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号 ( JL 215 - 14 - A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
コスタリカ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家リハビリテーション特別支援教育審議会				
	2) 配属先名 (日本語) コト支部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンホセ県 サンインドロデヘネラル市 JICA事務所の所在地( サンホセ県サンホセ市 )から 南東 方向 150 Km 主要都市( サンホセ県サンホセ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1996年に「障害者機会均等法」が制定され基本的な人権は守られているものの、いまだ障害者の権利が確保される状況にはなっていない。そのため配属先は、障害者の権利(教育・就労・医療サービス・交通機関・情報など)が保障され、社会の一員として生活できることを促進するため、各関係機関との調整・監督・政策立案を行っている。コスタリカには、1979年から障害者支援におけるボランティアが70名以上派遣されており、国家リハビリテーション特殊教育審議会には30名程のボランティアが派遣されていた。コト支部には、2012年1月まで養護のJOCV(2代目)が活動を行っていた。				
要請概要	1) 要請理由・背景 2007年から5年間に亘り障害者の社会参加支援体制強化を目的とした【ブルンカ地方における人間の安全保障を重視した地域住民参加の総合リハビリテーション強化】技術協カプロジェクトが実施され、現在は、プロジェクトで達成された成果を中南米各国に広げる目的で、第3国研修「コミュニティに根ざしたインクルーシブな開発」が2012年～2014年まで実施されている。同プロジェクトでは、地域開発における障害者のためのリハビリテーション・機会の均等・社会への統合戦略の実践が計画され、その結果地域社会において、障害当事者を中心メンバーとする地域委員会が形成され、障害者の社会参加が促進された。しかし、いまだ障害者グループの組織運営能力は十分ではなく、また、現金収入は少ない。そこで、ボランティアには、これらのグループの組織強化、現金収入の向上、グループの活性化に関わる支援が求められ今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) コスタリカ南部のブルンカ地方にある障害者グループ(NGO)を巡回訪問し、以下の活動を行う。 ①障害者の現金収入向上を目指すプロジェクトへの活動支援(伝統食品生産の販売をするNGO、リサイクルセンター)及びプロジェクトに障害者が参加するための活動支援。 ②地域社会住民(障害者だけでなく)との交流や、障害者の社会参加を促すためのレクリエーションやスポーツ活動等の企画と実施。 ③組織・運営強化のための助言及び側面支援。④啓発活動・イベント・研修会の支援。 ⑤①～④の活動を通じた日本の地域づくり・障害者の地域参加活動等の体験の共有				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務所、執務机、巡回用車両				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート: ソーシャルワーカー 女性40代 10年以上の経験有 4つのグループの代表者: 男性40代 経験10年、50代男性 経験5年、30代女性 経験5年、40代男性 経験3年 活動対象者: 障害者およびその家族(各グループ25～35名程度)			5) 活動使用言語 ( スペイン語 )	
				6) 生活使用言語 ( スペイン語 )	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 ( ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: _____ ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: _____ ・ 経験 ( ) ( ) 理由: _____ ・ 障害関連NGO等での業務経験3年以上 理由: 活動上必須			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
気候(温暖湿潤気候 ) 気温( 20～35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 12 月 27 日

要請番号 ( JL 227 - 14 - A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エルサルバドル	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) サンミゲル特別学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サンミゲル県サンミゲル市 JICA事務所の所在地 ( サンサルバドル市 ) から 東 方向 138 Km 主要都市 ( サンミゲル市 ) までの交通手段及び所要時間 ( 徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 サンミゲル特別学校は当国教育省が全国に30カ所配置する公立特別学校であり、特別学校重点校に指定されているほか、東部地域4県の核となる学校であるため、生徒数も約200名、教師15名と同国東部で最大の規模を誇る。同校では通常の授業のほか、言語療法、製パン、美術、縫製等、手工芸の職業訓練クラスなど充実したサービスを施すことで学生が卒業後、自立できるよう支援している。2013年度の年間予算は1万5千米ドルで、2012年に在エルサルバドル日本大使館の草の根人間の安全保障無償資金協力を受け、新校舎2棟建設を含む同校の教育環境改善が行われていることから、今後の生徒の就学率向上が期待されている。				
要請	1) 要請理由・背景 配属校にはダウン症や自閉症を患う生徒が多く通っており、年齢別にクラス分けされている。特に中学生(16-21歳)と特別クラス(21歳以上)の約50名に対し、通常授業の他、製パン、アート、縫製や手工芸など職業訓練クラスをカリキュラムに取り込むことで、生徒に手に職をつけさせるなどの自立支援も行っている。配属先教師は通常の教員免許を保有するが、養護教諭の教員免許を持っている教師は多くないため、専門的見識を有する者が少ないという課題がある。また、教師は職業訓練クラスのバリエーションを増やすべく尽力しているが、教師の技能には限界があるほか、外部講師を招聘するには経済的な制限があるため効果的に行っていない。このため、同校において、①バリエーションに富んだ職業訓練クラスを企画・実施を行うことができ、また、②授業構成や障害者に適した教授法について貢献しうるボランティアが望まれているため本申請に至っている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.バリエーションに富んだ職業訓練クラスの企画提案及び実施運営 2.通常授業における指導力向上を目的とした支援・アドバイス				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先施設(職員室、5教室380㎡、多目的教室)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師15名 言語療法士2名 生徒約200名(4歳から21歳)		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 活動に必要であるため 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯性気候) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項	住居は原則ホームステイとする				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号( JL 233 - 14- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交待 代日	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) チマルテナンゴ県教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 チマルテナンゴ県サンアンドレスイツァパ市 JICA事務所の所在地( グアテマラ市 )から 西 方向 61 Km 主要都市( チマルテナンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 各県に設置された県教育事務所は教育省に属し、県内の教育行政に責任を有す。サンアンドレスイツァパ市に設置されている教育学区長事務所は同県教育事務所の出先機関として同市の8校の教育全般に関する問題点の解決や教育システムの円滑な運営のために設置されている。2008年、同市内に建設されたバジェドゥラスノ特別支援学校は日本の草の根・人間の安全保障無償資金協力を利用して建設された学校であるが、これまで海外からのボランティア受け入れ経験はなく今回が初めてのボランティア派遣となる。同県教育事務所の予算は年間約30万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 サンアンドレスイツァパ市内には1校の特別支援学校と8校の通常の公立小学校があり、教育学区長事務所ではこれらの学校に通う児童らに対する健全な青少年育成を目指している。特にバジェドゥラスノ特別支援学校の教師たちは、障害を持つ児童たちが楽しく学校に通えるよう、校内での野菜栽培や郊外への遠足など、様々な取り組みを行っているが、児童に対する青少年健全育成のためにさらなるアイデアが必要と認識しており、日本の遊びや遊びを通じての学習等の知見を持つボランティアが必要と考え本要請に至った。午前中は同特別支援学校で活動を実施し、午後は健常者が通う小学校数校でも同様に、日本の遊びや遊びを通じての学習を同僚教師らと共に実施することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①バジェドゥラスノ特別支援学校において、学習活動を充実させるため、図工・折り紙・体育などの指導を教師とともに計画し、実施する。(午前) ②教師を対象に、図工、折り紙、体育の指導内容、指導方法、教材作成についての研修会を実施し、情報を共有する。(午前) ③児童たちが豊かな心を育めるようなイベント等を教師らと一緒に企画し、同僚教師たちと共に実施する。(午前) ④健常者が通う通常小学校4校を定期的に訪問し、日本の遊びなどを通じて児童たちの情操教育につながる活動を行う。(午後)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、活動に必要な教材等は配属先と要相談				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 特別支援学校校長 女性 40代 C/P・女性・同僚教師 その他教師3名(全て女性) 児童40名 5歳～18歳 (ダウン症、聴覚障害、知的障害等の児童らが在籍) 教育学区長 男性 50代 午後の活動校 4校(1校あたり 平均教師10名 児童300名)			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ <b>知的障害児の指導経験 2年以上</b> 理由: 指導を行うために必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 5~25 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 12 月 23 日

要請番号( JL 324 - 14- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省				
	2) 配属先名 (日本語) サン・ミゲール特殊教育センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 セントラル県グアランパレ市 JICA事務所の所在地( アスンシオン )から 南東 方向 33 Km 主要都市( アスンシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2000年5月に教育文化省より認可を受けて設立された特殊教育センターで、知的障害、聴覚障害、肢体不自由などの障害を持つ2~24歳の生徒102名(午前52名、午後50名)と教師12名が在籍している(2013年11月)。授業は午前(7-11AM)、午後(1-5PM)の二部制で行われており、障害者の能力を最大限に伸ばすプログラムや回復に向けたリハビリテーションを行うと共に、生徒が一般の教育、就労、社会に参加できるよう、グループ及び個人指導に取り組んでいる。政府からの予算は人件費のみで、学校の運営費はPTAの寄付やバザー等の収益等によって賄われている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 パ国には、特別支援教育の教員養成システムが存在せず、現場で活動する教師の多くは、専門的な教育を受けずに特別支援教育に従事しているが、同センターの教師についても、そのほとんどが小学校教諭等の免許を所持してはいるものの、特別支援教育について専門的な教育を受けた者はおらず、経験や慣習に頼った指導を実施している現状にある。こうした状況の中、特別支援教育の様々な手法を紹介しながら専門知識・技術の向上を図ると共に、生徒との関わりを通じて特別支援教育の在り方を指導し、同センターの特別支援教育の指導の質の向上に寄与することが出来る人材が求められ、本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚教師と共に、知的障害、自閉症、脳性まひ、ダウン症等の障害を持つ児童生徒及び成人を対象に、以下の活動を行う。 1.主に日常の身辺自立や基本動作の習得を目的とした活動を実施する。 2.基本的な読み書き計算や遊びやダンス等の活動を支援する。 3.同僚教師に対して、特別支援教育の専門知識や教育手法についての助言を与える。 4.同僚教師、生徒の保護者等に対し講習会や講演会を実施する。 5.その他、特別支援教育全般に関するアドバイスを行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教師12名 27歳~50歳 カウンターパート:午前の部の教師 女性40代 経験16年 午後の部の教師 女性20代 経験7年			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( )理由:同僚教師が大卒なため ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 )理由:教師への支援・指導が主活動なため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	子どもが好きで、忍耐強く指導できる人材を求む。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 12 月 23 日

要請番号( JL 324 - 14 - A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
パラグアイ	障害児・者支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省					
	2) 配属先名 (日本語) アモール・イ・エスペランサ特殊教育センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 セントラル県サン・ロレンソ市 JICA事務所の所在地( アスンシオン )から 南東 方向 15 Km 主要都市( アスンシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同センターは、1992年に障害をもつ児童・生徒の保護者や教員グループにより設立され、2003年に教育文化省より認可を受けた。知的障害、聴覚障害、肢体不自由などの障害を持つ5～25歳の生徒80名と教師15名が在籍している(2013年11月)。授業は午前(7-11AM)、午後(1-5PM)の二部制で行われており、障害者の能力を最大限に伸ばすプログラムや回復に向けたリハビリテーションを行うと共に、生徒が一般の教育、就労、社会に参加できるよう、グループ及び個人指導に取り組んでいる。政府からの予算は人件費のみで、学校の運営費はPTAの寄付やバザー等の収益等によって賄われている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 当国には、特別支援教育の教員養成システムが存在せず、現場で活動する教師の多くは、専門的な教育を受けずに特別支援教育に従事しているが、同センターの教師についても、そのほとんどが小学校教諭等の免許を所持してはいるものの、特殊教育について専門的な教育を受けた者はおらず、経験や慣習に頼った指導を実施している現状にある。こうした状況の中、特別支援教育の様々な手法を紹介しながら専門知識・技術の向上を図ると共に、児童生徒及び成人との関わりを通じて特殊教育の在り方を指導し、同センターの特別支援教育の指導の質の向上に寄与することが出来る人材が求められ、本要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚教師と共に、知的障害、脳性まひ、ダウン症、学習障害等の障害を持つ児童生徒及び成人を対象に、以下の活動を行う。 1.主に日常の身辺自立や基本動作の習得を目的とした活動を実施する。 2.基本的な読み書き計算や遊びやダンス等の活動を支援する。 3.同僚教師に対して、特別支援教育の専門知識や教育手法についての助言を与える。 4.生徒の保護者等に対する指導も期待されている。 5.その他、特別支援教育全般に関するアドバイスを行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板等					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教師15名 27歳～50歳			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( )理由: 同僚教師が大卒なため ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 )理由: 教師への支援・指導が主活動なため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(亜熱帯気候 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	子どもが好きで、忍耐強く指導できる人材を求む。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号 ( JL 424 - 14 - A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 日 から
ヨルダン	障害児・者支援					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発省					
	2) 配属先名 (日本語) ドレイル特別支援教育協会				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ドレイル JICA事務所の所在地 ( アンマン ) から 北東 方向 50 Km 主要都市 ( ザルカ ) までの交通手段及び所要時間 ( 車 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先であるNGOは、ヨルダン北東部にあるドレイル地域の障害児・者の教育支援とリハビリサービスの提供を目的に2003年に開設された。センター内における特別支援教育のほか、障害者の現金収入のための作業訓練、就労支援および職業訓練、地域の人々を対象とした啓発活動、ドレイル地域における障害児・者調査、普通校での聴覚障害クラス設置など、地域住民を巻き込んだ障害者のためのさまざまなプログラムを実施。また、ドレイル地域の家庭を巡回訪問し、障害のある児童に家庭でできるリハビリサービスを提供している。近年シリア難民の増加により、シリア難民の障害者支援にも取り組んでいる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先であるドレイル特別支援教育協会が運営している特別支援学級では、ボランティアスタッフによる特別支援教育が行われているが、支援教育の内容が単一的であったり、個別指導のため他の生徒を放置している状態である。授業内容の改善に対する提案や、効果的な指導方法の紹介、日本の経験を生かしたアクティビティのアイデア提供を必要としている。また、同配属先は、地域住民や障害者の家族に対し、障害者理解促進のための啓発活動や障害者の就労支援、作業訓練等様々な取り組みを行っており、地域に根ざした障害者支援を定着させるため、ボランティアによる新たな視点での助言も期待している。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) センター内外で以下の点で配属先スタッフと協力して支援を行う。 1.特別支援教育プログラムにおける授業内容、指導方法への助言 2.障害者の職場開拓、就労支援についての支援 3.保護者および地域住民への啓発活動支援 4.センターが行うCBRプログラム(地域に根ざしたリハビリテーション)の定着、拡大 5.他の障害者支援分野ボランティアと連携し、定期会議の実施、ワークショップ等を開催する。 その他配属先が行う各種活動を強化するために新たな視点で助言を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・施設長(女性・40代) ・同僚スタッフ(特別支援教育担当)(女性5名、男性1名) ・理学療法士 ・学習支援対象障害児(男女・4歳～20歳、4クラス、約40名) ・ボランティアスタッフ約20名			5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 指導者育成も求められるため ・特別支援学校又は授産施設等での経験 理由: 経験に基づいた指導が必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号( JL 424 - 14 - A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 イルビッド JICA事務所の所在地( アンマン )から 北 方向 88 Km 主要都市( イルビッド )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.3 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)は、長年パレスチナ難民としてヨルダンに居住している人々への包括的な支援を行っている機関であり、国際機関である国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)とともに、教育や福祉、保健衛生など生活向上のための支援をおこなっている。2014年1月時点では、JICAボランティア13名がDPAに配属されており、これらのボランティアは難民居住地域の学校や施設、および市内に点在するUNRWAが運営する学校で活動している。				
要請	1) 要請理由・背景 活動先はヨルダン北部の地方都市イルビッドにあるパレスチナ難民キャンプの一つであるホソンキャンプ内の障害児・者通所施設であるホソンCBR(Community Based Rehabilitation)センター。センターでは、子どもたち(軽度の知的障害、聴覚障害、学習障害)を対象に学習支援を行う他、外来リハビリ部門、職業訓練等がある。隊員は、カウンターパートと一緒に働きながら特別支援教育全般(授業内容、指導方法、障害児への接し方など)に関する助言を行う。また、1.教材・教具の作成指導および活用方法の紹介、2.情操教育(スポーツ、音楽、図画工作)の充実、3.地域や保護者に開かれた環境づくり、4.他施設との連携促進、5.ワークショップや講習会、各種イベントへの参加促進をすることが求められている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) センター内に併設されている特別支援教育部門において、以下の業務を行う。 1.各学級と同僚教員と一緒に働きながら、授業内容への助言、活動のアイデアを提供する。 2.児童等への接し方や教授法について同僚教員への指導を行う。 3.授業に活用できる手作り可能な教具・教育玩具の紹介、作成指導を行う。 4.他の障害者支援分野ボランティアと連携し、定期会議やワークショップ等を実施する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・施設長(女性・40代) ・同僚スタッフ(特別支援教育担当・女性・20代~50代) ・理学療法士 ・学習支援対象障害児(男女・4歳~20歳、4クラス、約40名)			5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:指導者育成も求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温( 0~40℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号( JL 424 - 14 - A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	障害児・者支援			26 / 3	26 / 4	年 月 日
27 / 1				から		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省					
	2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ヒッティーン JICA事務所の所在地( アンマン )から 北東 方向 20 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)は、長年パレスチナ難民としてヨルダンに居住している人々への包括的な支援を行っている機関であり、国際機関である国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)とともに、教育や福祉、保健衛生など生活向上のための支援をおこなっている。2014年1月時点では、JICAボランティア13名がDPAに配属されており、これらのボランティアは難民居住地域の学校や施設、および市内に点在するUNRWAが運営する学校で活動している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 活動先はアンマン東部にあるパレスチナ難民キャンプの1つであるヒッティーンキャンプ内の障害児・者通所施設であるヒッティーンCBR(Community Based Rehabilitation)センター。センターでは、子どもたち(軽度の知的障害、聴覚障害、学習障害)を対象に学習支援を行う他、外来リハビリ部門、職業訓練等がある。隊員は、カウンターパートと一緒に働きながら特別支援教育全般(授業内容、指導方法、障害児への接し方など)に関する助言を行う。また、1.教材・教具の作成指導および活用方法の紹介、2.情操教育(スポーツ、音楽、図画工作)の充実、3.地域や保護者に開かれた環境づくり、4.他施設との連携促進、5.ワークショップや講習会、各種イベントへの参加促進をすることが求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) センター内に併設されている特別支援教育部門において、以下の業務を行う。 1.各学級と同僚教員と一緒に働きながら、授業内容への助言、活動のアイデアを提供する。 2.児童等への接し方や教授法について同僚教員への指導を行う。 3.授業に活用できる手作り可能な教具・教育玩具の紹介、作成指導を行う。 4.他の障害者支援分野ボランティアと連携し、定期会議やワークショップ等を実施する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・施設長(女性・40代) ・同僚スタッフ(特別支援教育担当・女性・20代～50代) ・理学療法士 ・学習支援対象障害児(男女・4歳～20歳、4クラス、約40名)				5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:指導者育成も求められるため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
					現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~40 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号( JL 424 - 14- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地( アンマン )から 南 方向 10 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)は、長年パレスチナ難民としてヨルダンに居住している人々への包括的な支援を行っている機関であり、国際機関である国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)とともに、教育や福祉、保健衛生など生活向上のための支援をおこなっている。2014年1月時点では、JICAボランティア13名がDPAに配属されており、これらのボランティアは難民居住地域の学校や施設、および市内に点在するUNRWAが運営する学校で活動している。				
要請	1) 要請理由・背景 活動先はアンマン南部にあるパレスチナ難民キャンプ内の障害児・者通所施設であるタイベCBR(Community Based Rehabilitation)センター。センターでは、子どもたち(軽度の知的障害、聴覚障害、学習障害)を対象に学習支援を行う他、外来リハビリ部門、職業訓練等がある。隊員は、カウンターパートと一緒に働きながら特別支援教育全般(授業内容、指導方法、障害児への接し方など)に関する助言を行う。また、1.教材・教具の作成指導および活用方法の紹介、2.情操教育(スポーツ、音楽、図画工作)の充実、3.地域や保護者に関われた環境づくり、4.他施設との連携促進、5.ワークショップや講習会、各種イベントへの参加促進をすることが求められている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) センター内に併設されている特別支援教育部門において、以下の業務を行う。 1.各学級の同僚教員と一緒に働きながら、授業内容への助言、活動のアイデアを提供する。 2.児童等への接し方や教授法について同僚教員への指導を行う。 3.授業に活用できる手作り可能な教具・教育玩具の紹介、作成指導を行う。 4.他の障害者支援分野ボランティアと連携し、定期会議やワークショップ等を実施する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・施設長(女性・40代) ・同僚スタッフ(特別支援教育担当・女性・20代～50代) ・理学療法士 ・学習支援対象障害児(男女・4歳～20歳、4クラス、約40名)			5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:指導者育成も求められるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号 ( JL 424 - 14 - A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 27 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発省				
	2) 配属先名 (日本語) アルフセイン障害者訓練センター				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地( アンマン )から 北東 方向 1 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.25 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1971年に設立されたアンマン市内にある障害者支援NGO。特別支援学校では、6歳から12歳までの身体障害児に初等教育とリハビリサービスの提供を行っている。初等教育ではヨルダン教育省のカリキュラムに準じた読み書き算数の指導のほか、演劇や音楽、スポーツの活動も取り入れている。リハビリ部門では学校児童のほか、乳児～成人までを対象とした理学療法サービスの提供や巡回リハビリも実施している。また、施設内には、義足製作所や職業訓練所も併設している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は、機能障害のある児童に対し、教育省のカリキュラムに準じた初等教育や生活指導、リハビリサービスの提供を行っており、障害児に対する手厚い支援で評判もよいことから市内各地から児童が通っている。カリキュラム以外の情操教育(音楽、美術、体育)を強化するため、今回ボランティアの要請に至った。特別支援教育担当教員は、音楽、美術、体育などの障害児への情操教育の指導方法習得に対する意欲も高く、数年前に派遣されていたJICAボランティアの活動が大変好評であったことから、JICAボランティア派遣に対する期待は大きい。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 施設長および同僚教師と協力して以下の業務を実施する。 1.6歳～12歳までの障害児に対し、音楽(歌や合奏)または図工(絵画、製作)、スポーツなどの指導を行う。 2.同僚教師(特別支援教諭)に、音楽や図工の指導方法の紹介および助言を行う。 3.同僚教師に障害の程度や発達段階による適切なクラス分けや指導方法等教育内容の改善の助言を行う。 4.地域の人々を巻き込んだイベントを行い、センターの障害児・者に社会参加の機会を提供する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 施設長(女性・40代) 特別支援教育担当教員(男性/女性・16名・20代～40代)			5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~40 ℃位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 8 日

要請番号( JL 463 - 14- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	障害児・者支援			2年	26 / 3	年 月 から
				1年	26 / 4	
		ヶ月	27 / 1			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省					
	2) 配属先名 (日本語) ビレッジオブホープ					<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 アレキサンドリア JICA事務所の所在地( カイロ )から 北 方向 200 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 障害児・者支援を行う同NGOは2001年にアレキサンドリア郊外(ボルグエルアラブ)に施設を設立し、2007年にアレキサンドリア市街地に事務所を設立した。2014年同事務所の近隣に就学前児童、幼児を受け入れる施設を開園する。ボルグエルアラブの施設では家畜飼育、野菜栽培などの活動も行っており、製パン工房で製造されるパン、菓子はマーケットに出荷し現金収入源となっている。年間予算20万ドル。過去に体育、野菜、養護、作業療法士のJOCVが活動した。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2014年同事務所の近隣に障害を持つ就学前児童、幼児を受け入れ幼児教育を実施する施設を開園予定であり現在準備中である。同施設では、ボルグエルアラブで受け入れをしていない幼児の通所施設として、幼稚園教育を実施する。教育を遊びを通して手や体、考える能力を養っていく方針を掲げている。同施設で早期からJOCVの協力を得てスタッフの質の向上や子どもたちのケアの質を確保していく目的で要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 新しく設立される障害児のための幼稚園をメインにビレッジオブホープに来る障害児・者のケアを支援する。 1.施設に来る障害児に対して遊びを取り入れたカリキュラムを提供し、それぞれの子どもの能力向上を支援する。 2.障害児たちが日常生活に必要な基本動作などの向上を目指した指導をする。 3.障害児の家族に対して、家庭でのケアや障害の説明などを行い、理解と協力を促進する。 4.施設のスタッフに対して必要に応じて上記についての指導や情報共有をしていく。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 施設教室、執務室					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 施設長 50代 女性 アレキサンドリア事務所教室スタッフ 1名 20代女性 新設幼稚園のスタッフは未定(通常幼児教育は女性が多い)			5) 活動使用言語 ( エジプト語 ) 6) 生活使用言語 ( エジプト語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:同僚への指導が必要 ・ 障害児の指導経験 理由:現場での経験実績が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(砂漠気候) 気温( 5~40 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項						



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 8 日

要請番号( JL 463 - 14 - A - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省				
	2) 配属先名 (日本語) ビレッジオブホープ				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボルグエルアラブ JICA事務所の所在地( カイロ )から 北 方向 200 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 障害児・者支援を行う同NGOは2001年にアレキサンドリア郊外(ボルグエルアラブ)に施設を設立し、2007年にアレキサンドリア市街地に事務所を設立した。2014年同事務所の近隣に就学前児童、幼児を受け入れる施設を開園する。ボルグエルアラブの施設では家畜飼育、野菜栽培などの活動も行っており、製パン工房で製造されるパン、菓子はマーケットに出荷し現金収入源となっている。年間予算20万ドル。過去に体育、野菜、養護、作業療法士のJOCVが活動した。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同NGOの要となるボルグエルアラブの施設では、約10名の障害児・者が入寮スタイルで、他20名の障害児・者を受けれている。年齢の幅は10~40歳で、ダウン症、脳性麻痺など重度の利用者が多く、それぞれの利用者の状態に合わせて食事の材料のコントロールなども配慮されている。スタッフ不足などの課題はあるものの、過去に派遣されてきたJOCVの貢献によりケアの向上が見られ、利用者の身体能力の向上や精神状態の安定などの良い変化が見られてきている。家族の理解や協力も向上してきている。それらの成果を受けて、利用者の運動能力の向上に重点をおくためにJOCVが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボルグエルアラブ施設を中心に活動するが、必要に応じてアレキサンドリアの施設でも活動可能。 1. 障害児・者に対して楽しく体を動かす活動を指導する。 2. 配属先スタッフに対して障害児・者向けのゲームや体操などの遊びを通じた能力向上のための活動紹介を行う。 3. スタッフがゲームや体操をカリキュラムに取り入れることができるように支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トレッドミル、バランスボール、マット、古タイヤ遊具他				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 施設長 50代 女性 ボルグエルアラブ施設長60代男性 スタッフ 7名 20代~40代女性			5) 活動使用言語 ( エジプト語 ) 6) 生活使用言語 ( エジプト語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 利用者の親との対話・調整が必要。 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(砂漠気候) 気温( 5~40 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 8 日

要請番号( JL 463 - 14- A - 32 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
エジプト	障害児・者支援			1年	26 / 3	年 月 から
				ヶ月	26 / 4	
				27 / 1		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省
	2) 配属先名 (日本語) 連帯・社会公正省リハビリテーション部 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 カイロ JICA事務所の所在地( カイロ )から 北 方向 0 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の連帯・社会公正省はエジプト国内の貧困削減、生活向上を目指し、地域開発、職業訓練、子供・家族生活支援、障害者支援などの部署を持ち、全国27県に支局を配置している。更に各支局では職業訓練所や貧困児童支援施設、保育施設、福祉関連NGOの活動および活動の資金援助、運営・技術支援を行っている。1997年よりJICAは複数の支局に村落開発普及員、手工芸、幼児教育などの多くのボランティアを派遣し協力してきている。

要請概要	1) 要請理由・背景 連帯・社会公正省リハビリテーション部が管轄する障害児専門幼稚園はカイロ内に多数ある。対象となる幼児は肢体不自由、知的障害、視覚障害、聴覚障害となっている。視覚・聴覚障害についてはそれぞれの障害を持つ幼児を対象とした専門施設となっている。現状では施設で働くスタッフが全て専門的な教育を受けているとは限らず、その知識、情報レベルが低く適切に障害児を扱うことができていないなど課題も多い。これらの施設を巡回して現状を把握し、現場で必要な知識を共有し助言をすることが求められている。2012年現在まで、2地方支局に養護、ソーシャルワーカー、手工芸などのJVが派遣され障害者支援に取り組んでいるが、今回、カイロを対象とした巡回指導JVの要請は初めてとなる。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 本省リハビリテーション部と情報共有、協議しながらカイロ圏内の施設を巡回指導する。 1. カイロの施設で提供されているケアの状況を把握する。 2. 幼稚園のスタッフに対し、情報提供や専門知識・指導法についての指導・助言を行う。 3. 必要に応じて、実際に施設でのケアに当たり実践する。(パイロット園を設定することも可能)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 巡回先の園の遊具、玩具、教材

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( 女性 ) 理由:巡回先スタッフが女性である ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:経験に基づく調整が必要 ・ 障害児の指導経験 理由:現場での経験実績が必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(砂漠気候 ) 気温( 5~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 12 月 25 日

要請番号 ( JL 469 - 14 - A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モロッコ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4 27 / 1 /	年 月 日 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・職業訓練省					
	2) 配属先名 (日本語) イフラン支局					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 イフラン県アズロ市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南東 方向 200 Km 主要都市( フェズ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 本支局は県内に3か所の統合クラスを管轄し、約40人の児童が通学している。児童の障害の種類は多様であるが、中軽度の障害児が混在している。統合クラスは、普通小学校に特別支援クラスが設置されて、同省の教員が直営または、アソシエーション(父母の会等によるNGO)が運営している場合がある。同省直営の場合は一般の小学校教員、アソシエーション運営の場合は無資格の指導員がクラスを担当している。統合クラスは小学校課程のみで、中学校へ進学するには、健常児と同様の試験に合格する必要がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 1998年、国民教育・職業訓練省は障害児の就学を推進する方針を打ち出し、その後、連帯・女性・家族・社会開発省、保健省等との間で統合クラス開設等に係る協定を締結し、2008年に発表された2009-2012年の国民教育緊急プログラムの中で2012年までに800の統合クラス開設、9,600名の障害児の受入を明記しており、統合クラスの数は増加してきている。2009年、障害児の統合クラスへのアクセス一般化、特別支援教育研修を受けた教員の配置についての通達を表明しているものの、教員養成校では特別支援教育研修は行われておらず、特別支援教育の質の改善のため、今回の要請が提出された。イフラン県を管轄するメクネス・タフィラレット州アカデミーには、教員の特別支援教育研修のために2013年10月から長期SV派遣がされている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 県内統合クラスを巡回し、障害児への指導を行う。 2. 特別支援教育の質の向上に向けて教員への助言、研修会を行う。 3. 教員養成校にて活動するSV及び州内で活動する同分野JVと連携し、教材作成、指導案作成支援を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、インターネット、プリンター、コピー機、教材等					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局:支局長 統合クラス担当官他、教育行政官 学校:統合クラス担当教員、指導員			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚への助言を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(地中海性気候) 気温( 0~35 ℃位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 12 月 25 日

要請番号( JL 469 - 14- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望 期間	JOCV/SV
モロッコ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) エルハジャブ支局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 エルハジャブ県エルハジャブ市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 東 方向 170 Km 主要都市( フェズ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 本支局は県内に6か所の統合クラスを管轄し、全体で約60人の児童が通学している。児童の障害の種類は多様であるが、中軽度の障害児が混在しており、一般の小学校教員がクラスを担当している。統合クラスは小学校課程のみで、中学校へ進学するには、健常児と同様の試験に合格する必要がある。同支局は統合クラスの担当教員に対して、外部講師を呼ぶなど特別支援教育に関する数日間の短期研修を独自に行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 1998年、国民教育・職業訓練省は障害児の就学を推進する方針を打ち出し、その後、連帯・女性・家族・社会開発省、保健省等との間で統合クラス開設等に係る協定を締結し、2008年に発表された2009-2012年の国民教育緊急プログラムの中で2012年までに800の統合クラス開設、9,600名の障害児の受入を明記しており、統合クラスの数は増加してきている。2009年、障害児の統合クラスへのアクセス一般化、特別支援教育研修を受けた教員の配置についての通達を表明しているものの、教員養成校では特別支援教育研修は行われておらず、特別支援教育の質の改善のため、今回の要請が提出された。イフラン県を管轄するメクネス・タフィラレット州アカデミーには、教員の特別支援教育研修のために2013年10月から長期SV派遣がされている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 県内統合クラスを巡回し、障害児への指導を行う。 2. 特別支援教育の質の向上に向けて教員への助言、研修会を行う。 3. 教員養成校にて活動するSV及び州内で活動する同分野JVと連携し、教材作成、指導案作成支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品、会議室				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局支局長 協力担当官他、統合クラス担当官、教育行政官 学校統合クラス担当教員、指導員 職業訓練校インターン生			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由:同僚への助言を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 12 月 25 日

要請番号( JL 469 - 14 - A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	派遣希望 期間	JOCV/SV
モロッコ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
					日系/短期
年 月 日から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・女性・家族・社会開発省				
	2) 配属先名 (日本語) 障害児を守るプリンス・ムーレイアブドラ基金				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 フェズ県フェズ市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 東 方向 200 Km 主要都市( フェズ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 知的障害児を持つ親の会が中心になり、1938年に設立された基金で、連帯・女性・家族・社会開発省、社会共済基金等と協定を結び補助等を受けて障害者通所センターを運営している。6歳～26歳の約85人が在籍し、日本の小・中学部に当たる学齢児対象クラスと、高等部に当たる職業訓練を行うアトリエの合計11クラスがある。障害の程度は、軽度、中程度の知的障害(ダウン症、情緒障害、学習障害等)である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在3代目の長期SV(知的障がい者教育)が活動中であり、農園芸、体育、織物指導等を行っている。過去に派遣されたSVも手工芸や洋裁など得意分野を活かして活動を行い、同基金は過去のSVの活動を引継いだ指導を継続している。また家族懇談会や企業訪問を行い、社会参加への取組みを開始しつつある。引続き、障害者の社会参加を目的に技術指導及び進路開拓を目標とした活動を継続して行うため現在活動中の後任ボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.障害者の特性に応じた指導に関する同僚への助言、研修の企画・実施を行う。 2.アトリエ(製菓、洋裁等の指導を行うクラス)において、進路へ向けた技術指導及び進路開拓を、同僚と共に取り組む。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 テレビ、遊具、教具				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 施設長 指導員 囁託医師(言語療法士、心理学者)		5) 活動使用言語 ( フランス語 )		
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由:同僚への助言を行うため ・ 作業学習、実習、就労支援経験 理由:主な活動であるため			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~35 ℃位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特 記 事 項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号( JL 512 - 14 - A - 43 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	障害児・者支援				26 / 4	27 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) サベルグろう学校					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ノーザン州サベルグ・ナントン郡サベルグ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北 方向 690 Km 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1978年に設立された、聴覚障害のある児童・生徒のための全寮制公立学校。幼稚園から中学校まであり、全校生徒数約320名。年間予算は約1600万円。NGOワールド・ビジョンが水供給やチャイルドスポンサーシップによる支援を行っている。以前は米国ピースコーが派遣されて美術を教えていた。2011年10月よりJV(青少年活動)1名が活動中である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目となっている。しかし、本校にはICTの授業を担当できる教員がいない状況である。聴覚障害者にとってのPCの活用は、自分を表現したり、社会と関わる可能性を拡大させることができるため、授業の充足・充実のためにボランティアの要請があげられた。聴覚障害に加えて知的障害のある児童・生徒もいるので、個別に丁寧な指導体制が必要となる。現在活動中のJVは主に小学校高学年、中学生に対してPCの基本的な操作や、MS Officeの初歩的な使用方法まで指導しており、簡単なビデオ作成指導等にも取り組んでいる。また、今後は放課後にスポーツや製作活動などの幅広い余暇活動の指導を行うことも期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.聴覚障害をもった児童・生徒にパソコンの基本的な使い方を教える。 (起動からの基本操作、MS Word, Excel などの基本ソフト) (授業は小学校4,5,6年生と中学1,2,3年生1クラスずつを同僚教師とのペア・ティーチングや単独指導により行う。) 2.放課後などにスポーツ・製作活動など、余暇活動の指導などを行う。 (担当分野はボランティアが得意分野を考慮して配属先と相談する。) 3.授業や日常生活で特別な支援が必要な児童・生徒への補助を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC10台(Windows XP)、プリンター2台					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長: (女性) 教員: 25名 20~50代 サポート・スタッフ: 13名 20~40代			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ) ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 教員資格として必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ) ・ 障害者との活動経験 理由: 活動上必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 25~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	学校内の活動ではアメリカ式を基本とした手話が必須であるが、赴任後にスタッフや教員から学ぶことで対応可能。					

平成 26 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号 ( JL 512 - 14 - A - 44 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 4 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
ガーナ	障害児・者支援					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
先	2) 配属先名 (日本語) アシャンティろう学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>					
概	3) 任地 アシャンティ州セツレ・サウス郡ジャマシ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 350 Km 主要都市( クマシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.2 時間)					
要	4) 配属先の規模・事業内容 1997年に設立された聴覚障害のある児童・生徒のための寮制公立学校。幼稚園から中学校、そして職業訓練部(料理、服飾、染色、織物、大工)まであり、児童・生徒が自立して社会参加することを目指している。全校生徒数約400名。年間予算は約400万円。以前は米国ピースコーが派遣されて、美術を教えていた。2012年10月よりJV(青少年活動)1名が派遣されて活動中である。日本の草の根無償資金協力により校舎の一部が立てられた。					
請	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年より ICT(Information and Communication Technology)が必修科目となっている。しかし、本校にはICTの授業を担当できる教員は現在2名のみと不足している。聴覚障害者にとってのPCの活用は、自分を表現したり、社会と関わる可能性を拡大させることができるため、授業の充足・充実化のためにボランティアの要請があげられた。聴覚障害に加えて知的障害のある児童・生徒もいるので、個別に丁寧な指導体制が必要となる。現在活動中のJVは主に小学校高学年、職業訓練部に対してPCの基礎を指導している。また、今後は放課後にスポーツや製作活動などの幅広い課外活動を行うことも期待されている。					
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.聴覚障害をもった児童・生徒にPCの基本的な使い方を教える。 (起動からの基本操作、MS Word, Excel などの基本ソフト) (授業は小学校4,5,6年生、中学1,2,3年生、職業訓練部に対して同僚教師とのペア・ティーチングや単独指導により行う。) 2.同僚スタッフにPCの使い方を指導できるとなるとよい。 3.授業や日常生活で特別な支援が必要な児童・生徒への補助を行う。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC約40台(Windows XP/7, MS Office 2003/2007)					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長: (女性) 教員: 25名 20~50歳代 サポート・スタッフ: 13名 20~40歳代	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )				
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の單車/自転車の必要性	
格	・免許 ( ) 又は ( )				<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
条	・性別 ( ) 理由: )				現職教員特別参加制度	
件	・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 教員資格として必要					
等	・経歴 ( ) ( ) 理由: )					
特	・ 障害者との活動経験 理由: 活動上必要				<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否	
記	学校内の活動では手話(アメリカ式とガーナ独自の混合)が必須であるが、赴任後にスタッフや教員から学ぶことで対応可能。					
事	地域概況 気候(熱帯気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号( JL 512 - 14- A - 45 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交代 代目	派遣希望 期間	派遣希望時期
ガーナ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				26 / 4	年 月 から
				27 / 1	
				/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) W・メソジスト盲学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アッパー・ウェスト州ワ市 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 700 Km 主要都市( ワ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 1958年に設立された視覚障害のある児童・生徒のための寮制公立学校。幼稚部から中学部、そして職業訓練部もあり、児童・生徒が自立して社会参加することを目指している。中途視覚障害児への点字学習クラスがあり、習得してから普通学級に入れるよう配慮がされている。全校生徒数約210名。2012年10月よりJV(PCインストラクター)1名が派遣されて、主に中学生に対してPCの使い方の指導をしている。				
要請	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年より ICT(Information and Communication Technology)が必修科目となっている。視覚障害者は特別仕様ソフトウェアを搭載したPCを利用することにより、点字のみでの生活と比較して飛躍的に多くの情報・通信の恩恵を受け、人との交流や生活の幅が広がる可能性が高い。視覚障害者に対する教育においては個別の差が大きく、一人ひとりに向き合う丁寧な指導ができるよう、ボランティアの要請となった。現在利用しているPCはオランダのNGOやガーナの大学からの寄贈品である。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 視覚障害をもった児童・生徒にPCの基本的な使い方を指導する。 (起動からの基本操作、Wordなどの基本ソフト。PC操作には視覚障害者用ソフトウェア JAWS を使用する。) (指導対象は主に中学生。他に小学生も加わる可能性はある。) (指導形態は主にペア・ティーチング(ボランティアが主または副担当。)) 2. 放課後などにスポーツ・製作活動などの指導を行う。 (担当分野はボランティアが得意分野を考慮して配属先と相談する。) 3. 点字教材作りの補助を行う。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC22台(Windows XP、MS Office 2003/2007)、プリンター1台。スキャナー1台、点字製本機2台				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ICT担当教員:小学部、中学部 各1名 全教員は約40名(短大・大学卒、修士) 生徒数は約210名		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( )理由:教員資格として必要 ・経歴 ( ) ( )理由: ・ 障害者との活動経験 理由:活動上必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯気候 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号( JL 524 - 14 - A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・技術省				
	2) 配属先名 (日本語) チランガ視覚障害児特別支援学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カスング県カスング JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 北 方向 100 Km 主要都市( カスング )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1954年に教会系の学校として設立され、現在はマラウイ政府下で視覚障害児の専門の特別支援学校として運営されている。現在6歳から22歳までの92名の生徒が、共同生活をしながら小学校教育を受けている。教員数は9名、補助教員5名。年間予算約150万円程度。他に母体である教会や各種支援団体から資金及び教育に必要な物品等の支援を受けている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 9名の教員が1クラス15名程度のクラス(1年生～8年生)をそれぞれ受け持ち、小学校課程の授業を行っている。教員は一定の特別支援学校教員研修を受けているが、各生徒の障害に適した質の高い授業を提供するには十分でなく、JICAボランティアが要請された。各教員の視覚障害児への教授力を向上させ、生徒の基礎教育を充実させ、将来の自立を促進する。インクルーシブ教育を推進しており、視覚障害児の割合は、全生徒の8割程度。視覚障害児のための教材開発も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.視覚障害児の小学校教育過程の授業支援 2.教師陣の技量向上をめざし、教材・教具作成、授業研究、研修会等の取組みを行う 3.音楽や体育の授業を行う 4.視覚障害児の学習環境改善の提案を行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板 パソコン(1台)、プリンター(1台)、点字教材、ギター、ピアノ				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長・副校長(経験22年 男性 40代) 同僚 教員 9名(経験5-20年 30-40代) 補助員 5名(経験5-20年 30代-40代)			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 授業を行うため 理由:			6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候 ) 気温( 10~30 ℃位)			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号( JL 560 - 14 - A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	派遣希望時期
ベナン	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				26 / 4	年 月 日から
				27 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 家族・社会問題・国家連帯・障害者省				
	2) 配属先名 (日本語) セベヤ視覚障害者社会促進センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コトヌー JICA事務所の所在地( コトヌー )から 東 方向 0 Km 主要都市( コトヌー )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 セベヤ視覚障害者社会促進センターは、ベナン国で2校ある国立盲学校の1つで1983年に創立された。同センターの目的は、視覚障害児(者)(全盲、弱視等)への基礎教育と社会復帰支援であり、教育部門と職業訓練部門から構成されている。教育部門は、就学前教育(6名)、初等教育(23名)、中等教育(36名)の他大学、適正クラスを含め127名の生徒が通学している。11名の教員と中等、大学教育レベルを担当する3名の専属教員が授業を行っている。年間予算は約370万円。ドイツ及びトーゴのNGOから点字機材支援を受けている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同センターの教育部門では、通常の学科(点字によるフランス語、算数、理科、社会)だけでなく、体育の授業として軽度の運動を行ったり、情操教育として音楽、歌、ダンス、クラフトアート作成などを行っている。職業訓練部門では、ゴザ編みやロープ編みを使用した家具作成を行っている。これらの学科以外の授業および活動の活性化、教材の改良のために、生徒の視点に立ち教員をサポートできる人材が求められており本要請に至った。前任者となる初代JVは、音楽、歌、ギター演奏を取り入れた情操教育の支援を重点的に展開した。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教育部門の幼稚園と小学校1年生～6年生の生徒を対象に同僚教員とともに活動を行う。 1. 音楽(遊び歌、楽器演奏を取り入れた歌、お遊戯)を通した、生徒が楽しめる情操教育の実施。 2. ダンス等隊員のアイデアを生かした健康促進活動。 3. 日本文化紹介				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 アフリカ太鼓、ギター				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長1名(女性、50歳代) 教員 14名(男女、30～50歳代) 幼稚園児、小学生			5) 活動使用言語 ( フランス語 )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( ) ( )理由: ・ <b>障害者分野での活動経験</b> 理由:実践的な内容の指導に必要			6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25～35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号( JL 560 - 14 - A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 家族・社会問題・国家連帯・障害者省				
	2) 配属先名 (日本語) アラダ福祉センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アラダ JICA事務所の所在地( コトヌー )から 北 方向 54 Km 主要都市( コトヌー )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同省は、全国約80か所に福祉センターを配置し、地域の社会的弱者に対する支援を行っている。アラダ福祉センターは1981年に設立。日本の市役所の福祉課の役割を担っている。具体的には、各種補助金の窓口業務、カウンセリング業務、障害者の生活支援、女性グループ支援、社会医療事業(医薬品購入補助等)、孤児などの児童支援(学費支援)を実施している。同センターには、障害者の職業訓練となるアトリエ(美容室、靴修理、洋裁、椅子の縄綱、写真)も設置され運営している。2013年10月には、健全者・障害児を交えた幼稚園が開園予定。ルクセンブルグの団体から資金支援がある。年間予算約330万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同センターは、地域住民の抱える問題に対応するため、相談業務及び諸手続きにかかる窓口業務を行っている。また、GBR(地域に根ざしたリハビリテーション)提供サービスを週2回実施している。リハビリ教室は、運動療法士であるカウンターパート(1名)が中心となり、軽度から中程度の障害児(者)10~15名を対象に行われている。同センターに登録している障害児(者)は約60名。慢性的な人員不足の中でカウンターパートとともに障害者支援に協力するボランティアが求められている。内容は障害児(者)の運動機能回復に取り組む活動が中心であり、高い専門性より定期的な訪問を促すサービスに趣を置いている。前任者は障害児(者)リハビリ教室を活性化させた他、大豆粥を活用した母子栄養改善、障害者NGOと石鹸作りのアトリエを開く活動を行っている。地域内の社会的弱者を支援する啓発活動、生活向上支援に積極的に関わるJVが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 センター内窓口業務効率化のための書類整理、作成補助。 2 運動療法士とともにセンター内リハビリ教室の運営実施の補助および利用促進啓発。 3 地域内の社会的弱者(女性、子供、障害者、高齢者等)に対する啓発活動の企画・実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 リハビリ教室機材				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(女性、30歳代 ソーシャルワーカー経験4年) 運動療法士(男性 30歳代 経験2年) その他事務スタッフ(男女 5名) 実習生(女性 20歳代 2名) 地域住民			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ <b>障害児(者)との活動経験</b> 理由: 障害者への実践指導を行うため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記 事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 4 日

要請番号( JL 636 - 14- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	日系/短期
ルワンダ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				26 / 3	
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ブタレ聾唖学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 南部県フイエ郡フイエ JICA 事務所の所在地( キガリ )から 南西 方向 120 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は1971年に教会により設立された聾唖学校で、神父により運営が行われている。小学校教育を寄宿舎制で行い、中学校からは、一定の学力を備えた生徒は、地元の公立校で健常者と共に半日学び、残りの半日は同校で復習を行うというシステムを実施している。一定の学力に満たない生徒に対しては、建築や手工芸等の技術訓練を行っている。現在4歳から18歳の約160名の生徒がルワンダ全土から集まり、寄宿舎生活を送っている。生徒の中には、一部ブルンジやコンゴ民主共和国から来ている者もいる。				
要請	1) 要請理由・背景 生徒は、一般校での教育年数によってクラス別けされており、各クラスの担任が読み書き、計算、発声練習と読唇術等を担当しているが、情操教育までには手が回っていない。生徒たちは、寄宿舎生活を送っており、放課後は勉強以外に特段の活動もなく過ごしていることが多いため、情操教育に繋がる活動を実施すべく、ボランティアの要請があがった。前任者は、生徒に対しスポーツやリズムダンス等体を使った活動や、太鼓演奏、図工、日本文化紹介、ゲーム・おもちゃ遊び等の情操教育を行った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 次の業務から自身の技術や経験を生かしたものを活動に取り入れる。 1. 楽しく身体を動かすための体育指導。具体的にはバレーボールや体操などが期待されている。 2. 図画工作指導 3. 音楽指導 4. 日本文化紹介 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、講堂、小型プール、服飾室、木工室 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者: 学校長(男性、30代、神父) 同僚教員: 16名(内1名聾唖者) その他職員: 4名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( )理由: 査証取得のため必要 ・経験 ( ) ( )理由: ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯性気候 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	赴任後ルワンダ手話の取得が活動に必要となる。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号( JL 763 - 14 - A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウズベキスタン	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 司法省				
	2) 配属先名 (日本語) シャンス障害者支援センター				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 フェルガナ州コーカンド市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 東 方向 320 Km 主要都市( フェルガナ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同センターは、聴覚障害者支援のNGOとして2000年に設立。小学生から成人までの登録者約250名を対象に、学習補助や手工芸講座などを通じて、聴覚障害者の自立と社会参加を支援している。主にコーカンド市内のボランティアスタッフによって運営されており、外国からの援助はない。活動資金は、主に地元企業や地域住民からの寄付等でまかなっている。現在、PCインストラクターの職種でJV1名が活動中である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 支援対象となる登録者のうち、小中学生へは通常の学習補助を行っている。障害を持つ青少年層の自立や社会参加を促すための技能の一つとして、PCの基本操作を教えるボランティアの要請があり、現在、JV1名が活動中である。しかし、冬場は停電が頻発し、長時間にわたって電気が使えないことも少なくないことから、冬季の活動に支障をきたすことも多いため、PC以外にも幅広く支援を行える人材として、障害児・者支援の職種に変更して要請することとなった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は、人間関係の構築、語学力向上、当国で用いられている初級手話の習得に努める。その後、小学生から成人までの聴覚障害者を対象にして、下記のような活動を行う。 ①自分の特技等を生かしながら、クラフトや絵画など、障害者の社会参加と自立に役立つ様々な支援を企画・実施する。 ②現在活動中のPC隊員の活動を引き継ぎ、ワード、エクセルなどの基本ソフトの操作法を指導する(主に冬季以外の活動となる) ③市内や国内で行われる各種の障害者イベント等への参加を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC教室(XPモデルPC6台を設置)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 副代表(40代女性、カウンターパート) スタッフ(20代ボランティア数名、PCの操作は不得手) 活動対象者は、PC操作の未体験者がほとんど。			5) 活動使用言語 ( ウズベク語 ) 6) 生活使用言語 ( ウズベク語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ <b>障害者支援活動にかかわった経験</b> 理由:業務を遂行するうえで必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( -20~40 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	アパート物件の確保が難しいエリアのため、ホームステイとなる可能性もある。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 12 月 20 日

要請番号( JL 763 - 14- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウズベキスタン	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 司法省				
	2) 配属先名 (日本語) タシケント市ろう者文化センター				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 タシケント市ろう者文化センターは、文化・スポーツ活動を通じてろう者の社会参加を促進するための組織である。主な活動として、ろう者への情報提供や交流のための集会を定期的に行っているほか、ろう者の若者によるダンス・グループを組織し各地で公演を行っている。JICA個別専門家(障害者支援)との協働のもと、フォローアップ協力にて2013年10月、日本の「(社福)全国盲ろう者協会」から盲ろう当事者の講師2名を招いて、盲ろう者についての啓発セミナーおよび盲ろう者の通訳介助者の養成講座を実施した。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 上記セミナー及び養成講座を通じて、タシケント市ろう者文化センターを始めとする、ろう者関連組織の人材が育成され、今後は支援の対象を盲ろう者にも拡大していく予定である。関係者からは、ウズベキスタンにおいても「全国盲ろう者協会」を設立したいという意見が出ており、タシケント市ろう者文化センターが中心となって、近い将来組織的基盤ができることが期待される。 しかしながら、盲ろう者へのアプローチ方法について、現地の人材だけでは活動のアイデアに限られるほか、継続して盲ろう者を発掘し、データベースを作成していく必要もあり、そうしたノウハウを持つボランティアの協力が必要である。また、日本の「全国盲ろう者協会」から、継続的な情報・技術支援を受けられるよう、橋渡し役としての活動も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①盲ろう者の定期的会合における活動の企画・実施補助(情報伝達、余暇活動、料理、手工芸等) ②家庭訪問の実施による盲ろう者への生活支援、環境調査 ③盲ろう者の新規発掘とデータベース構築補助 ④日本の「全国盲ろう者協会」との連携促進				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机、椅子、電話、PC				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター代表(女性、50代、経験年数15年以上、カウンターパート) 手話通訳者(30代)			5) 活動使用言語 ( ウズベク語 )	
				6) 生活使用言語 ( ウズベク語 )	
地 域 概 況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 )理由: 調査・調整能力が求められるため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特 記 事 項	気候(ステップ気候) 気温( -20~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 12 月 20 日

要請番号( JL 763 - 14 - A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ウズベキスタン	障害児・者支援			1年	26 / 3
			ヶ月	26 / 4	年 月 から
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立小児精神神経病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 タシケント JICA事務所の所在地( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ウズベキスタンで唯一の小児神経専門病院で、外来患者・入院患者約250名に対し、コンサルテーション、外科手術、リハビリテーション等の治療を提供している。非常勤を含めスタッフは約300名、年間予算は1億6千万円。病院には、地方からの入院患者や孤児、経済的な理由で両親が介護にあたれない児童のための教育施設が併設されており、作業療法や農業・スポーツセラピー、各種イベントのほか、「母と子のためのケア講座」等、総合的な治療プログラムが組まれている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同病院には、治療やリハビリのため3歳から17歳までの患者が通院あるいは入院の形で滞在しているが、運動機能に問題を抱え、介護者の支援なしでは外出が難しい子どもも多く、病院の敷地内で行われる活動のバリエーションにも限りがある。病院に併設される教育施設では、子供の年齢・障害の程度に応じた教育プログラムを提供しており、同僚の教師と協力しながら、課外活動の充実を図る。また、病院では定期的にチャリティーバザー等のイベントを開催しており、折り紙やビーズ細工、ペーパークラフトやカード作り等のクラスを開講し、子供たちの作品製作を支援する。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①手・指の機能向上を兼ねて折り紙やビーズ細工等の指導を行い、作品制作を支援する。 ②情緒の安定や心の解放を図るため、音楽・図工・運動・レクリエーションの指導を行う。 ③活動を通じて日本紹介を行う。 ④病院が開催する各種イベントへの企画・協力を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プロジェクター、リハビリ用ゲーム、遊具、文具ほか				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 保育士、言語障害矯正医、精神科医、教師(20代~60代、経験年数2年~35年)			5) 活動使用言語 ( ウズベク語 ) 6) 生活使用言語 ( ウズベク語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-20~40℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 11 月 26 日

要請番号( JL 045 - 14 - A - 29 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1103 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	福祉用具			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人間開発・社会保障省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立リハビリテーションセンター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウランバートル JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北 方向 0 Km 主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1999年設立のリハビリテーション専門施設で、リハビリ病院、義肢補装具製作所、障害の早期発見・早期治療、障害者の社会参加支援(職業訓練、トレーニング研究)等を担っている。センター職員63名、内義肢装具製作者13名。製作所では、患者の義肢装具の製作、適合を行い、同院の医師、理学療法士(PT)、作業療法士(OT)たちと共同で、リハビリ治療・訓練を提供している。PT2名、OT2名のJV派遣実績あり。現在、義肢装具士・製作のJVが活動中(2013年3月まで)である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、2007年に理学療法士養成課程が設立され、リハビリテーション分野への関心は高まっているが、さまざまな障害を抱える当事者のニーズに対応できておらず、リハビリ療法に関する専門家の数や技術は十分ではない。義肢・装具に関する専門養成機関はなく、靴職人やロシア等外国で短期研修を受けた人材が製作している。同国の補装具補助制度は、成人5年に一度、小児3年に一度と耐用年数が高い。前任は、機材・資材不足の中で、患者のニーズに対応する製作を試行し、耐久性の高い材料の加工法や身体の変化に対応できる調整機構の製作を提案しながら、義肢・装具の製作、適合を行うとともに、セミナー、資料作成等を通じて、同僚たちの技術向上に努めた。技術が定着するまで継続して指導が必要であることから、後任の要請が挙げられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 患者の採寸・採型、及び義肢、サポーター、コルセット、整形靴等の補装具製作を行う。 ② リハビリ治療専門医、看護師、PT、OT等と協力しながら、患者の障害に合わせた治療が提供できるよう、助言・指導する。 ③ 装具の製作等の実務、及びセミナー、勉強会等を通じて、義肢・装具士の技術向上をめざす。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 装具室、工具、測定器、オープン、型枠作成材料等の装具製作に必要な機会、訓練用の道具(台車、杖等)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 義肢補装具製作所所長(男性、40代) 義肢・装具士13名 30～50代(男性5名、女性8名、実務経験3～35年) リハビリ病院 医療従事者 計8名(女性、20～40代、実務経験2～20年)			5) 活動使用言語 ( モンゴル語 )	
				6) 生活使用言語 ( モンゴル語 )	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の單車/自転車の必要性	
・免許 ( ) 又は ( )				<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
・性別 ( )理由:				現職教員特別参加制度	
・学歴 ( ) ( )理由:				<input type="radio"/> 可	
・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由:業務上必要				<input checked="" type="radio"/> 否	
				募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域概況	気候(大陸性気候 ) 気温( -30～30 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 [ ] 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 12 月 20 日

要請番号( JL 763 - 14- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1103 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ウズベキスタン	福祉用具				26 / 3
				26 / 4	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・社会保障省				
	2) 配属先名 (日本語) 国立障害者リハビリテーション義肢装具センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同センターは、国立障害者リハビリテーションセンターが100%出資し、2006年に設立された有限会社である。全国から義肢装具の注文を受け、年間約2,000個の義肢、9,000個の装具類を製作している。年間予算は約64万ドルで、聴覚障害者を含む3名の義肢装具士ほか助手や縫製スタッフ数名が勤務する。これまでボランティアの配置はないが、出資元の国立障害者リハビリテーションセンターには2代にわたり理学療法士のJVが派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同センターでは、現地の経済事情に合わせ、先進国の10分の1の価格で義肢装具を製作している。しかし義肢装具の質が悪く、利用者のニーズを満たすようなレベルには達していない。センターに設置される機材はドイツ製が主だが、故障して使える機能も限られている。義肢装具士たちの中には、イスラエルで研修を受けた者もいるが、限られた機材・素材で年間10,000個以上の義肢装具製作に取り組まねばならない現状にあり、そうした中でより良い製品、より良いサービスを提供するため、ボランティアの技術・経験に基づく協力を必要としている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①現地で入手可能な限られた素材を利用し、製品の質の向上を目指す。 ②日本の技術・工夫を紹介し、同僚へ気付きを与える。 ③作業の効率化のため、実現可能な提案を行う。 ④義手・義足のできるスポーツ等の活動を、日本での事例を交えて紹介する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 切削ルーター、プラスチック加工機、縫製用具、その他簡易な工具類				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 義肢装具士3名(男性、20代~40代、経験10年~20年)			5) 活動使用言語 (ウズベク語 )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( )理由:義肢装具製作の知識は必須 ・経験( 実務経験 ) ( 5年以上 )理由:同僚への指導が求められるため 理由:			6) 生活使用言語 (ウズベク語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
地域概況	気候(ステップ気候 ) 気温( -20~40 ℃位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 1 月 2 日

要請番号( JL 066 - 14 - A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1104 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	高齢者介護			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) 高齢者対策事務局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コロンボ県コロンボ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 東 方向 5 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 高齢者対策事務局では、高齢者の社会開発への参加と権利擁護の推進を目指し、全国の自治体に対して専任オフィサーを配置し、老人ホームや老人会、デイセンターの運営支援を行っている。具体的な業務内容は高齢者の権利擁護に関する仲介、高齢者への福祉サービス提供、老人会・デイセンターの登録などが主な業務である。同事業に対し、これまでに JICAボランティアを7名派遣している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 スリランカでは首都や地方都市部を中心に少子高齢化が進み、高齢化社会を迎えつつある。この現状に対し社会福祉省は高齢者対策事務局を設置し、限られた予算内で高齢者が健康的な老後を送るための支援事業を行っている。これに対し、JICAは3代にわたって7名のボランティアを派遣し西部州・北西部州を中心とする高齢者施設、デイセンター、老人会の巡回活動及び、その他の県での啓発セミナー活動を通して健康増進の一端を担ってきた。これまでの成果として、巡回先の高齢者の間で体操や健康への関心が高まってきており、更なる普及を進めるべく、隊員の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 体操やレクリエーション活動を通して、高齢者の健康意識向上や知識の普及を目指す。具体的には以下の通り。 ・コロンボ市内の老人ホーム・老人会・デイセンター等を巡回し、簡易な体操の指導やレクリエーション活動の実施。 ・ワークショップ(高齢者や関係機関への講習会)を通じた啓発活動の実施。 ・巡回指導を通して高齢者福祉の現状を把握し、所属先へ提言を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務机、椅子など				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 社会事業担当官(女性1名、40代、大卒)  活動対象者: 施設職員等(女性20名程度、20~50代、高卒) 高齢者(不特定多数)			5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由:活動上必要なため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 26~34 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 2 月 5 日

要請番号 ( JL 066 - 14 - A - 51 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1104 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	高齢者介護			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 7 月	26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) 高齢者対策事務局(カルタラ郡事務所)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カルタラ県カルタラ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 南 方向 40 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 カルタラ郡事務所では、高齢者対策事務局から高齢者の権利擁護促進担当官が配置され、高齢者の社会開発への参加や権利擁護の推進を目指し、県内の高齢者介護施設や老人会、デイセンターの支援を行っている。具体的な業務内容は高齢者の権利擁護に関する啓発、高齢者への福祉サービス提供、老人会やデイセンターの登録などが主な業務である。年間予算は約6千万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 スリランカでは首都や地方都市部を中心に少子高齢化が進み、高齢化社会を迎えつつある。この現状を踏まえ、社会福祉省は高齢者対策事務局を設置し、限られた予算内で高齢者が健康的な老後を過ごすための支援事業を行っている。これに対しJICAは、高齢者介護ボランティアを派遣し、西部州及び北西部州を中心とする高齢者施設、デイセンター、老人会への巡回指導を通して、高齢者の介護予防や健康増進のための啓発に協力してきた。配属先では、これまでの成果として、巡回先の高齢者の間で体操や健康への関心が高まってきており、更なる普及を進めるべく、ボランティアの継続派遣を希望し、本要請の提出に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) カルタラ郡内の高齢者介護施設、老人会、デイセンター等を巡回し、以下の活動を行う。 ・巡回先において体操指導やレクリエーション活動を行い、高齢者の健康に対する意識向上を支援する。 ・ワークショップ(施設関係者や高齢者、同僚職員等を対象とした講習会)を実施する。 ・高齢者の体力測定に関する普及活動を行う。 ・巡回指導を通して高齢者福祉の現状を把握し、所属先へ提言を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務机、椅子				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:男性、大卒、40代、局長 カウンターパート:男性、大卒、30代、社会福祉担当官 活動対象者:地域の高齢者			5) 活動使用言語 (シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 (シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由:実務経験が活動に直結する為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 27~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

